

# *ScanSnap*

## 活用ガイド (Mac OS 編)

# 目次

本書の読み方	5
安全に正しくお使いいただくために	6
商標および登録商標	7
開発・販売元	8
連続する操作の表記	9
本書に掲載している画面	10
本書での略記	11
原稿の読み取り方法	12
クイックメニューから操作を選択する	14
ファイル管理ソフトで管理する	19
名刺を整理整頓する	20
指定したフォルダーで管理する	22
メールに添付する	24
プリンターで印刷してコピー機代わりにする	26
検索可能な PDF ファイルを作成する	28
モバイル機器に保存する	30
既存のファイルをモバイル機器に保存する場合	34
Dropbox フォルダーに保存する	36
活字原稿を Evernote に保存する (PDF ファイル)	38
手書き文字を含む原稿を Evernote に保存する (JPEG ファイル)	40
Google ドキュメントに保存する	42
Salesforce Chatter に投稿する	45
SugarSync の同期フォルダーに保存する	48
Word / Excel / PowerPoint 文書に変換する	50
ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能	52
iPhoto に登録する	55
読み取り設定の操作	56
読み取り設定で読み取る	57
読み取り設定の管理	60
読み取り設定を追加する	61
読み取り設定を変更する	64
読み取り設定の名前を変更する	66
読み取り設定の表示順を変更する	68
読み取り設定を削除する	69
目的別読み取り条件	70
片面だけを読み取る (iX500 / S1500 / S1500M / S1300i / S1300 / S300M)	71
カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取る	72
白紙ページを削除する (SV600 除く)	73
文字列の傾きを補正する	74
原稿の向きを回転する	76
裏写りを軽減する	78
照明の影響を軽減する (SV600)	80

かすれや白飛びを軽減する (SV600) .....	82
複数の PDF ファイルに分割して保存する .....	84
本を片面ページずつ分割して保存する (SV600) .....	86
検索可能な PDF ファイルを作成する .....	88
PDF ファイルにキーワードを設定する .....	92
マーカーの引き方 .....	96
自動的に原稿の読み取りを開始する (SV600) .....	98
2つのファイルやページを見開き状態で保存する .....	101
<b>イメージデータの修正 (SV600) .....</b>	<b>102</b>
原稿を読み取った場合 .....	103
書き込んだ指を塗りつぶす (原稿を読み取ったとき) .....	104
本を読み取った場合 .....	108
本のゆがみを補正する .....	109
見開きのページを分割する .....	113
書き込んだ指を塗りつぶす (本を読み取ったとき) .....	116
一度に複数の原稿を読み取った場合 .....	120
イメージデータの向きを修正する .....	121
切り出し範囲を修正する .....	124
必要なイメージデータを追加する .....	126
不要なイメージデータを削除する .....	128
<b>ScanSnap Manager の設定 .....</b>	<b>131</b>
読み取り条件の設定方法 .....	132
クイックメニューの設定方法 .....	134
表示モードの変更 .....	135
表示順の変更 .....	136
お気に入りアプリケーションへの追加 .....	139
連携するアプリケーションの設定変更 .....	140
連携する任意のアプリケーションの管理 .....	141
アプリケーションを追加する .....	142
アプリケーションの設定を変更する .....	146
アプリケーションを削除する .....	148
カスタム原稿サイズの管理 .....	149
原稿サイズを追加する .....	150
原稿サイズの設定を変更する .....	152
原稿サイズを削除する .....	154
アプリケーションの自動連携 .....	155
ScanSnap を 2 台接続した場合 (SV600) .....	156
ScanSnap を無線 LAN に接続して使用する場合 (iX500 / iX100) .....	158
<b>ScanSnap Organizer を使う .....</b>	<b>159</b>
基本的な操作手順 .....	160
ファイルを管理する .....	161
ファイルを編集する (SV600) .....	162
ファイルを活用する .....	163
<b>CardMinder を使う .....</b>	<b>164</b>
基本的な操作手順 .....	166
名刺データをほかのアプリケーションと連携する .....	169
名刺データを検索する .....	170

CardMinder の簡易検索ツールバーで検索する .....	171
キーボードショートカットで検索する.....	172
名刺データにファイルを添付する.....	173
ScanSnap オンラインアップデート .....	174



## 本書の読み方

- 「安全に正しくお使いいただくために」(6 ページ)
- 「商標および登録商標」(7 ページ)
- 「開発・販売元」(8 ページ)
- 「連続する操作の表記」(9 ページ)
- 「本書に掲載している画面」(10 ページ)
- 「本書での略記」(11 ページ)

## 安全に正しくお使いいただくために

添付の安全上のご注意には、ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap をお使いになる前に安全上のご注意を必ずお読みになり、理解されたうえで ScanSnap をお使いください。

## 商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、PowerPoint、Outlook、SharePoint、Windows Live、および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Apple、App Store、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPhoto、iPod touch、および iTunes は、Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

ABBYY™ FineReader™ Engine © ABBYY. OCR by ABBYY

ABBYY および FineReader は、いくつかの法域で登録されている場合がある ABBYY Software Ltd. の商標です。

Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

Google、Google ドキュメント、Android、および Google Play は、Google Inc. の登録商標または商標です。

Salesforce、Salesforce ロゴ、および Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム（salesforce.com, inc.）の登録商標または商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi Protected Setup、および Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の商標です。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、CardMinder、および楽<sup>2</sup>ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

## 開発・販売元

株式会社 PFU

〒 212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地 (ソリッドスクエア東館)

TEL : 044-540-4538

© PFU LIMITED 2013-2014

## 連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」を選択します。

## 本書に掲載している画面

本書では、iX500 を接続した場合の画面を例に掲載しています。

オペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

画面は、改善のため予告なく変更されることがあります。

表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

## 本書での略記

本書では、ScanSnap の各機種を表記する場合は、「カラー イメージ スキャナ ScanSnap」を省略して記載します。

また、以下の名称についても省略して記載しています。

本文中の表記	名称
Mac OS	OS X v10.9、OS X v10.8、および Mac OS X v10.7
Word	Microsoft® Word for Mac 2011
Excel	Microsoft® Excel® for Mac 2011
PowerPoint	Microsoft® PowerPoint® for Mac 2011
Outlook for Mac	Microsoft® Outlook® for Mac
Adobe Acrobat	Adobe® Acrobat®
Adobe Reader	Adobe® Reader®
ABBYY FineReader for ScanSnap	<p>ABBYY FineReader for ScanSnap™</p> <p>本書では、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提にして説明しております。特に指定がない場合は、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。</p> <p>また、予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイドを参照してください。</p>
Google ドキュメント	Google ドキュメント™
Android	Android®
ScanSnap	パーソナル ドキュメント スキャナ ScanSnap シリーズ(*1)
A3 キャリアシート	ScanSnap A3 キャリアシート

\*1： ScanSnap N1800 シリーズは含みません。

# 原稿の読み取り方法

ScanSnap で原稿を読み取る方法について説明します。

ScanSnap には、以下の読み取り方法があります。イメージデータの使用目的に合わせて、読み取り方法を選択してください。

- 「クイックメニューを使用した読み取り」(12 ページ)
- 「読み取り設定を使用した読み取り」(12 ページ)

## ヒント

SV600 の場合、ショートカットキー（キーボードショートカット）の変換に対応したフットペダルを使用することでも、原稿の読み取りができます。

詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

## クイックメニューを使用した読み取り

ScanSnap で原稿を読み取ったあと、表示されるメニューの中からアプリケーションを選択するだけで、イメージデータの保存、メール送信、印刷、アプリケーション連携、またはクラウド連携ができます。

デフォルトでは、この読み取り方法が設定されています。



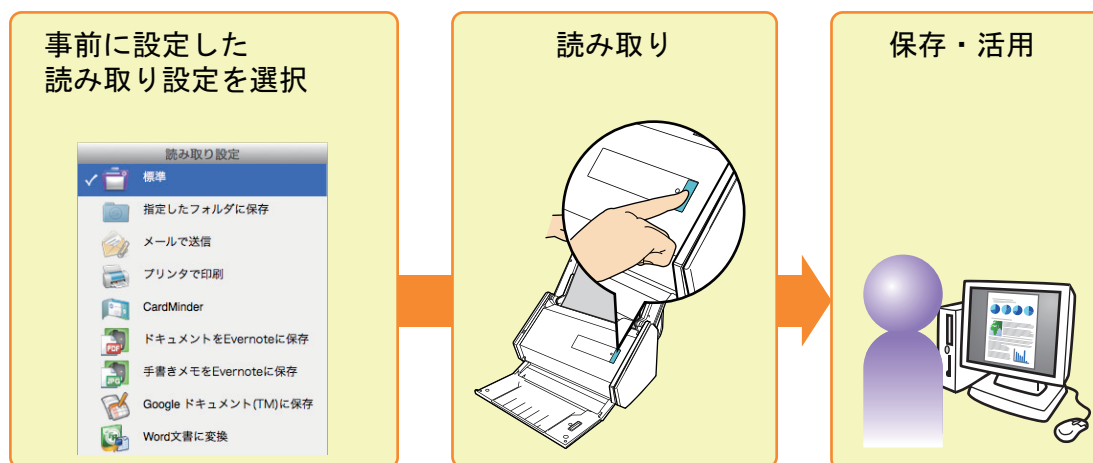
詳細は、「クイックメニューから操作を選択する」(14 ページ)を参照してください。

## 読み取り設定を使用した読み取り

事前に設定した読み取り設定（読み取り条件と連携するアプリケーション）を選択し、ScanSnap の [Scan] ボタンを押すだけで、原稿を読み取ってアプリケーションと連携できます。

繰り返し同じ読み取り条件で、原稿を読み取りたい場合に使用すると便利です。





詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

# クイックメニューから操作を選択する

クイックメニューを使用すると、初めての方でもすぐに ScanSnap を使いこなせます。



クイックメニューからアプリケーションを選択するだけで、以下のような要望を実現します。

- 「イメージデータの活用」(14 ページ)
- 「アプリケーションとの連携」(16 ページ)
- 「クラウドサービスとの連携」(17 ページ)

## イメージデータの活用

読み取った資料をみんなで共有したい。



### 指定したフォルダに保存

ネットワーク上の共有フォルダーにイメージデータのファイルを保存して、関係者でデータを共有したり、ファイルの保存先情報をメールに自動的に記載して、簡単に関係者にお知らせしたりできます。

## 手元にある紙の資料をメールで関係者に送りたい。



### メールで送信

イメージデータのファイルをメールに添付して、関係者に送信できます。

#### 重要

メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

読み取り条件に以下が設定されている場合、複数枚の原稿を読み取ると、複数のファイルが作成されず。読み取る原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択：JPEG (\*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

## 紙の資料をコピーしたい。



### プリンタで印刷

イメージデータをプリンターで印刷できます。

## コンピュータの使用状況が低い時間に、イメージデータを検索可能な PDF ファイルに変換できます。



### 検索可能な PDF に変換

コンピュータの使用状況が低い時間に、イメージデータを検索可能な PDF ファイルに変換できます。

## モバイル機器に資料を保存したい。



### モバイルに保存

コンピュータと接続しているモバイル機器に、イメージデータを保存できます。

保存されたファイルは、PDF ファイルおよび JPEG ファイルが閲覧可能なアプリケーションで参照できます。

## アプリケーションとの連携

読み取った資料を整理および管理したい。



### ScanSnap Organizer

イメージデータが ScanSnap Organizer で指定したフォルダーに保存され、ScanSnap Organizer でイメージデータの整理および管理ができます。

ScanSnap Organizer がインストールされている場合に表示されます。

大量の名刺を整理整頓したい。



### CardMinder

名刺のイメージデータが CardMinder に登録され、CardMinder で名刺の情報を管理できます。

CardMinder がインストールされている場合に表示されます。

紙の資料の内容を引用したい。



### Word 文書に変換



### Excel 文書に変換



### PowerPoint(R) 文書に変換

イメージデータをテキスト認識し、Word 文書 / Excel 文書 / PowerPoint 文書に変換できます。

ABBYY FineReader for ScanSnap (5.0 以降) がインストールされている場合に表示されます。

#### ヒント

ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。

カタログやパンフレットをデータ化して、手軽に管理・閲覧したい。



### iPhoto

カタログやパンフレットのイメージデータが iPhoto に登録され、iPhoto でイメージデータを管理・閲覧できます。

iPhoto5 以降がインストールされている場合に表示されます。

## クラウドサービスとの連携

### Dropbox に連携して資料を活用したい。



#### Dropbox に保存

Dropbox フォルダにイメージデータのファイルを保存できます。

Dropbox for Mac 1.1.45 以降がインストールされている場合に表示されます。

### Evernote に連携して資料（活字原稿）を活用したい。



#### ドキュメントを Evernote に保存

Evernote に PDF ファイルを保存できます。

Evernote for Mac 1.10 以降がインストールされている場合に表示されます。

### Evernote に連携して資料（手書き文字を含む原稿）を活用したい。



#### 手書きメモを Evernote に保存

Evernote に JPEG ファイルを保存できます。

Evernote for Mac 1.10 以降がインストールされている場合に表示されます。

### Google ドキュメントに連携して資料を活用したい。



#### Google ドキュメント(TM)に保存

Google ドキュメントに PDF ファイルを保存できます。

### Salesforce Chatter に連携して資料を活用したい。



#### Salesforce Chatter に投稿

Salesforce Chatter にイメージデータのファイルを投稿できます。投稿したファイルは、Salesforce CRM で活用できます。

## SugarSync に連携して資料を活用したい。



### SugarSync に保存

SugarSync の同期フォルダーにイメージデータのファイルを保存できます。

SugarSync Manager for Mac 1.9.29 以降がインストールされている場合に表示されます。

#### ヒント

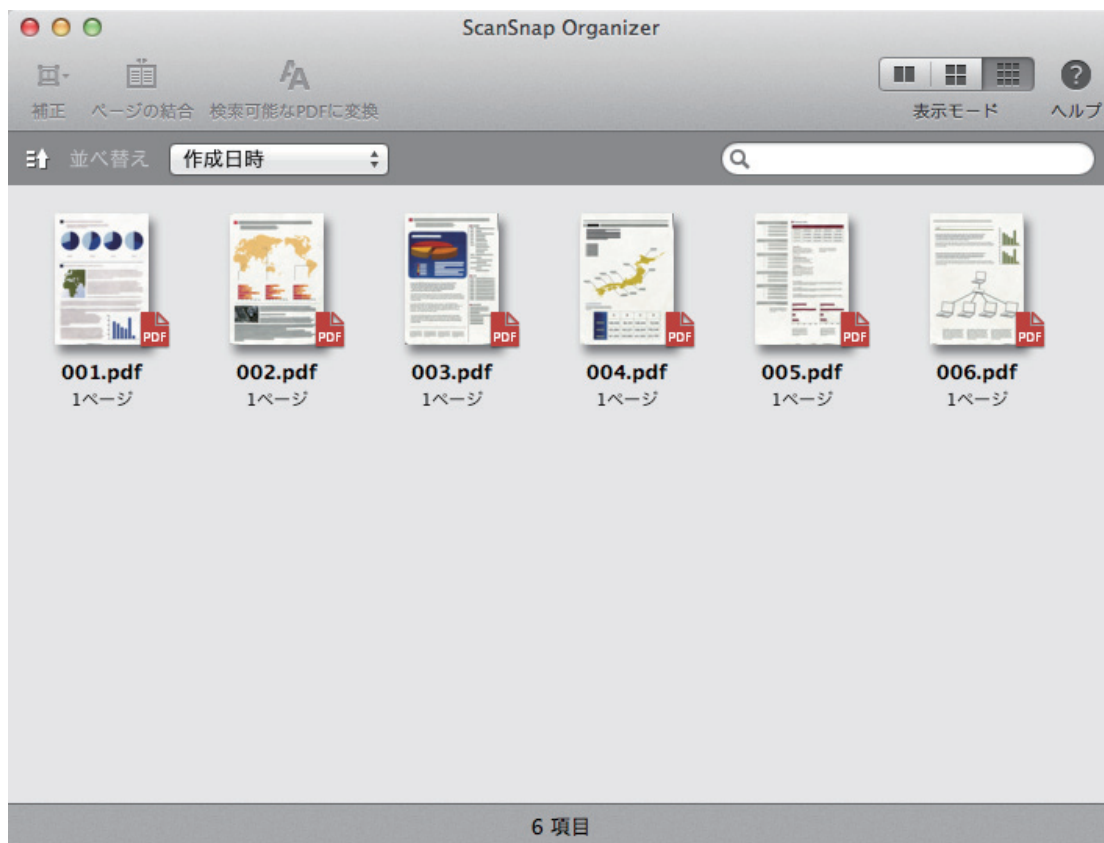
クイックメニューに任意のアプリケーションを追加できます。詳細は、「[連携する任意のアプリケーションの管理](#)」(141 ページ)を参照してください。

# ファイル管理ソフトで管理する

ScanSnap Organizer に、イメージデータを保存する方法について説明します。

1. クイックメニューで、「ScanSnap Organizer」アイコン  をクリックします。

⇒ 「ScanSnap Organizer」画面が表示されます。



## 重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。ScanSnap Organizer に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

## ヒント


- ScanSnap Organizer の機能や使用方法の詳細は、「ScanSnap Organizer を使う」(159 ページ)および ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「読み取り設定の操作」(56 ページ)を参照してください。
- ScanSnap Organizer と自動連携できます。詳細は、「アプリケーションの自動連携」(155 ページ)を参照してください。

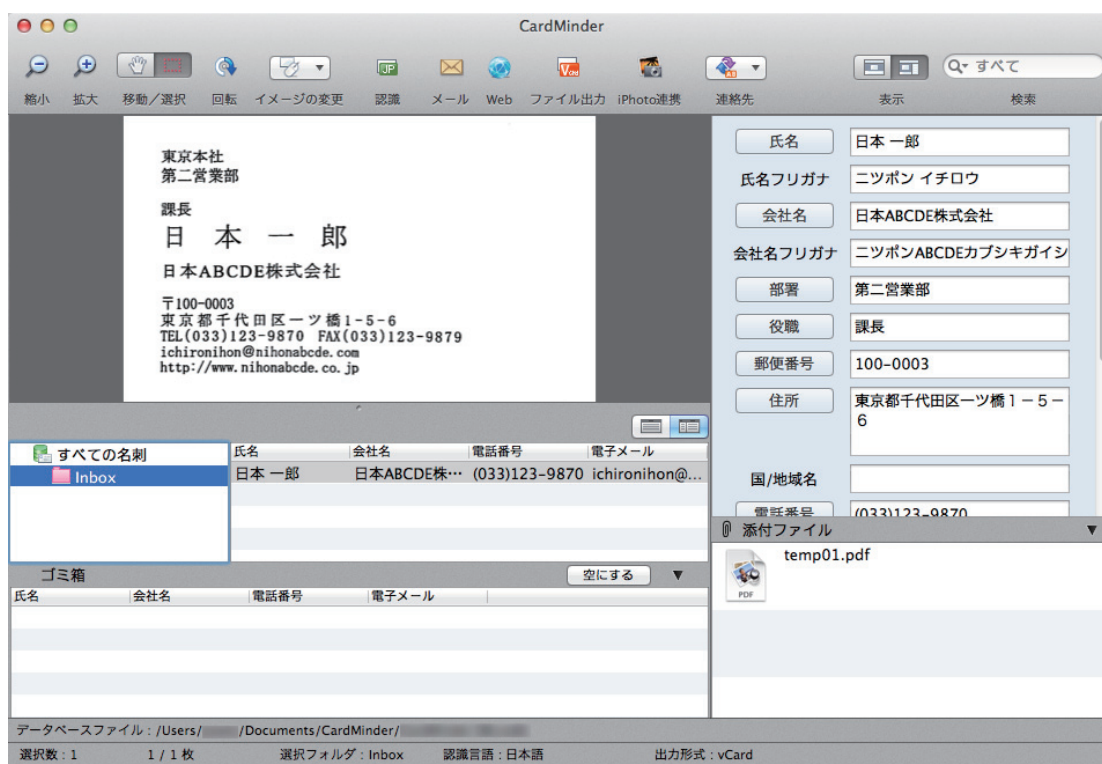
# 名刺を整理整頓する

名刺のイメージデータや情報を、CardMinder に登録する方法について説明します。

## 重要

- イメージデータを CardMinder に登録する場合は、読み取り条件の「白紙ページを自動的に削除します」の設定は無効になり、白紙ページは削除されません。
- CardMinder に一度に登録できるイメージデータは、以下のとおりです。
  - iX500 / S1500 / S1500M / S1300i / S1300 / S300M の場合  
白紙ページを含めて、500 枚（1000 ページ）
  - iX100 / S1100 / SV600 の場合  
白紙ページを含めて、1000 ページ

1. クイックメニューで、「CardMinder」アイコン  をクリックします。  
⇒ 「CardMinder」画面が表示されます。
2. 読み取った名刺のイメージデータを確認します。



## 重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で名刺の読み取りを開始できません。CardMinder に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。



## ヒント

- CardMinder の機能や使用方法の詳細は、「[CardMinder を使う](#)」(164 ページ)および CardMinder のヘルプを参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。
- CardMinder と自動連携できます。詳細は、「[アプリケーションの自動連携](#)」(155 ページ)を参照してください。

## 指定したフォルダーで管理する

指定したフォルダーに、イメージデータを保存する方法について説明します。

ネットワーク上の共有フォルダーにイメージデータを保存すると、関係者でデータを共有できます。また、ファイルの保存先情報をメール本文に自動的に記載できるので、簡単に関係者にお知らせできます。


### ヒント

Mail の「Mail」メニュー→「環境設定」→「一般」アイコン→「デフォルトメールソフト」に設定したメールソフトに連携されます。

サポートしているメールソフトは、以下のとおりです。

- メール (OS X v10.8 以降)
- Mail (Mac OS X v10.7 または Mac OS X v10.6)
- Outlook for Mac 2011



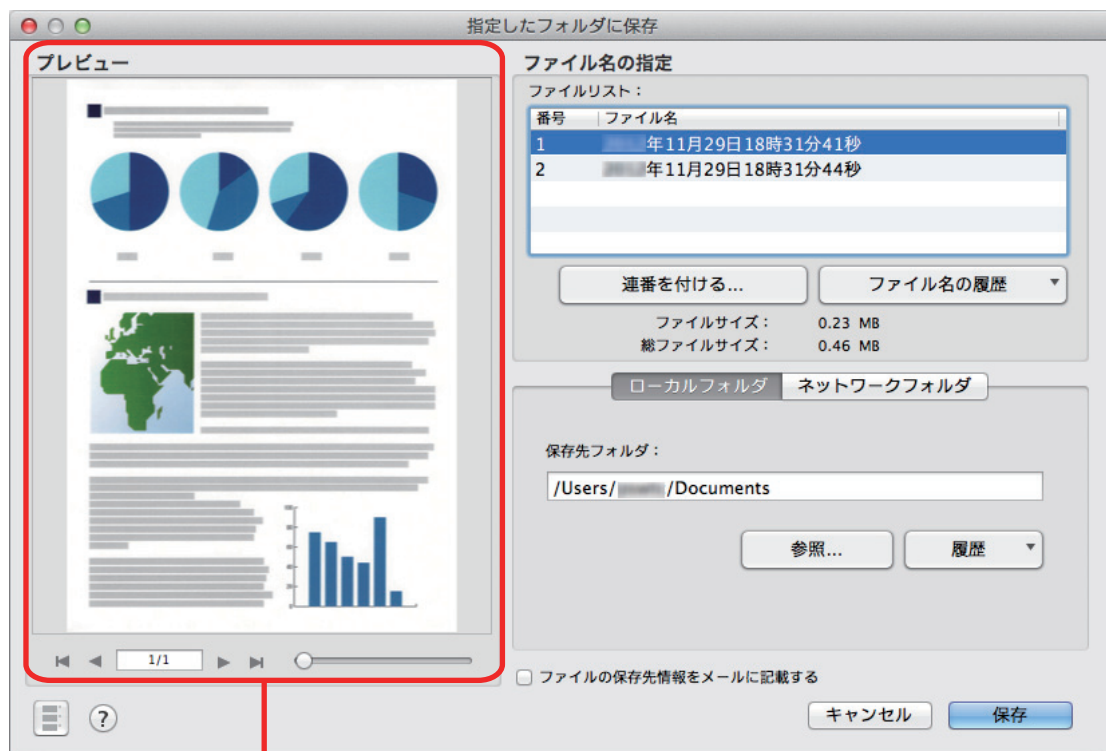
1. クイックメニューで、「指定したフォルダに保存」アイコン  をクリックします。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

2. プレビューで読み取り結果を確認します。

「指定したフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダーを変更したり、ファイルの保存先情報をメールに記載するかどうかを設定したりできます。

「指定したフォルダに保存」画面の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



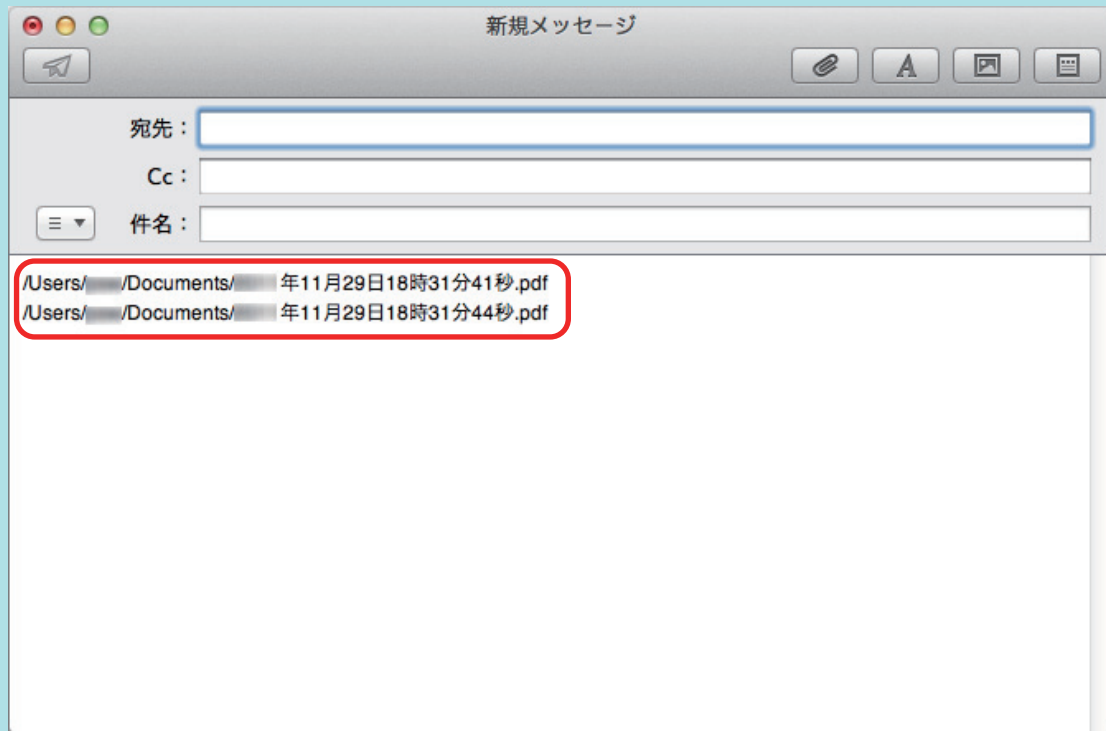
プレビュー

### 3. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 指定したフォルダーにファイルが保存されます。

#### ヒント

「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、ファイルの保存先情報がメールの本文に記載された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



#### 重要

- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnapで原稿の読み取りを開始できません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

#### ヒント

読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「読み取り設定の操作」(56 ページ)を参照してください。

# メールに添付する

イメージデータをメールに添付する方法について説明します。

## ヒント

Mail の「Mail」メニュー→「環境設定」→「一般」アイコン→「デフォルトメールソフト」に設定したメールソフトに連携されます。

サポートしているメールソフトは、以下のとおりです。

- メール (OS X v10.8 以降)
- Mail (Mac OS X v10.7 または Mac OS X v10.6)
- Outlook for Mac 2011



## 1. クイックメニューで、「メールで送信」アイコン をクリックします。

⇒ 「メールで送信」画面が表示されます。

## ヒント

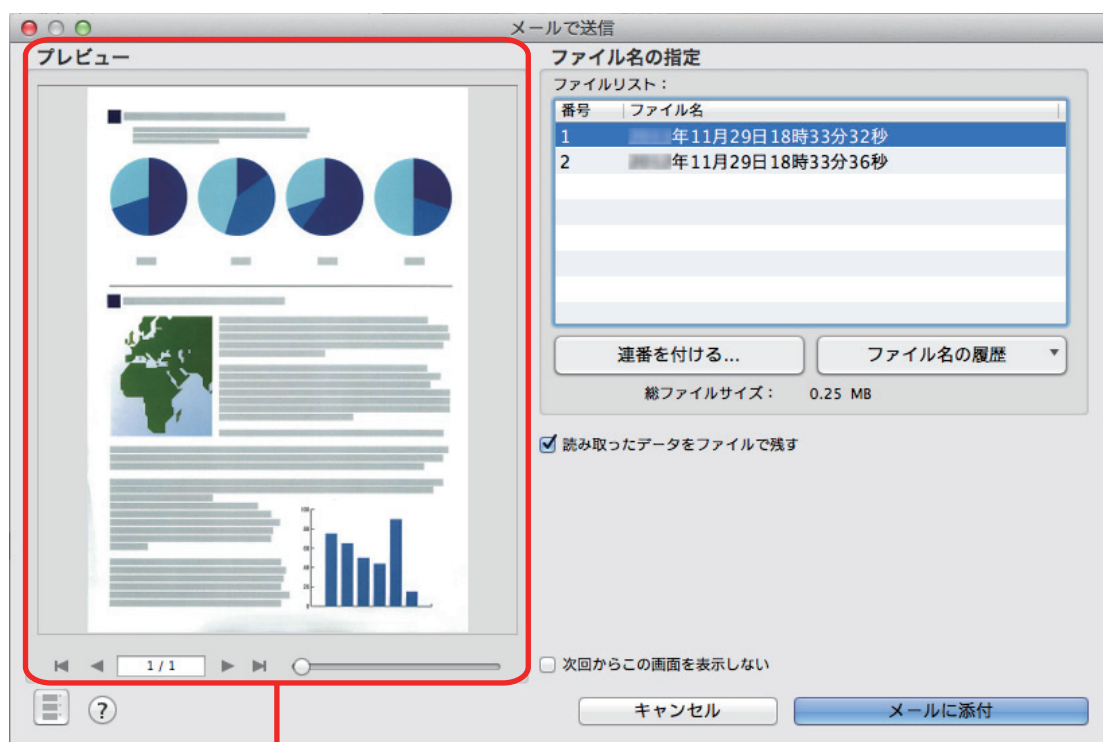
「メールで送信」画面を表示しない設定にできます。「メール送信」画面を表示しない設定にした場合は、ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。

設定の変更方法については、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。

## 2. プレビューで読み取り結果を確認します。

「メールで送信」画面では、イメージデータをメールに添付するときの設定ができます。

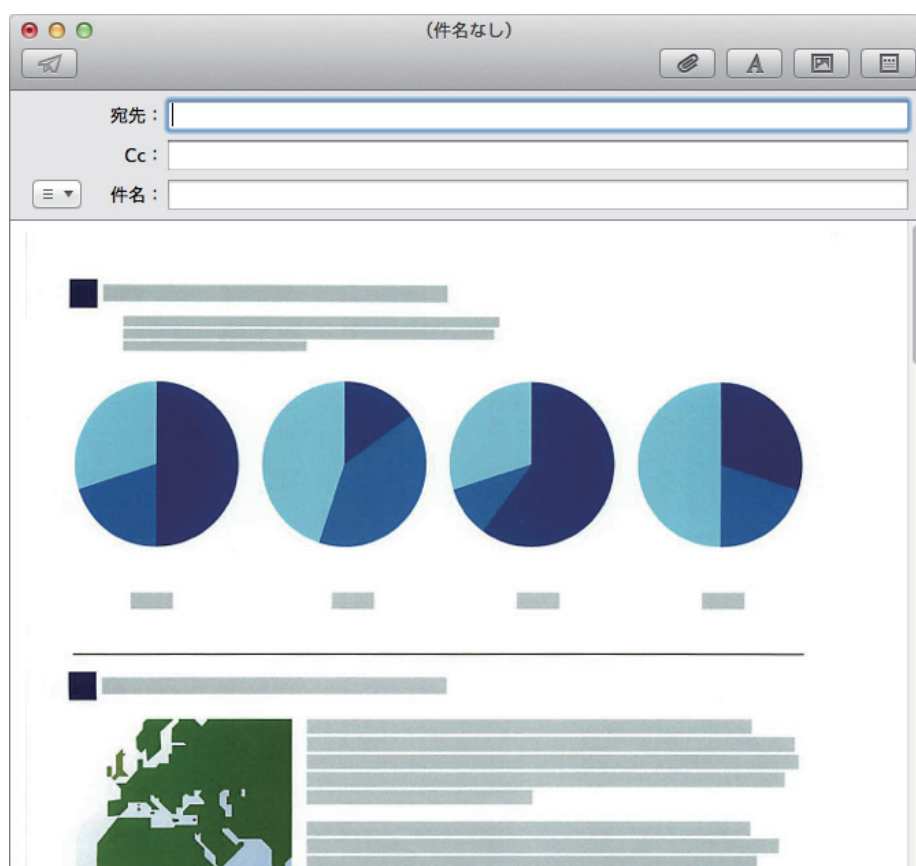
「メールで送信」画面の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

### 3. [メールに添付] ボタンをクリックします。

⇒ ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



#### 重要

- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

#### ヒント

- 「メールで送信」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

# プリンターで印刷してコピー機代わりにする

イメージデータをプリンターで印刷する方法について説明します。

プリンターに連携すると、ScanSnap をコピー機のように利用できます。

## 重要

- 原稿の読み取り方法や原稿の状態によっては、原稿を読み取るときに原稿の端の影が映って、イメージデータに線が入ることがあります。この状態でプリンターに連携すると、線が入ったイメージデータが印刷されます。



1. クイックメニューで、「プリンタで印刷」アイコン  をクリックします。

⇒ 「プリント」画面が表示されます。

## ヒント

「プリント」画面が表示されないよう設定できます。「プリント」画面が表示されないよう設定した場合は、直接印刷が実行されます。

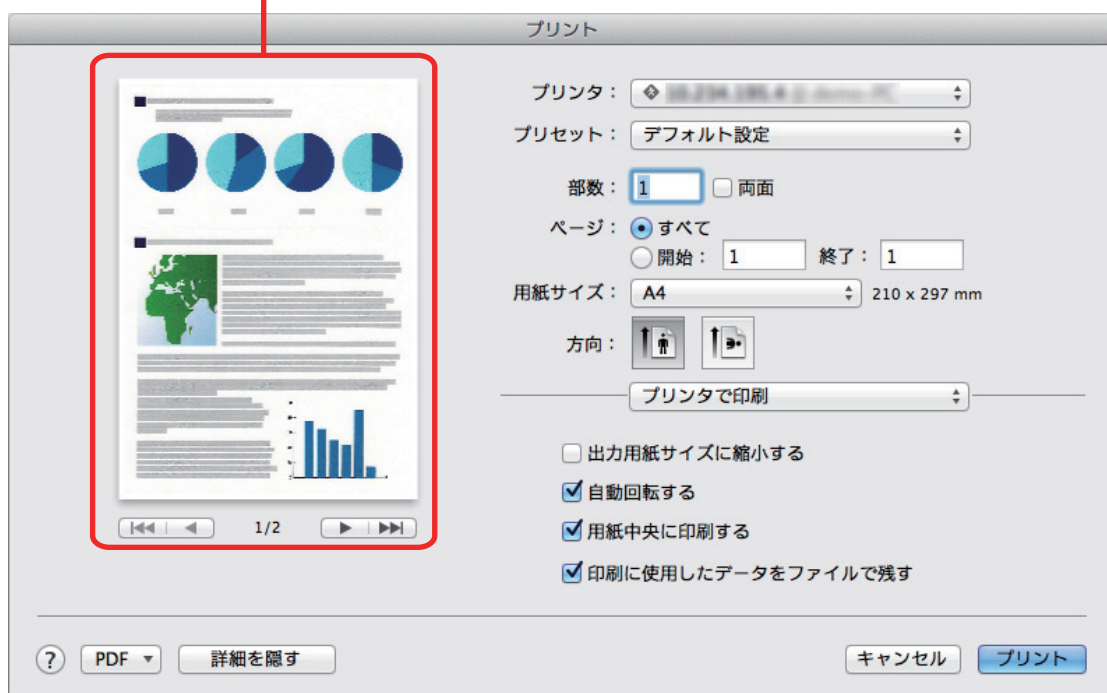
設定の変更方法については、「連携するアプリケーションの設定変更」(140 ページ)を参照してください。

2. 「プリント」画面で読み取り結果を確認します。

「プリント」画面では、印刷するプリンター、印刷部数、イメージデータの印刷サイズや位置、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「プリント」画面の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

## プレビュー



3. [プリント] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが印刷されます。

### 重要

- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「プリンタで印刷」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

### ヒント

- 「プリンタで印刷」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#) (140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

# 検索可能な PDF ファイルを作成する

検索可能な PDF ファイルを作成する方法について説明します。

コンピュータの使用状況が低い時間に処理が可能なので、検索可能な PDF ファイルを作成したい原稿が複数ある場合にも効率的に変換できます。

## 重要

- 以下のような原稿（文字）は、検索可能な PDF に正しく変換できない場合があります。この場合、カラー設定や解像度を上げて読み取ることで、正しく変換できることがあります。

### 各言語共通

- 手書き文字
- 低解像度での小さな文字
- 傾いた原稿
- 設定言語以外の言語の原稿


### 日本語、中国語（簡体字） / 中国語（繁体字）、韓国語

- イタリック体（斜体）
- 上下添え字、複雑な数式
- 文字の背景に不均一色背景や模様がある原稿
  - 影、白抜きなど装飾がされている文字
  - 網掛け内の文字
- 複雑なレイアウトの原稿および文字を判別しにくい原稿（裏写りした原稿、よごれた原稿など）  
（このような原稿では PDF 変換に時間が非常にかかる場合があります）
- 裏写り軽減を有効にしている場合は、認識率が低下することがあります。その場合は、以下の手順で無効にしてください。

ScanSnap Manager のメニューから、「設定」→「読み取りモード」タブ→ [オプション] ボタンをクリックすると表示される「読み取りモードオプション」画面で、「裏写りを軽減します」チェックボックスのチェックを外します。

- 縦書き文字は、Spotlight やプレビューでは検索できません。Adobe Acrobat では検索できます。

## ヒント

「検索可能な PDF に変換」が起動中は、メニューバーのステータスメニューに「検索可能な PDF に変換」のアイコン  が表示されます。詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

1. クイックメニューで、「検索可能な PDF に変換」アイコン  をクリックします。

⇒ 「検索可能な PDF に変換 - 対象ファイル一覧」画面が表示され、変換が開始されます。

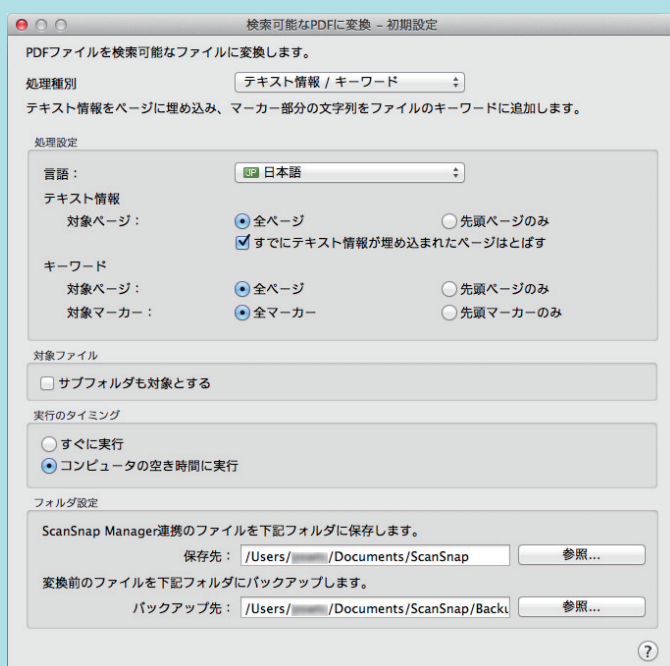




No.	ファイル名	処理種別	実行タイミング	言語	状態	原因	ページ数	登録日時
1	年06月26日16時...	TEXT	空き時間に実行	日本語			1	/06/26 16:30

## ヒント

「検索可能な PDF に変換」を初めて起動すると表示される画面で [OK] ボタンをクリックすると、「検索可能な PDF に変換 - 初期設定」画面が表示されます。「検索可能な PDF に変換 - 初期設定」画面では、検索可能な PDF ファイルに変換するときの処理内容、変換タイミング、および保存するフォルダーを設定してください。



## 重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「検索可能な PDF に変換 - 対象ファイル一覧」画面に読み取った原稿のファイルが追加されてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

## ヒント

- 「検索可能な PDF に変換」に関する設定を変更できます。詳細は、「連携するアプリケーションの設定変更」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「読み取り設定の操作」(56 ページ)を参照してください。

# モバイル機器に保存する

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、モバイル機器に保存する方法について説明します。

## 重要


- コンピュータに接続できるモバイル機器は、1 台だけです。
- 本機能を使用するには、接続するモバイル機器に ScanSnap Connect Application がインストールされている必要があります。各モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、アプリケーションマーケット（App Store または Google Play）からダウンロードしてください。


モバイル機器用の ScanSnap Connect Application が動作するオペレーティングシステムは、以下を参照してください。

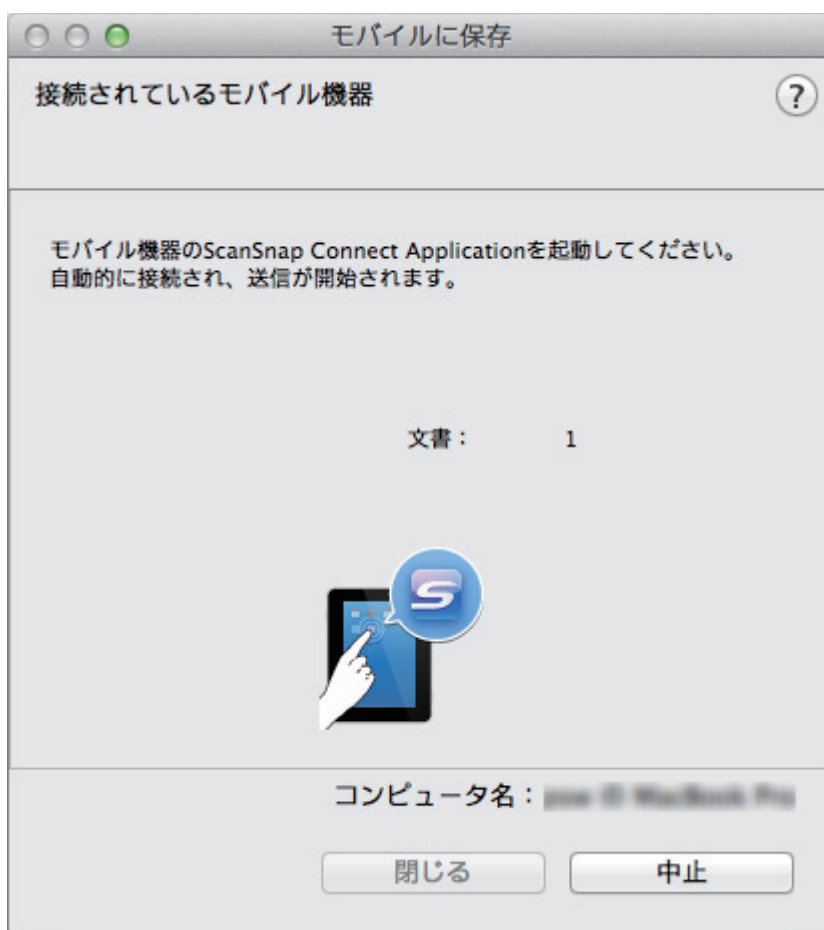
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

- モバイル機器 に一度に保存できるイメージデータのファイル数およびファイルサイズは、以下のとおりです。
  - ファイル数：100 まで
  - ファイルサイズ：1024M バイト

## ヒント

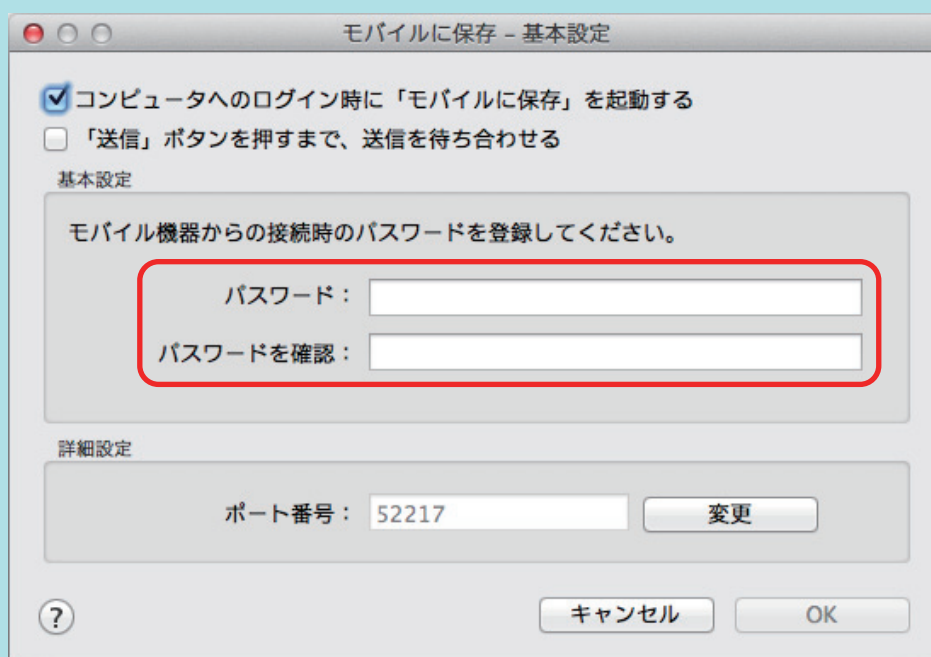
「モバイルに保存」が起動中は、メニューバーのステータスメニューにアイコン  が表示されます。詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

1. クイックメニューで、「モバイルに保存」アイコン  をクリックします。  
⇒ 「モバイルに保存」画面が表示されます。



### ヒント

- 「モバイルに保存」を初めて起動すると表示される画面で [OK] ボタンをクリックすると、「モバイルに保存 - 基本設定」画面が表示されます。「モバイルに保存 - 基本設定」画面では、モバイル機器と接続するためのパスワードを設定してください。そのほかの設定項目の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

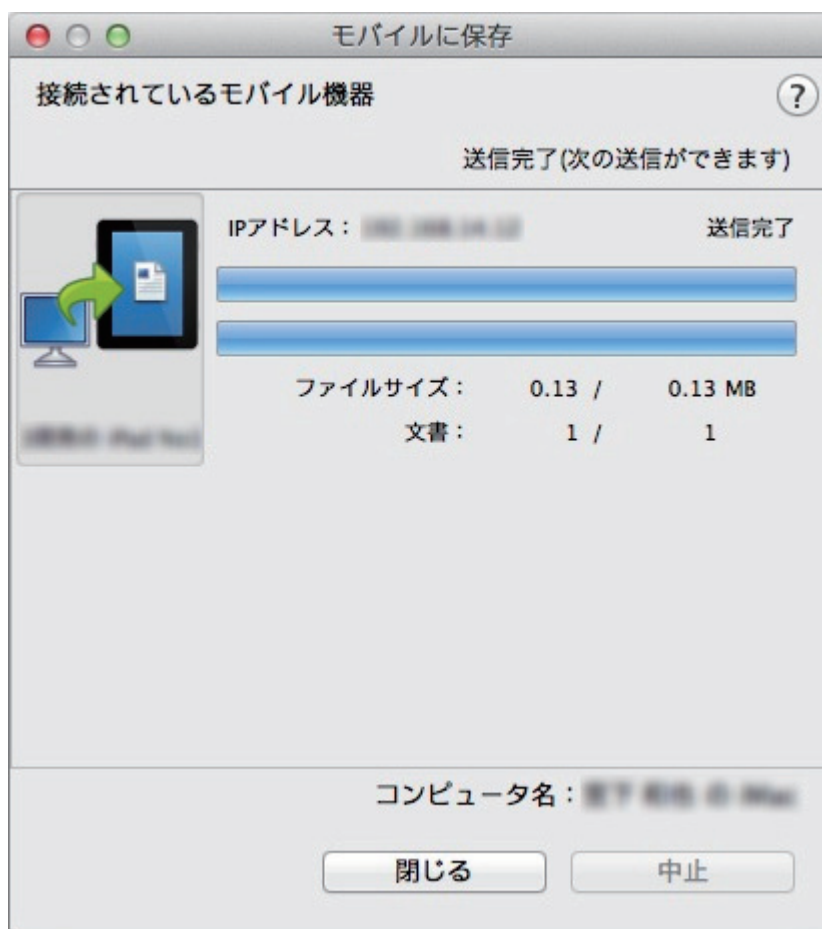


- ファイアウォールのブロックの警告が表示されることがあります。表示された場合は、「許可」を選択してください。

## 2. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面にコンピュータと接続中のモバイル機器が表示され、イメージデータがモバイル機器に送信されます。



### ヒント

「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「[送信]」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に「[送信]」ボタンが表示されます。「[送信]」ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。

## 3. イメージデータの送信が完了したら、「閉じる」ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。

### ヒント

「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

### 重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。モバイルに保存に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

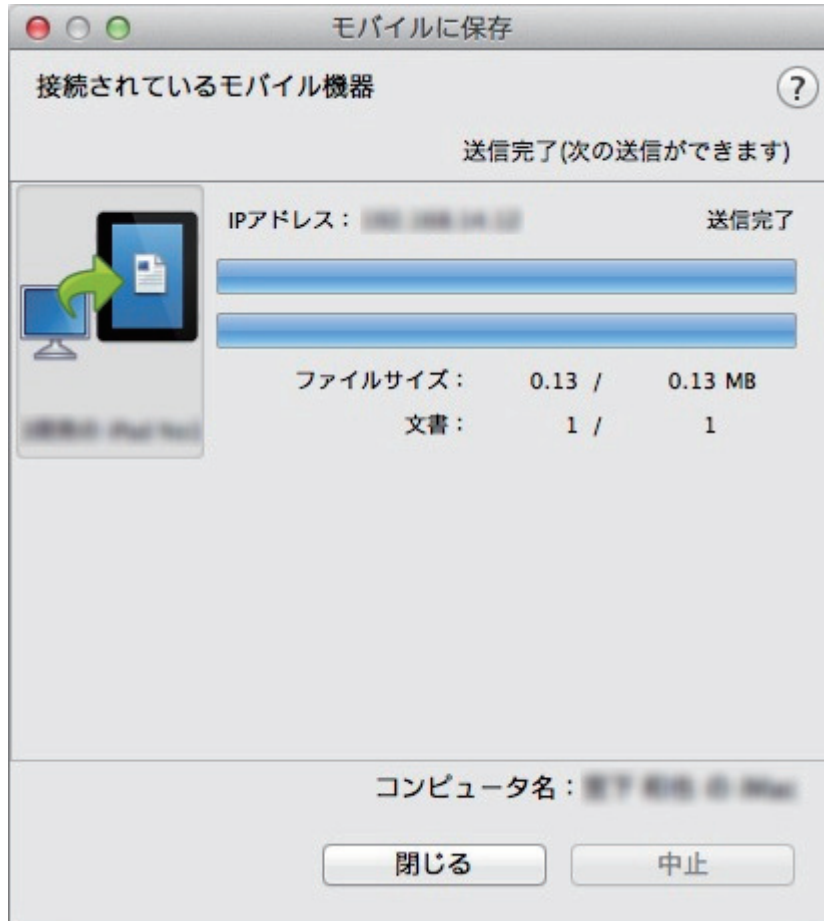
## ヒント

- モバイル機器側の機能および使用方法の詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。
- 「モバイルに保存」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更 \(140 ページ\)](#)」を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作 \(56 ページ\)](#)」を参照してください。
- モバイルに保存と自動連携できます。詳細は、「[アプリケーションの自動連携 \(155 ページ\)](#)」を参照してください。

## 既存のファイルをモバイル機器に保存する場合

既存のファイルをモバイル機器に保存する方法について説明します。

1. Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「モバイルに保存」をダブルクリックします。  
⇒ 「モバイルに保存」画面が表示されます。
2. モバイル機器からコンピュータに接続します。  
モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。  
⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面に、コンピュータと接続中のモバイル機器が表示されます。
3. メニューバーのアプリケーションメニュー「ファイル」→「開く」を選択します。  
⇒ 「開く」画面が表示されます。
4. モバイル機器に保存したい PDF ファイルまたは JPEG ファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックします。  
⇒ ファイルが、コンピュータからモバイル機器に送信されます。



5. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。

# Dropbox フォルダーに保存する

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、Dropbox フォルダーに保存する方法について説明します。

## 重要

Dropbox のアカウントを取得する必要があります。

## ヒント

Dropbox for Mac をインストールしたあと、Dropbox に初めてログインしたときに、Dropbox フォルダーが作成されます。

Dropbox フォルダーは、Dropbox で使用する同期専用のフォルダーです。



1. クイックメニューで、「Dropbox に保存」アイコン  をクリックします。

⇒ 「Dropbox に保存」画面が表示されます。

## ヒント

「Dropbox に保存」画面を表示しない設定にできます。「Dropbox に保存」画面を表示しない設定にした場合は、イメージデータが直接 Dropbox フォルダーに保存されます。

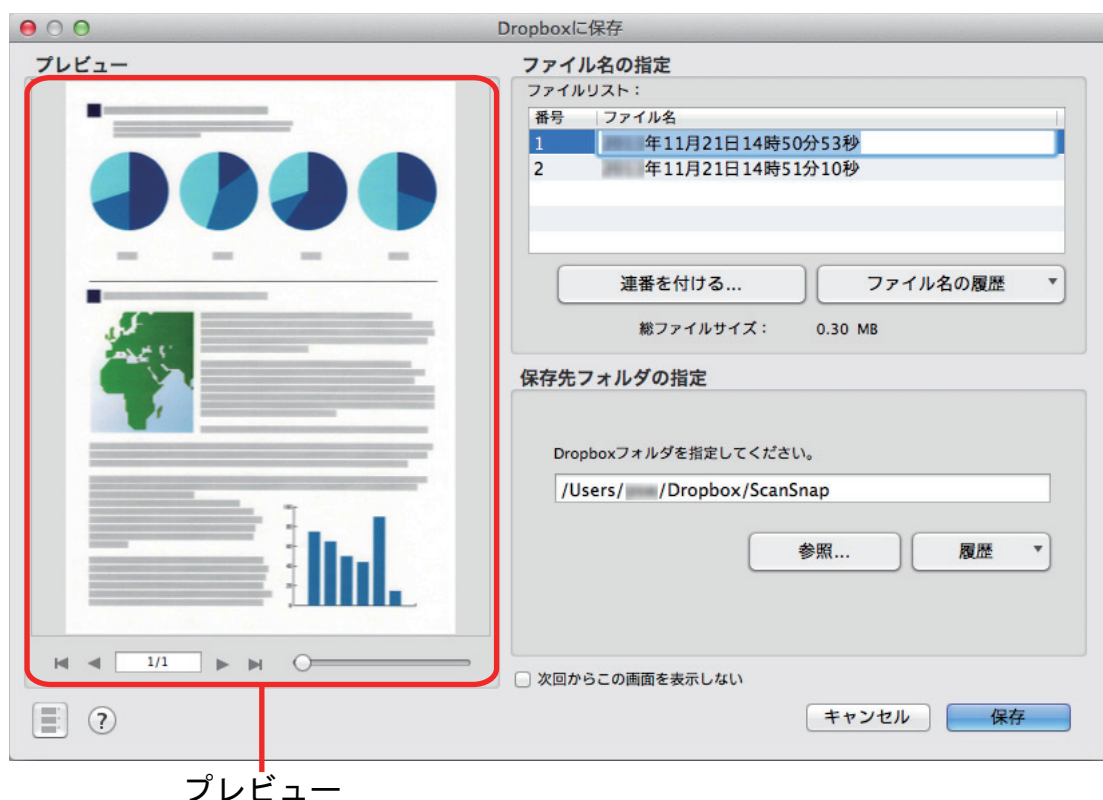
設定の変更方法については、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。

2. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Dropbox に保存」画面では、ファイル名を変更したり、Dropbox フォルダーを指定したりできます。

「Dropbox に保存」画面の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



**重要**

ファイルの保存先に Dropbox フォルダー以外を指定した場合、保存されたファイルは Dropbox と同期の対象になりません。

**3. [保存] ボタンをクリックします。**

⇒ イメージデータが、Dropbox フォルダーに保存されます。

**重要**

- クイックメニューを表示してから「Dropbox に保存」画面を閉じるまでの間は、原稿の読み取りを開始できません。「Dropbox に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

**ヒント**

- 「Dropbox に保存」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

## 活字原稿を Evernote に保存する (PDF ファイル)

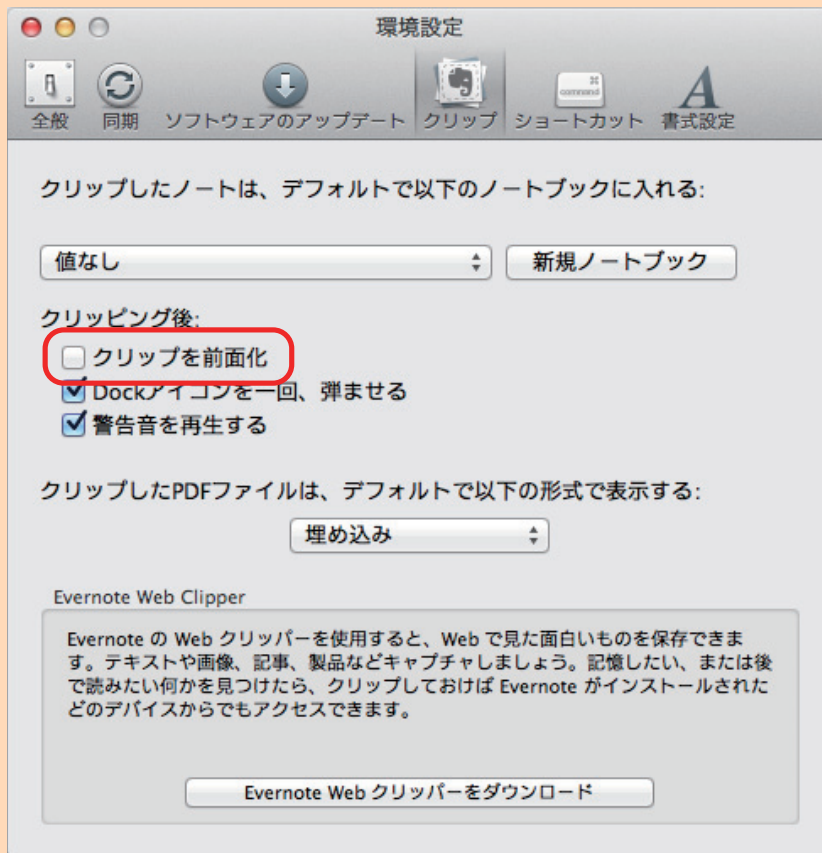
イメージデータを PDF ファイルとして、Evernote に保存する方法について説明します。

検索可能な PDF ファイルに変換してから Evernote に保存すると、Evernote で文書が検索できます。

### 重要

- Evernote のアカウントを作成 (無料または有料) する必要があります。
- ファイルを Evernote に保存する場合は、Evernote for Mac にサインインしておく必要があります。
- 連続して原稿を読み取ると、たくさんのノートが画面上に表示されるため、事前に Evernote の環境設定で、ノートを表示する設定を無効にしてください。

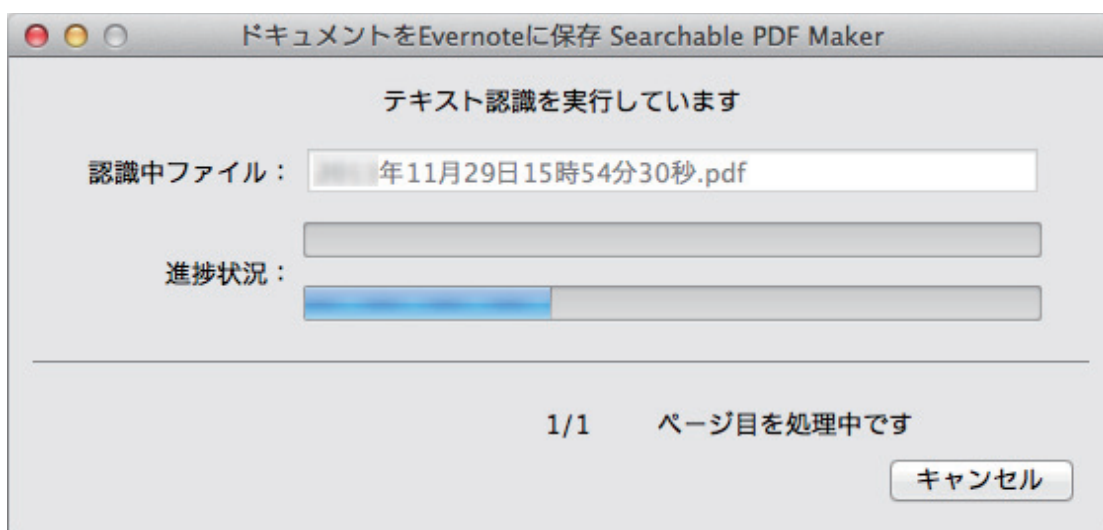
以下の画面は、Evernote for Mac の環境設定画面です。この画面の、「クリップを前面化」チェックボックスのチェックを外してください。



バージョンによって、設定する画面および項目名が異なる場合があります。

1. クイックメニューで、「ドキュメントを Evernote に保存」アイコン  をクリックします。

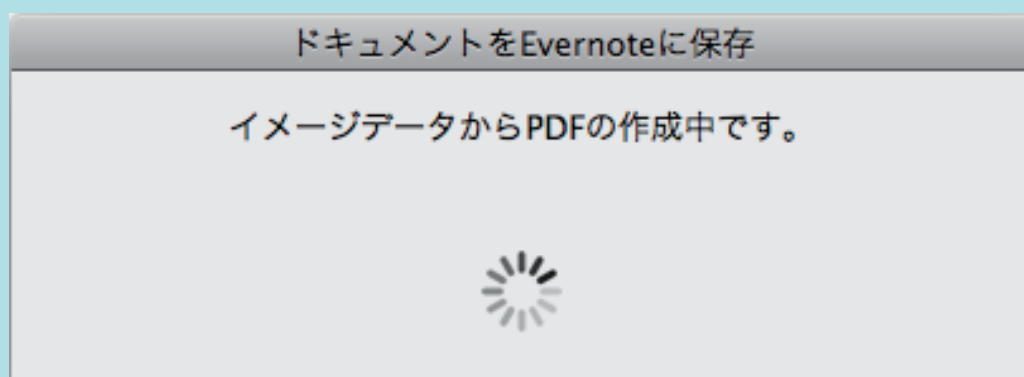
⇒ テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



### ヒント

- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(\*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。

PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページがあるときにだけ、すでにテキスト認識されているページも含めて、テキスト認識されます。

⇒ Evernote for Mac が起動され、PDF ファイルが Evernote に保存されます。

### 重要

- クイックメニュー表示中は、原稿の読み取りを開始できません。Evernote に PDF ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

### ヒント

- ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、Evernote に保存したイメージデータと同一のファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。
- 「ドキュメントを Evernote に保存」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#) (140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#) (56 ページ)を参照してください。

# 手書き文字を含む原稿を Evernote に保存する (JPEG ファイル)

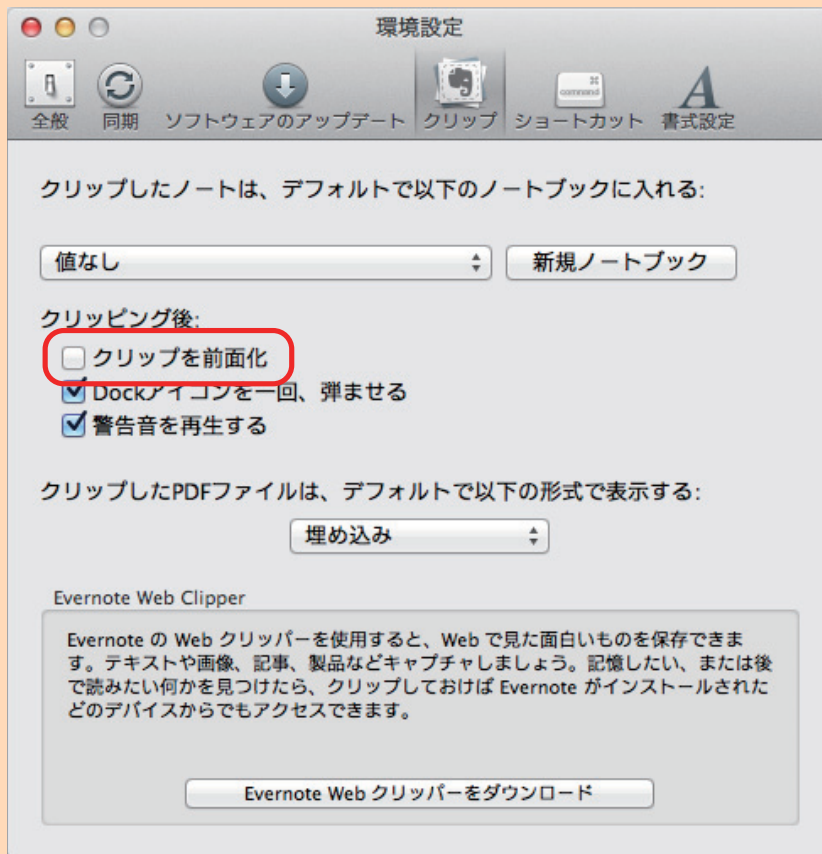
イメージデータを JPEG ファイルとして、Evernote に保存する方法について説明します。

JPEG ファイルを Evernote に保存すると、手書き文字を含むすべての文字情報が Evernote 上でテキスト認識され、Evernote で文書が検索できます。

## 重要

- Evernote のアカウントを作成 (無料または有料) する必要があります。
- ファイルを Evernote に保存する場合は、Evernote for Mac にサインインしておく必要があります。
- 連続して原稿を読み取ると、たくさんのノートが画面上に表示されるため、事前に Evernote の環境設定で、ノートを表示する設定を無効にしてください。

以下の画面は、Evernote for Mac の環境設定画面です。この画面の、「クリップを前面化」チェックボックスのチェックを外してください。



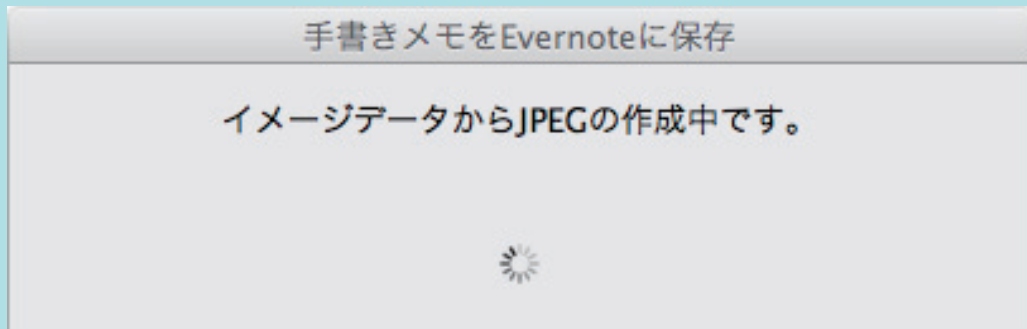
バージョンによって、設定する画面および項目名が異なる場合があります。

1. クイックメニューで、「手書きメモを Evernote に保存」アイコン  をクリックします。

⇒ Evernote for Mac が起動され、JPEG ファイルが Evernote に保存されます。

## ヒント

- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(\*.pdf)」の場合は、PDF ファイルから JPEG ファイルが作成されます。PDF ファイル 1 ページにつき、1 つの JPEG ファイルが作成されます。  
JPEG ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(\*.pdf)」の場合、Evernote に保存されるファイル名には、自動的に 4 桁の連番が追加されます。  
例： ファイル名が「ScanSnap」の場合  
ScanSnap\_0001、ScanSnap\_0002、ScanSnap\_0003…
- ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、Evernote に保存したイメージデータと同一のファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

## 重要

- クイックメニュー表示中は、原稿の読み取りを開始できません。Evernote に JPEG ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

## ヒント

読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

# Google ドキュメントに保存する

イメージデータを PDF ファイルとして、Google ドキュメントに保存する方法について説明します。

## 重要

- Google のアカウントを作成（無料）する必要があります。
- 「Google ドキュメント(TM)に保存」は、インターネットに接続するときに認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。



1. クイックメニューで、「Google ドキュメント(TM)に保存」アイコンをクリックします。  
⇒ 「Google ドキュメント(TM)に保存」画面が表示されます。
2. 「メール」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックします。

Google ドキュメント(TM)に保存

Googleアカウントを入力してください。

メール:

パスワード:

パスワードキーチェーンに保存

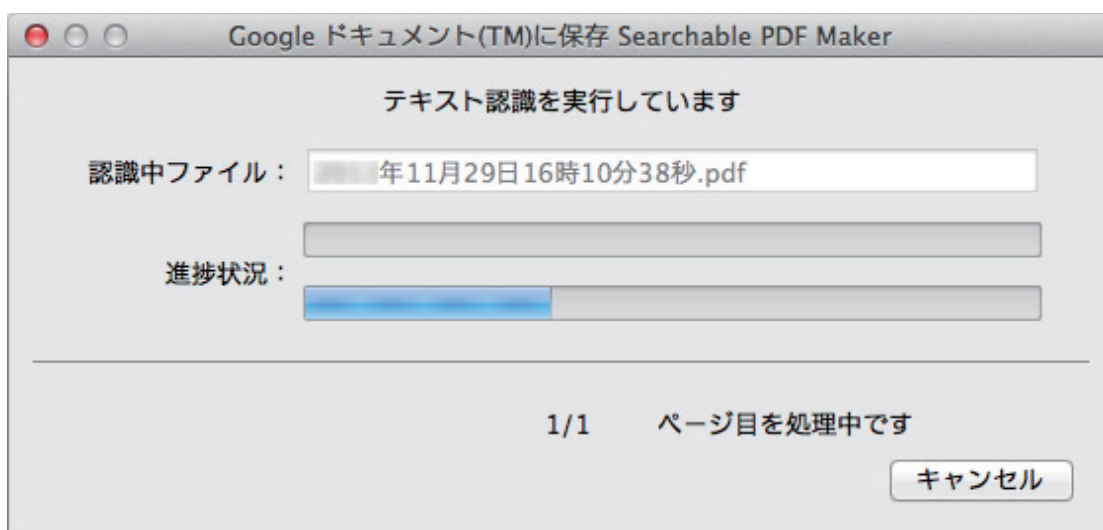
? キャンセル OK

## 重要

コンピュータを共用している場合、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けないでください。

⇒ テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。

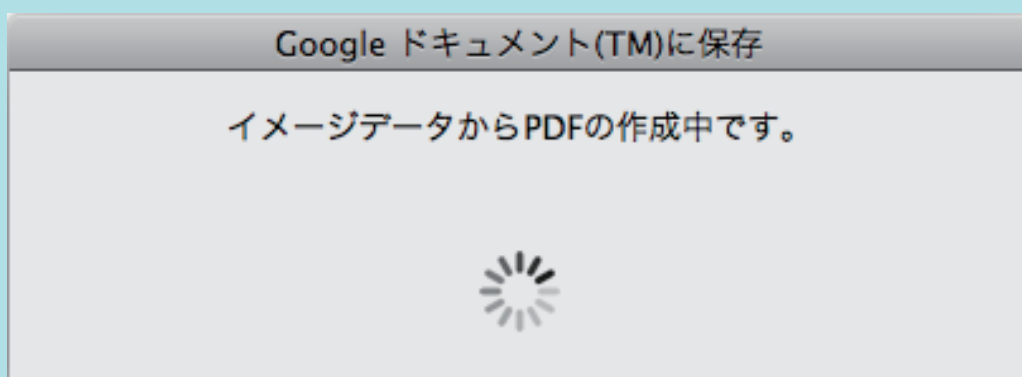




#### ヒント

- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(\*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。

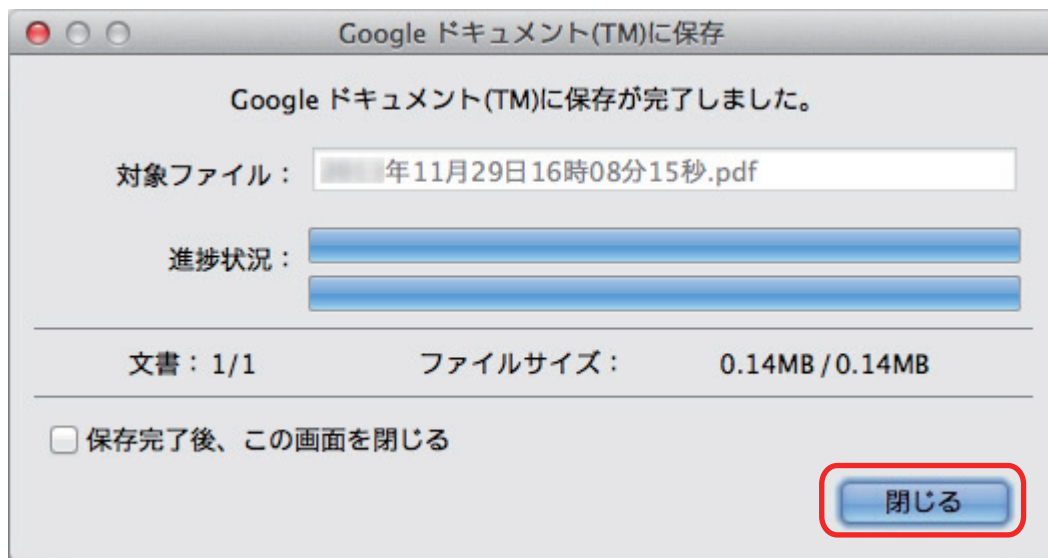
PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページがあるときにだけ、すでにテキスト認識されているページも含めて、テキスト認識されます。

⇒ Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が開始されます。

3. 保存が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント(TM)に保存」画面を閉じます。



PDF ファイルの保存完了後、Google ドキュメントのサイトは起動されません。保存した PDF ファイルを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Google ドキュメントにログインして確認してください。

### 重要

- クイックメニュー表示中は、原稿の読み取りを開始できません。Google ドキュメントに PDF ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

### ヒント

- 「Google ドキュメント(TM) に保存」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。



# Salesforce Chatter に投稿する

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、Salesforce Chatter に投稿する方法について説明します。

## 重要

- Salesforce CRM のライセンス契約が別途必要です。
- 連携可能な Salesforce のエディションは以下のとおりです。
  - Unlimited
  - Enterprise
- 「Salesforce Chatter に投稿」は、インターネットに接続するときに認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。



1. クイックメニューで、「Salesforce Chatter に投稿」アイコン  をクリックします。

⇒ 「Salesforce Chatter に投稿 - ログイン」画面が表示されます。

2. 「ユーザ名」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックします。

「セキュリティトークン」は、必要に応じて入力してください。

## 重要

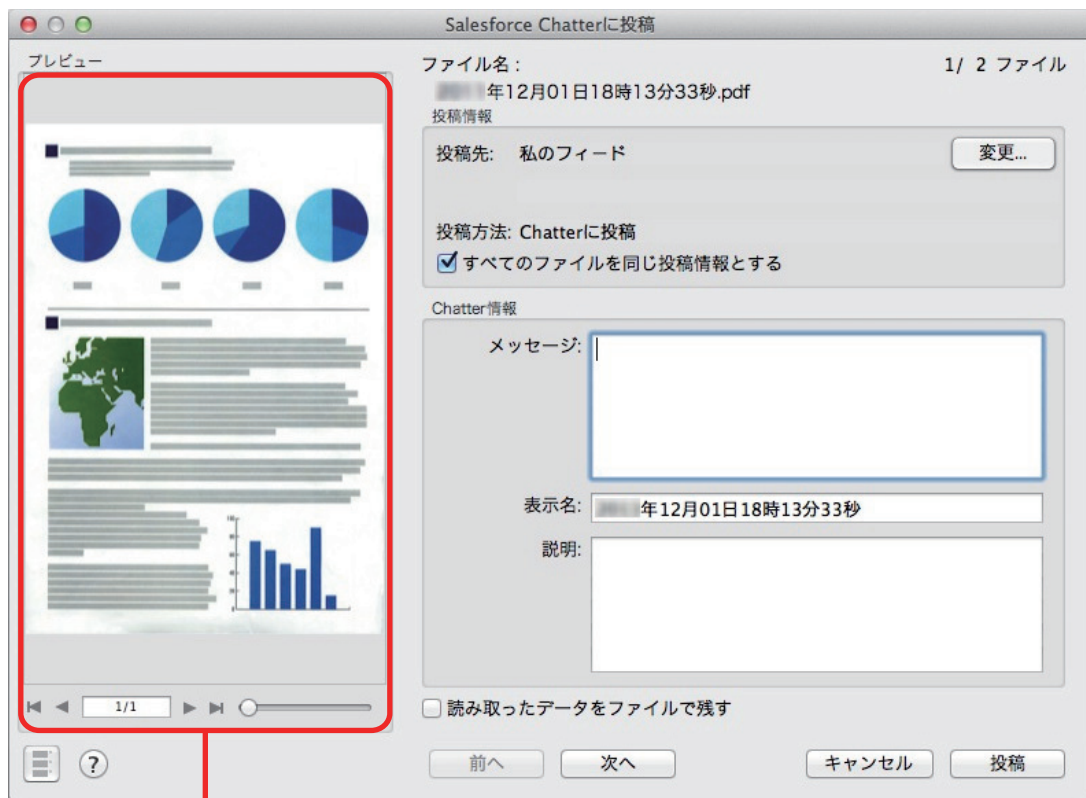
コンピュータを共用している場合、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。

そのため、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けないでください。

⇒ 「Salesforce Chatter に投稿」画面が表示されます。

3. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Salesforce Chatter に投稿」画面では、Salesforce Chatter に投稿するときの設定ができます。「Salesforce Chatter に投稿」画面の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

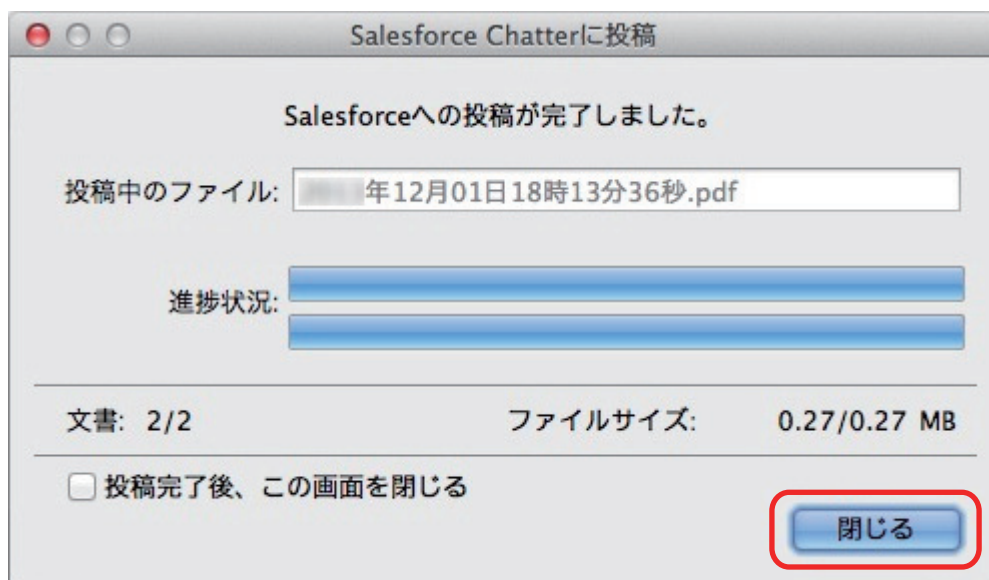


プレビュー

**4. [投稿] ボタンをクリックします。**

⇒ Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が開始されます。

**5. イメージデータの投稿が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じます。**



イメージデータの投稿完了後、Salesforce のサイトは起動されません。保存したイメージデータを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Salesforce にログインして確認してください。

### 重要

- クイックメニューを表示してから「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じるまでの間は、原稿の読み取りを開始できません。「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

### ヒント

- 「Salesforce Chatter に投稿」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

# SugarSync の同期フォルダーに保存する

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、SugarSync の同期フォルダーに保存する方法について説明します。

## 重要

SugarSync のアカウントを取得する必要があります。

## ヒント

SugarSync Manager for Mac をインストールしたあと、SugarSync に初めてログインしたときに、My SugarSync が作成されます。

My SugarSync とは、SugarSync で使用する同期専用のフォルダーです。

## 1. クイックメニューで、「SugarSync に保存」アイコン をクリックします。

⇒ 「SugarSync に保存」画面が表示されます。

### ヒント

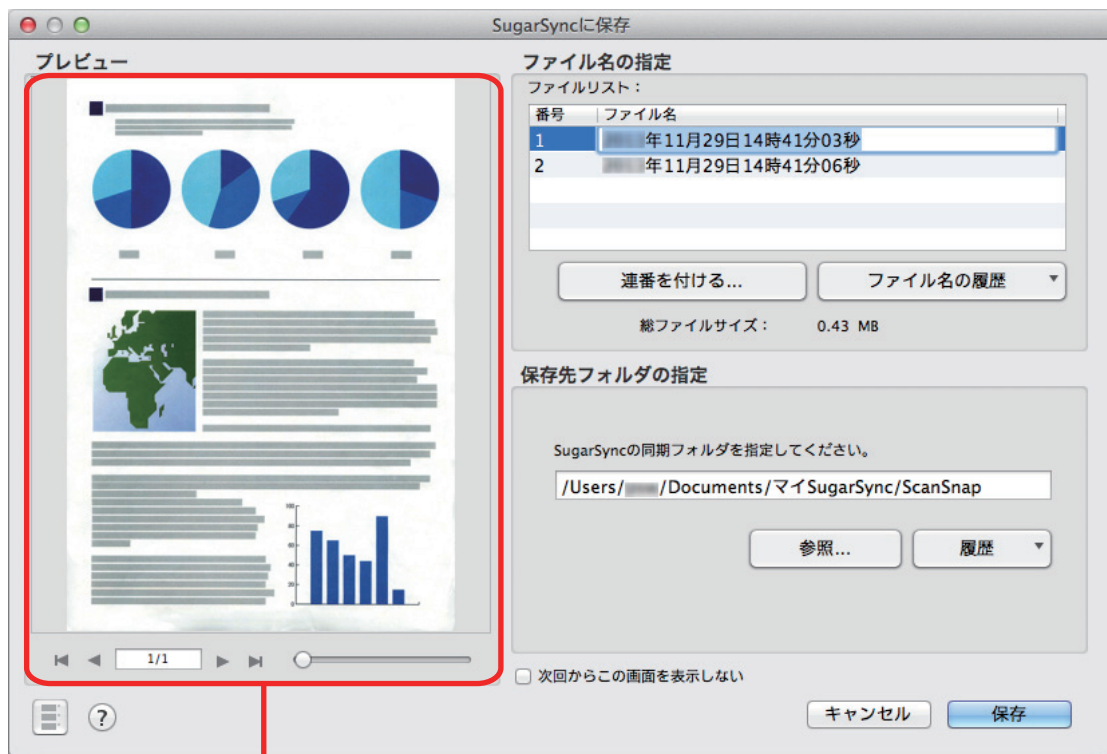
「SugarSync に保存」画面を表示しない設定にできます。「SugarSync に保存」画面を表示しない設定にした場合は、イメージデータが直接 SugarSync の同期フォルダーに保存されます。

設定の変更方法については、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。

## 2. プレビューで読み取り結果を確認します。

「SugarSync に保存」画面では、ファイル名を変更したり、SugarSync の同期フォルダーを指定したりできます。

「SugarSync に保存」画面の詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

**重要**

ファイルの保存先に SugarSync の同期フォルダー以外を指定した場合、保存されたファイルは SugarSync と同期の対象になりません。

**3. [保存] ボタンをクリックします。**

⇒ イメージデータが、SugarSync の同期フォルダーに保存されます。

**重要**

- クイックメニューを表示してから「SugarSync に保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「SugarSync に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「SugarSync に保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

**ヒント**

- 「SugarSync に保存」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。



# Word / Excel / PowerPoint 文書に変換する

ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap を使用して、イメージデータを、Word / Excel / PowerPoint 文書に変換する方法について説明します。

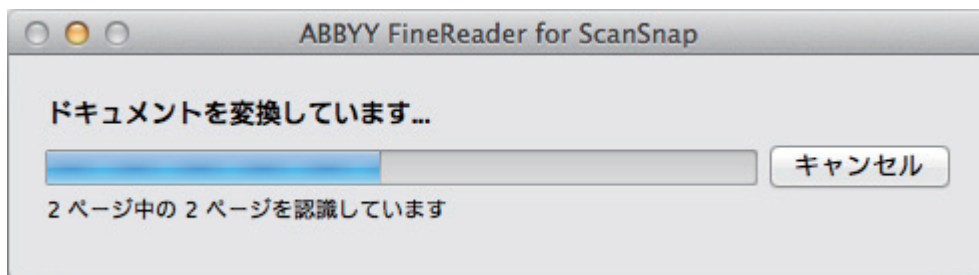
## 重要

- お使いのコンピュータに Word がインストールされていない場合は、変換した結果をテキストエディットで表示・確認できます。Excel または PowerPoint がインストールされていない場合は、Excel 文書または PowerPoint 文書に変換した結果を表示・確認できません。
- Word / Excel / PowerPoint 文書に変換した結果を表示または確認するには、Word、Excel、および PowerPoint をインストール後、ユーザー登録やライセンス認証を完了し、使用可能な状態にしてください。
- ABBYY FineReader for ScanSnap が対応しているアプリケーションおよびそのバージョンは、ABBYY FineReader for ScanSnap のヘルプを参照してください。また、アプリケーションをインストール後、使用可能な状態にしてください。
- Word、Excel、および PowerPoint を使用中に、本機能を実行しないでください。また、本機能を実行中に Word、Excel、および PowerPoint を使用しないでください。これらを同時に行うと変換結果はファイルに保存されますが、「環境設定」画面で「認識したドキュメントを開く」チェックボックスにチェックが付いていても、変換結果が表示されない場合があります。
- ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能の詳細は、「[ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能](#)」(52 ページ)を参照してください。

## 1. クイックメニューで、「Word 文書に変換」アイコン 、「Excel 文書に変換」

アイコン 、または「PowerPoint(R) 文書に変換」アイコン  をクリックします。

⇒ 以下の画面が表示され、イメージデータの Word 文書、Excel 文書、または PowerPoint 文書への変換が開始されます。



⇒ 変換が完了すると、Word、Excel、または PowerPoint が起動され、変換結果が表示されます。

## 重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。処理を完了してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

## ヒント

- 「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) 文書に変換」に関する設定を変更できます。詳細は、「[連携するアプリケーションの設定変更](#)」(140 ページ)を参照してください。
- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「[読み取り設定の操作](#)」(56 ページ)を参照してください。

## ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能



ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能について説明します。

### ABBYY FineReader for ScanSnap の概要

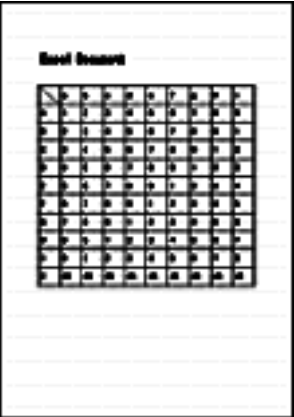
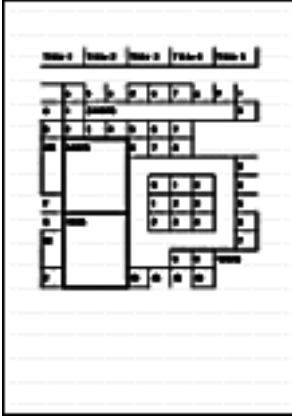

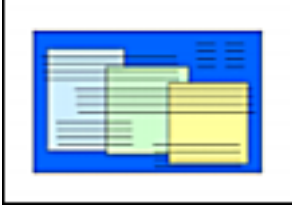
ABBYY FineReader for ScanSnap は、ScanSnap 専用のアプリケーションです。ScanSnap で作成した PDF ファイルだけ変換できます。Adobe Acrobat やそのほかのアプリケーションで作成した PDF ファイルは変換できません。

### 文字変換機能の特性

文字変換機能には、以下のような特性があります。変換処理をする前に、対象となる原稿を確認してください。

変換アプリケーション	変換に適している原稿	変換に適していない原稿
Word 文書に変換	1~2 組の、レイアウトが単純な原稿 	カタログ、雑誌、および新聞のような、図、表、および文書が複雑に入り混じったレイアウトの原稿 



変換アプリケーション	変換に適している原稿	変換に適していない原稿
Excel 文書に変換	<p>すべての罫線が、表の外枠まで届いている単純な表を含む原稿</p> 	<p>以下を含む原稿</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 罫線で仕切られていない表</li> <li>● 間仕切りが多い複雑な表</li> <li>● 表の中に表があるような入り組んだ表</li> <li>● 図</li> <li>● グラフ</li> <li>● 写真</li> <li>● 縦書きの文章を含む原稿</li> </ul> 
PowerPoint(R) 文書に変換	<p>背景が白または薄い色の一色で、文字と単純な図表で構成された原稿</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 文字が図や絵と複雑に入り組んだ原稿</li> <li>● 文字の背景に写真や模様のある原稿</li> <li>● 文字よりも背景の色が濃い原稿</li> </ul> 

## 原稿どおりに再現できない情報

以下の情報は、原稿どおりに再現できない場合があります。変換結果を、Word、Excel、またはPowerPointで確認し、必要に応じて編集してから使用することを推奨します。

- 文字のサイズおよびフォント
- 文字間隔および行間隔
- 下線付き文字、ボールド文字（太字）、イタリック文字
- 上下添え字

## 正しく文字認識できない原稿（文字）

以下の原稿（文字）は、正しく文字認識できない場合があります。この場合、カラーモードを変更したり、解像度（画質）を上げたりして読み取ると、認識できることがあります。

- 手書き文字を含んだ原稿
- 小さな文字（10ポイント未満）の原稿
- 傾いた原稿

- 指定された言語以外で書かれた原稿
- 文字の背景が不均一色の原稿  
例：網掛けされている文字
- 装飾文字が多い原稿  
例：影、白抜きなどの装飾がされている文字
- 文字の背景に模様がある原稿  
例：絵や図と重なっている文字
- 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 複雑なレイアウトの原稿や、ノイズが多い原稿  
(認識処理に非常に時間がかかる場合があります)

## そのほかの注意事項

- Excel 文書に変換する場合は、認識結果が 65536 行を超えると、それ以降の結果は保存されません。
- Excel 文書に変換する場合は、原稿全体のレイアウト、図、グラフ、および表の高さ / 幅の情報は再現されません。表と文字列だけが再現されます。
- PowerPoint 文書に変換する場合は、背景の色および模様は再現されません。
- 原稿の向きを上下逆さま / 横向きにすると、正しく変換できません。「[原稿の向きを回転する \(76 ページ\)](#)」を使用するか、原稿の向きを正しくセットして読み取ってください。
- 裏写り軽減を有効にしている場合は、認識率が低下することがあります。その場合は、以下の手順で無効にしてください。

ScanSnap Manager のメニューから、「設定」→「読み取りモード」タブ→ [オプション] ボタンをクリックすると表示される「読み取りモードオプション」画面で、「裏写りを軽減します」チェックボックスのチェックを外します (SV600 の場合は、「読み取りモードオプション」画面の「画質」タブに、「裏写りを軽減します」チェックボックスがあります)。

# iPhoto に登録する

イメージデータを、iPhoto に登録する方法について説明します。

## 1. クイックメニューで、「iPhoto」アイコン をクリックします。

⇒ 「iPhoto」画面が表示されます。



### ヒント

イメージデータは、iPhoto に登録されるのと同時に、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーにも保存されます。不要な場合は、削除してください。

### 重要

- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。iPhoto に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動、削除、および名前の変更などの操作をしないでください。

### ヒント

- 読み取り設定を使って連携することもできます。詳細は、「読み取り設定の操作」(56 ページ)を参照してください。

# 読み取り設定の操作

読み取り設定について説明します。

よく使う読み取り条件を、事前に読み取り設定として設定しておくことで、読み取り設定を選択するだけで、目的にあった読み取り条件に切り替えられます。

読み取り設定は、最大 20 個まで管理できます。

読み取り設定は、ScanSnap Manager のアイコン  をクリックすると表示される読み取り設定メニューから選択できます。



- 読み取り設定を使って原稿を読み取る方法  
「[読み取り設定で読み取る](#)」(57 ページ)
- イメージデータの使用目的に合わせて、読み取り設定の読み取り条件を設定する方法  
「[読み取り条件の設定方法](#)」(132 ページ)

## ヒント

- 読み取り設定を使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
- 読み取り設定メニューは、ScanSnap Manager のメニューの「読み取り設定」を選択しても表示できます。
- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」でも、読み取り設定を選択できます。

## 読み取り設定で読み取る

読み取り設定を使って原稿を読み取る方法について説明します。

ここでは、読み取った原稿のファイルを ScanSnap Organizer に保存する場合を例に説明します。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。



### ヒント

1 台のコンピュータに、SV600 とそのほかの ScanSnap を接続している場合は、使用する ScanSnap を切り替えるポップアップメニューが表示されます。詳細は、「ScanSnap を 2 台接続した場合 (SV600)」(156 ページ) を参照してください。

3. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
4. 画面左上の [×] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。
5. 読み取り設定メニューから、「標準」を選択します。



#### ヒント

1 台のコンピュータに、SV600 とそのほかの ScanSnap を接続している場合は、ScanSnap ごとの読み取り設定メニューが表示されます。その場合は、使用する機種種の読み取り設定メニューから読み取り設定を選択してください。

## 6. ScanSnap で原稿を読み取ります。

原稿の読み取り方法は、かんたんガイドを参照してください。

⇒ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Organizer」画面が表示されます。



## 読み取り設定の管理

読み取り設定の管理方法について説明します。

読み取り設定の追加、変更、および削除方法は、以下を参照してください。

- 「読み取り設定を追加する」(61 ページ)
- 「読み取り設定を変更する」(64 ページ)
- 「読み取り設定の名前を変更する」(66 ページ)
- 「読み取り設定の表示順を変更する」(68 ページ)
- 「読み取り設定を削除する」(69 ページ)

### ヒント

1 台のコンピュータに、SV600 とそのほかの ScanSnap を接続している場合は、ScanSnap ごとに設定を変更できます。詳細は、「ScanSnap を 2 台接続した場合 (SV600)」(156 ページ) を参照してください。



## 読み取り設定を追加する

読み取り設定を追加する方法について説明します。

読み取り設定は、「標準」を含めて最大 20 個まで保存できます。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。
3. 各タブで読み取り条件を設定します。  
各タブの詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

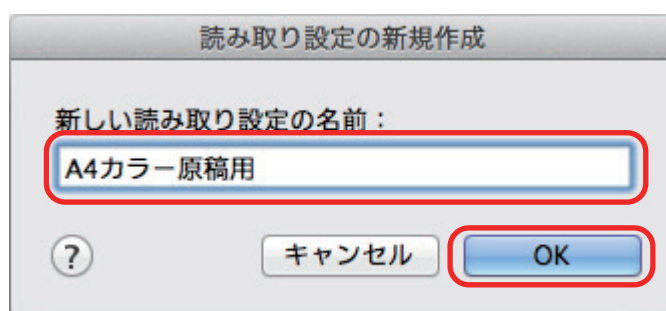


4. 「読み取り設定」から、「新しい読み取り設定」を選択します。



⇒ 「読み取り設定の新規作成」画面が表示されます。

## 5. 読み取り設定の名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」に、追加した読み取り設定の名前が表示されます。



## 6. [適用] ボタンをクリックします。

7. 画面左上の  ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

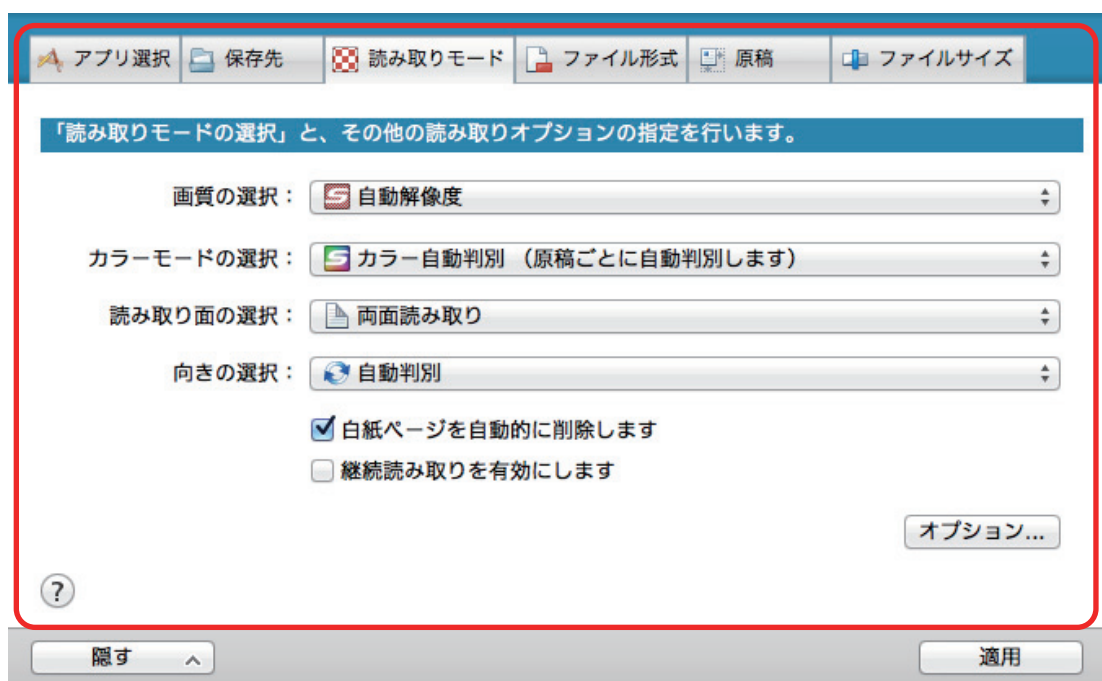
## 読み取り設定を変更する

読み取り設定の読み取り条件を変更する方法について説明します。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。
3. 「読み取り設定」で、変更する読み取り設定を選択します。



4. 各タブで読み取り条件を設定します。  
各タブの詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



5. 設定が終わったら、[適用] ボタンをクリックします。
6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 読み取り設定の名前を変更する

読み取り設定の名前を変更する方法について説明します。

「標準」以外の名前を変更できます。

### 1. ScanSnap Manager のメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。

#### ヒント

- ScanSnap Manager のメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」から「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

### 2. 名前を変更したい読み取り設定を選択し、画面左下の [ ] ボタンをクリックして「名前の変更」を選択します。



⇒ 読み取り設定の名前の部分が、入力できる状態になります。

### 3. 新しい名前を入力します。

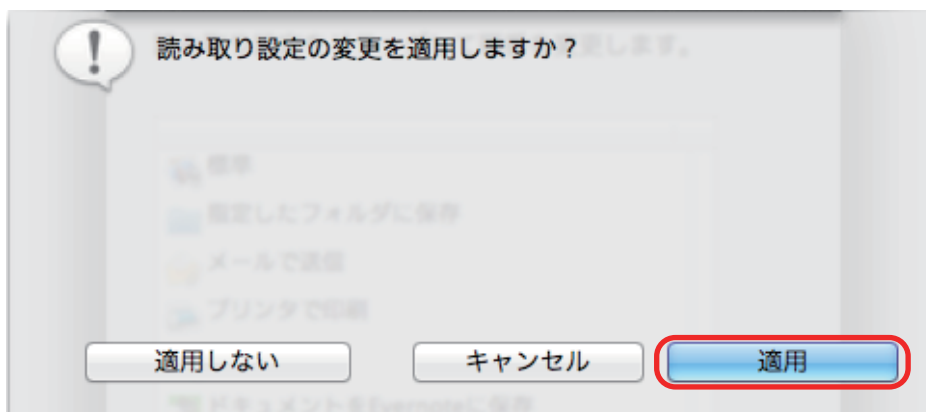


⇒ 読み取り設定の名前が変更されます。

4. 画面左上の [?] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

⇒ メッセージ画面が表示されます。

5. [適用] ボタンをクリックします。



## 読み取り設定の表示順を変更する

読み取り設定の表示順を変更する方法について説明します。

ただし、「標準」の表示順は変更できません。

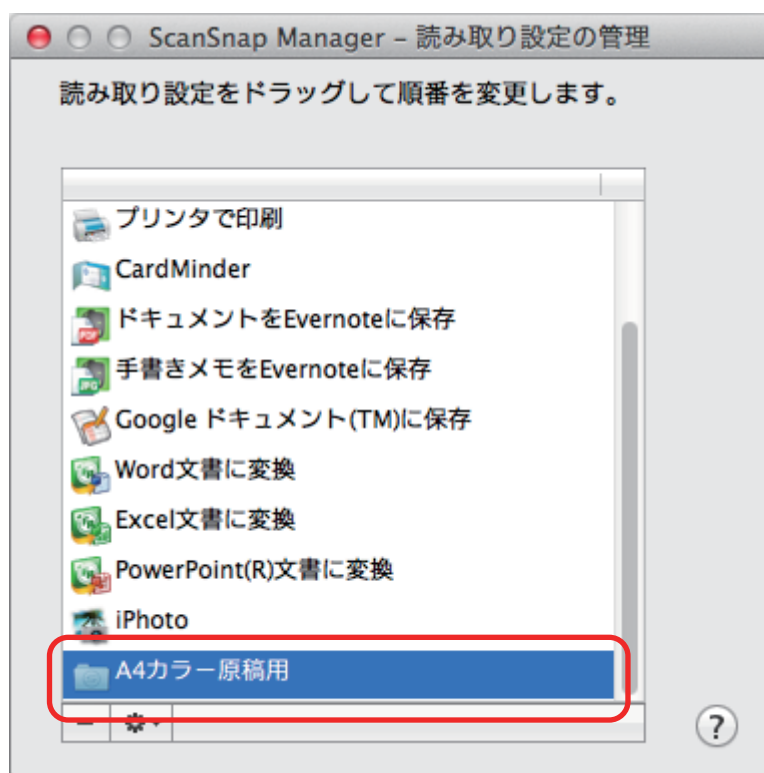
### 1. ScanSnap Manager のメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。

#### ヒント

- ScanSnap Manager のメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」から「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

### 2. 表示順を変更したい読み取り設定をドラッグして、表示したい順番の位置に移動します。



### 3. 画面左上の [●] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。



## 読み取り設定を削除する

読み取り設定の名前を削除する方法について説明します。

「標準」以外の読み取り設定を削除できます。

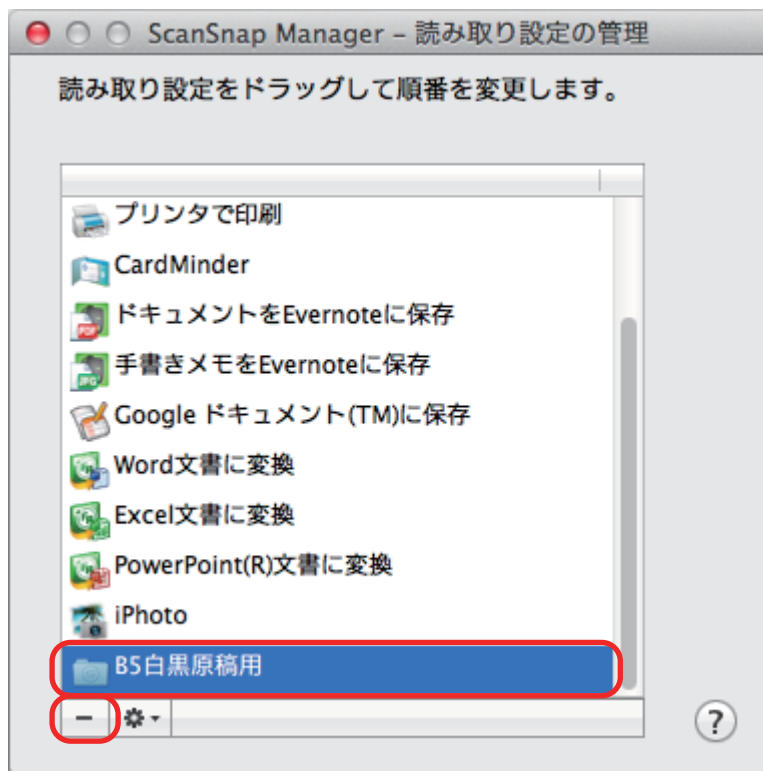
### 1. ScanSnap Manager のメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

⇒ 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。

#### ヒント

- ScanSnap Manager のメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」から「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

### 2. 削除したい読み取り設定を選択し、[ - ] ボタンをクリックします。



⇒ 選択した読み取り設定が削除されます。

### 3. 画面左上の [ 閉じる ] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

⇒ メッセージ画面が表示されます。

### 4. [ 適用 ] ボタンをクリックします。

# 目的別読み取り条件

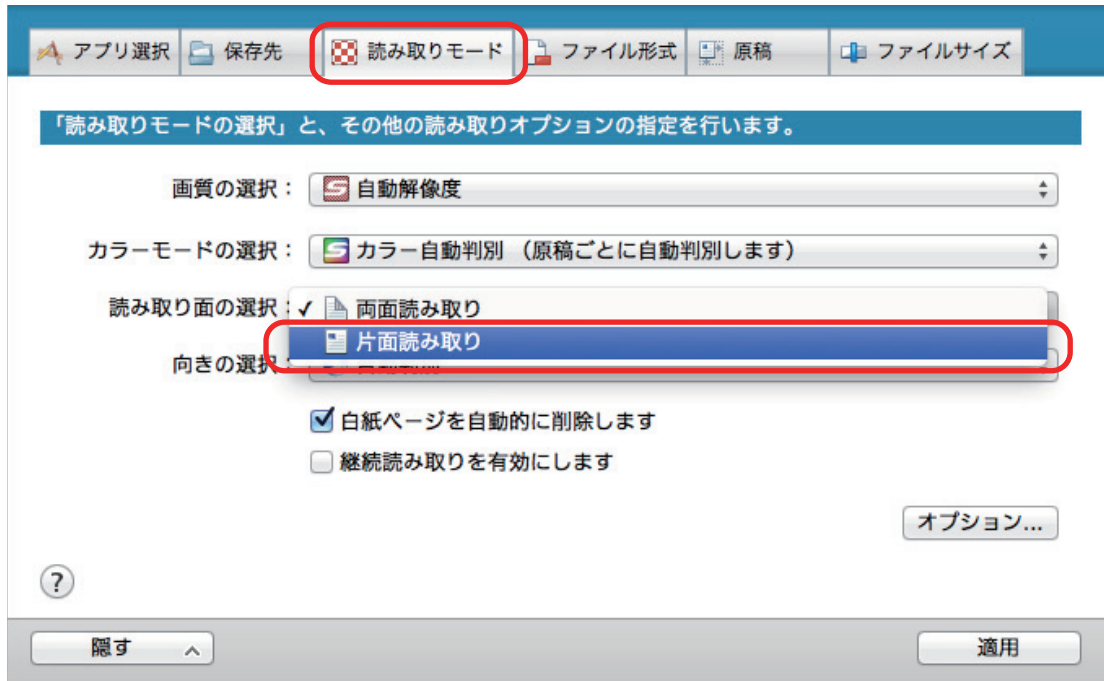
目的に合ったイメージデータを作成するための読み取り条件設定について説明します。

読み取り条件は、ScanSnap 設定画面で設定します。

- 「片面だけを読み取る (iX500 / S1500 / S1500M / S1300i / S1300 / S300M)」 (71 ページ)
- 「カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取る」 (72 ページ)
- 「白紙ページを削除する (SV600 除く)」 (73 ページ)
- 「文字列の傾きを補正する」 (74 ページ)
- 「原稿の向きを回転する」 (76 ページ)
- 「裏写りを軽減する」 (78 ページ)
- 「照明の影響を軽減する (SV600)」 (80 ページ)
- 「かすれや白飛びを軽減する (SV600)」 (82 ページ)
- 「複数の PDF ファイルに分割して保存する」 (84 ページ)
- 「本を片面ページずつ分割して保存する (SV600)」 (86 ページ)
- 「検索可能な PDF ファイルを作成する」 (88 ページ)
- 「PDF ファイルにキーワードを設定する」 (92 ページ)
- 「自動的に原稿の読み取りを開始する (SV600)」 (98 ページ)
- 「2 つのファイルやページを見開き状態で保存する」 (101 ページ)

# 片面だけを読み取る (iX500 / S1500 / S1500M / S1300i / S1300 / S300M)

原稿の片面だけを読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」で、「片面読み取り」を選択します。

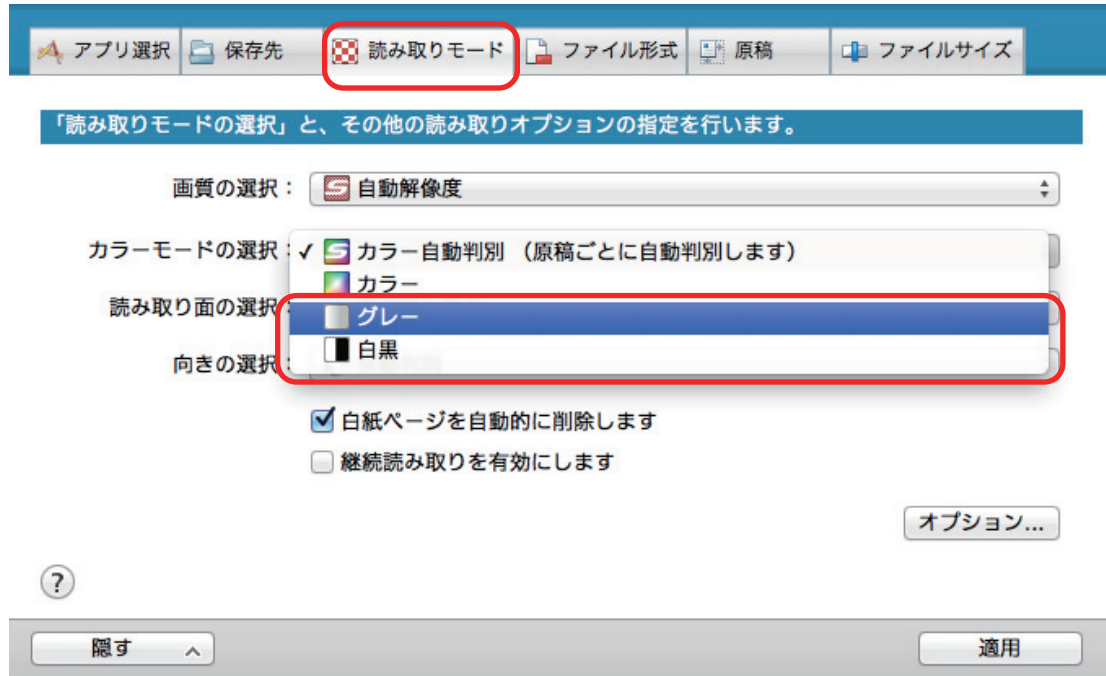


## ヒント

ScanSnap Manager のメニューから「片面読み取り」を選択すると、「読み取りモード」タブの「読み取り面の選択」が「両面読み取り」に設定されている場合でも、片面読み取りが開始されます。

## カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取る

カラー原稿を読み取って、グレーまたは白黒のイメージデータを保存する場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を選択します。



## 白紙ページを削除する（SV600 除く）

イメージデータから、不要な白紙ページを自動的に削除できます。例えば、両面および片面原稿が混在している場合、両面を読み取れば、片面原稿の裏面（白紙ページ）のイメージデータは削除されません。

### 重要

CardMinder と連携する場合は、白紙ページは削除されません。

白紙ページを削除する場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、「白紙ページを自動的に削除します」を選択します。

「読み取りモードの選択」と、その他の読み取りオプションの指定を行います。

画質の選択：

カラーモードの選択：

読み取り面の選択：

向きの選択：

白紙ページを自動的に削除します

継続読み取りを有効にします

オプション...

隠す ^

適用

### 重要

以下のような原稿は、白紙ページとして識別される場合があります。

- 白紙原稿内に、文字が極端に少ない場合
- 白色でなくても、ページ全体が一様色（無地）の場合（黒色も含みます）

このような原稿を読み取る場合は、「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスのチェックを外してください。

また、読み取った原稿を廃棄する場合は、誤って削除されたページがないかどうかを必ずご確認ください。

# 文字列の傾きを補正する

文字列が傾いて印刷されている原稿を読み取った場合に、文字列の傾きを検出し、その傾きを補正できます。

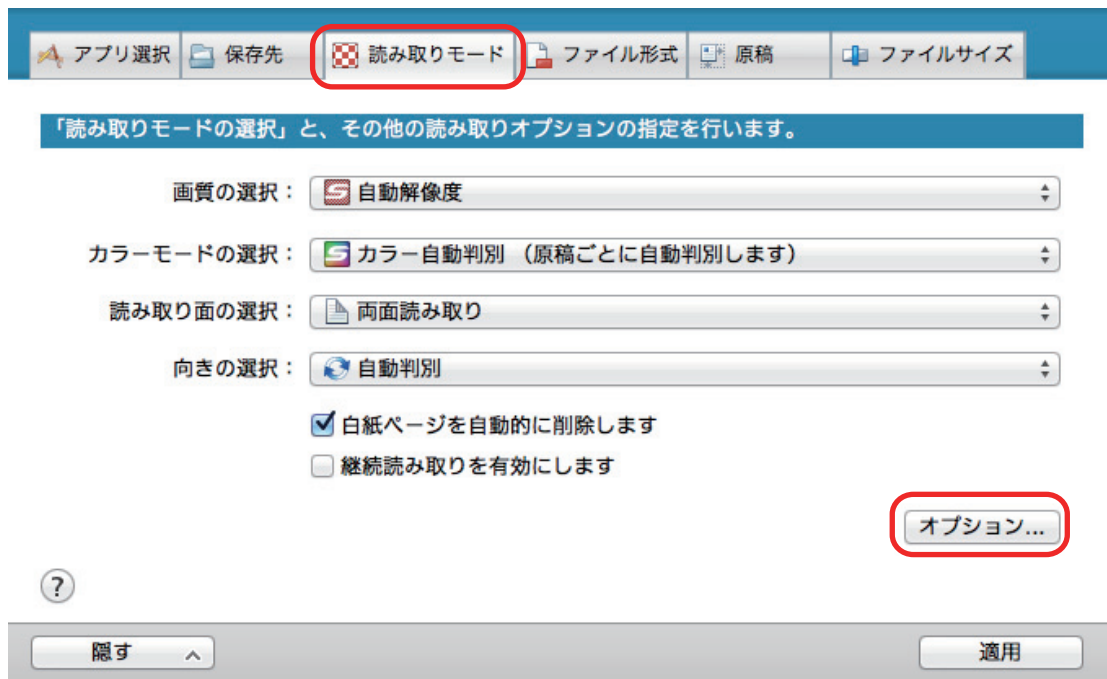
## 重要

A3 キャリアシートで読み取る場合、文字列の傾きは補正されません。

## ヒント

ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズの選択」の設定が「サイズ自動検出」の場合は、常に原稿の傾きを補正します。そのため、「文字列の傾きを自動的に補正します」を有効にする必要はありません。

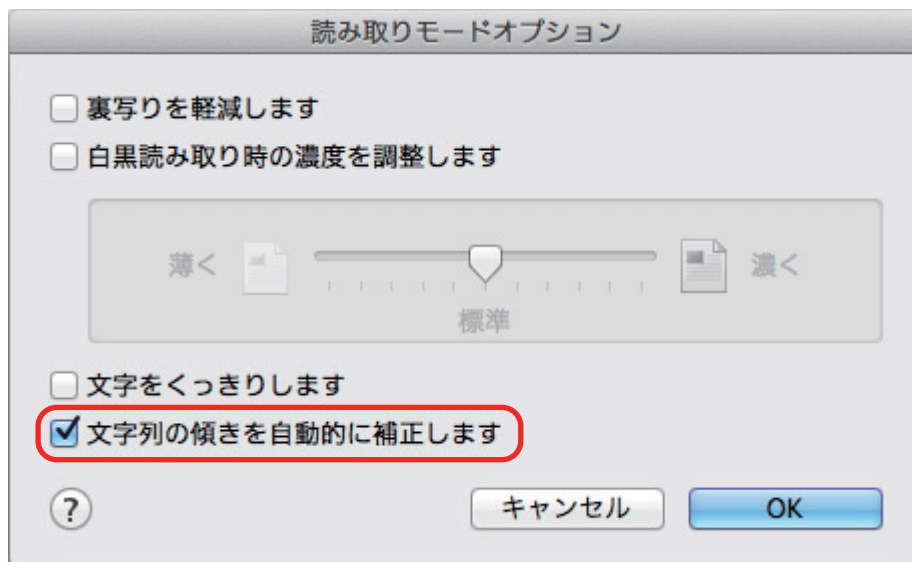
1. ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

2. 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。

SV600 の場合は、「読み取りモードオプション」画面の「画質」タブに、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスがあります。



3. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。
4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

#### 重要

- 最大± 5 度までの傾きを補正できます。
- 文字の傾きは、原稿中の文字列を基準にして補正します。そのため、以下のような原稿を読み取ると、誤って補正されてイメージデータが傾く場合があります。  
その場合は、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを外してください。
  - 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
  - 白抜きや装飾文字が多い原稿
  - 写真や図などのイメージが多く、文字の少ない原稿
  - 文字の背景に模様がある原稿例： 絵や図と重なっている文字
  - 斜め方向の長い直線がある原稿
  - 手書き文字の原稿

## 原稿の向きを回転する

イメージデータの向きを自動的、または指定した向きに回転できます。

オフィスで使用されている文書の中には、同じ用紙サイズの前稿でも、原稿の向きが縦 / 横混在している場合があります。自動判別は、このような原稿を読み取った場合に便利です。

イメージデータの向きを回転する場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「向きの選択」で設定します。

### 重要

SV600 の場合、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブの「読み取る原稿の選択」で、「後から選択する」を選択してから原稿を読み取り、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面で「見開き原稿（本や雑誌）」を選択すると、原稿の向きが自動的に回転されません。

### 重要

イメージデータの向きは、原稿中の文字列を基準にして回転します。そのため、「向きの選択」で「自動判別」を選択した状態で、以下のような原稿を読み取ると、イメージデータの向きが回転されない場合があります。

その場合は、「自動判別」を選択しないでください。

- 極端に大きい文字や小さい文字が多い原稿
- 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
- 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 写真や図などのイメージが多く、文字の少ない原稿
- 文字の背景が不均一色の原稿

例： 網掛けされている文字

- 装飾文字が多い原稿

例： 影、白抜きなどの装飾がされている文字

- 文字の背景に模様がある原稿

例： 絵や図と重なっている文字

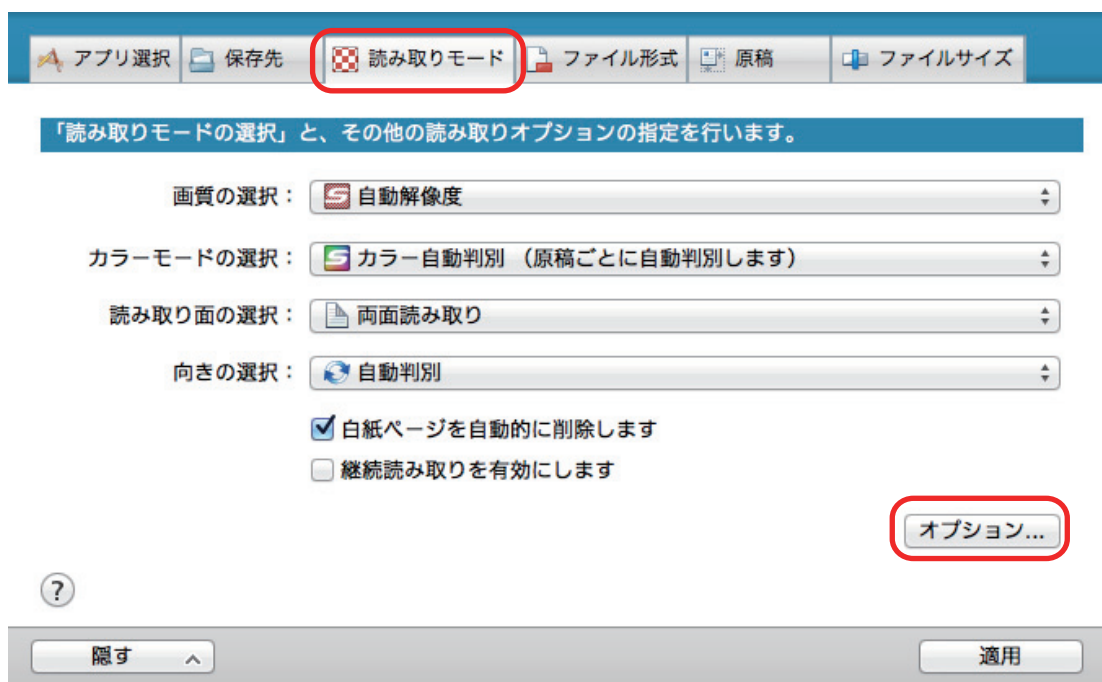


- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- アルファベット大文字だけで書かれている原稿
- 手書き文字の原稿
- 傾いた原稿
- サポート言語（日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語（簡体字） / 中国語（繁体字） / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語）以外の言語の原稿
- 複雑なレイアウトの原稿
- ノイズの多い原稿
- 薄い文字の原稿
- かすれた文字の原稿

# 裏写りを軽減する

イメージデータに原稿の裏面の文字や絵が透けてしまう、裏写り現象を軽減できます。

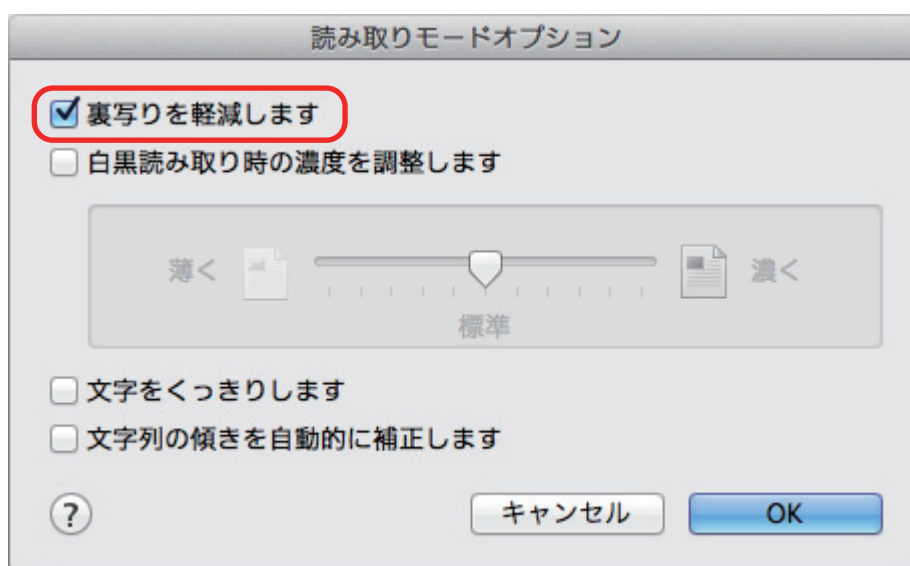
1. ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、[オプション] ボタンをクリックします。



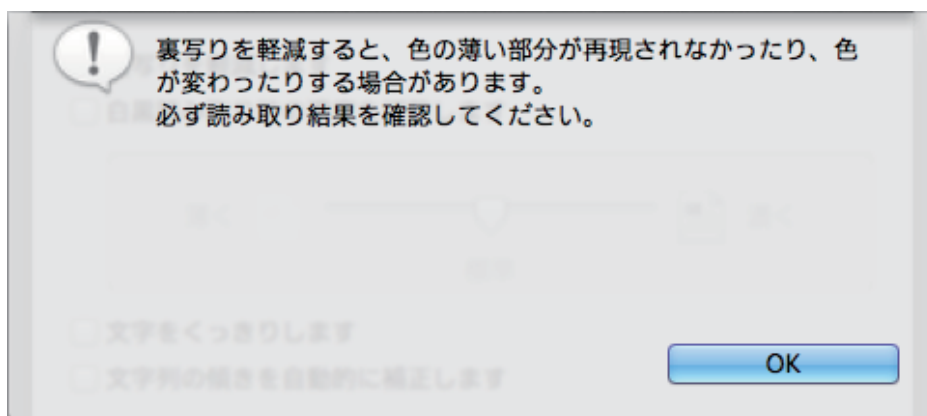
⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

2. 「裏写りを軽減します」チェックボックスにチェックを付けます。

SV600 の場合は、「読み取りモードオプション」画面の「画質」タブに、「裏写りを軽減します」チェックボックスがあります。



⇒ 以下のメッセージが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じます。
4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。
5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

#### 重要

以下のような原稿は、裏写り軽減が有効に機能しない場合があります。その場合は、「裏写りを軽減します」チェックボックスのチェックを外してください。

- 文字や絵柄の色が薄い原稿 / 文字や線の太さが細い原稿 / 地色が濃い原稿  
色が再現されなかったり、色が変わったりする場合があります。マーカー部分の文字列を認識したい場合は、文字列の認識率が低下する可能性があります。
- 文字の色が薄いまたは文字の太さが細い原稿  
文字の認識率が低下する場合があります。
- 裏写りが強い原稿  
裏写りを強調する場合があります。

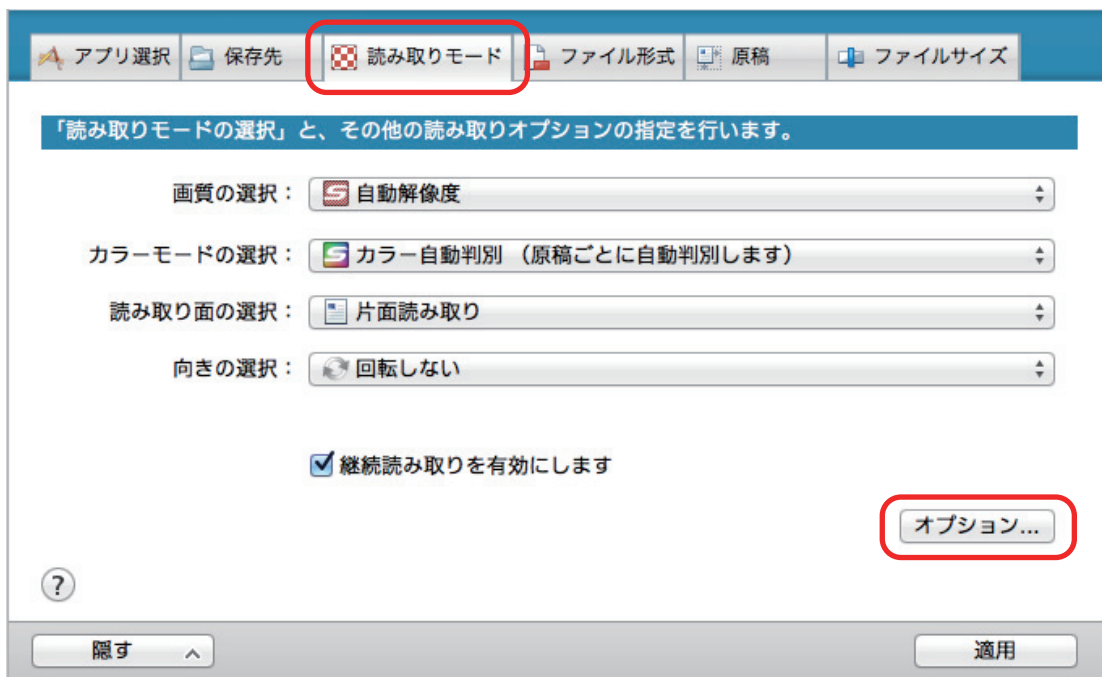
## 照明の影響を軽減する (SV600)

蛍光灯などの照明の影響により、イメージデータに横縞が入る現象を軽減できます。

### 重要

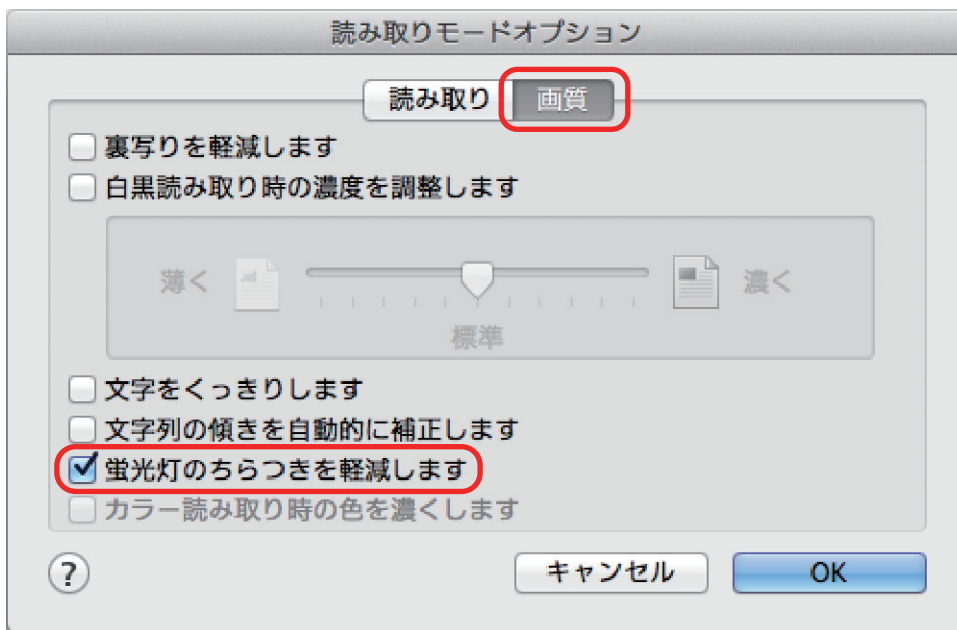
- 通常より読み取りスピードが遅くなります。また、継続して読み取る場合は、次の読み取り開始までの待ち時間が長くなります。
- お使いのコンピュータの環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。

1. ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、[オプション] ボタンをクリックします。

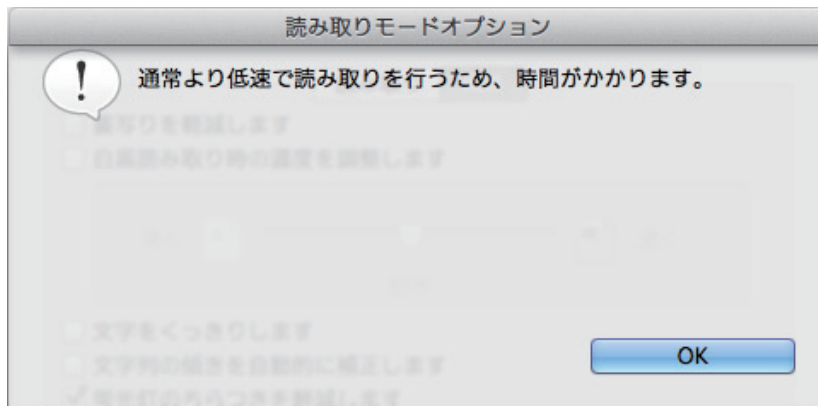


⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

2. 「画質」タブをクリックして、「蛍光灯のちらつきを軽減します」チェックボックスにチェックを付けます。



⇒ 以下のメッセージが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じます。
4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。
5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## かすれや白飛びを軽減する (SV600)

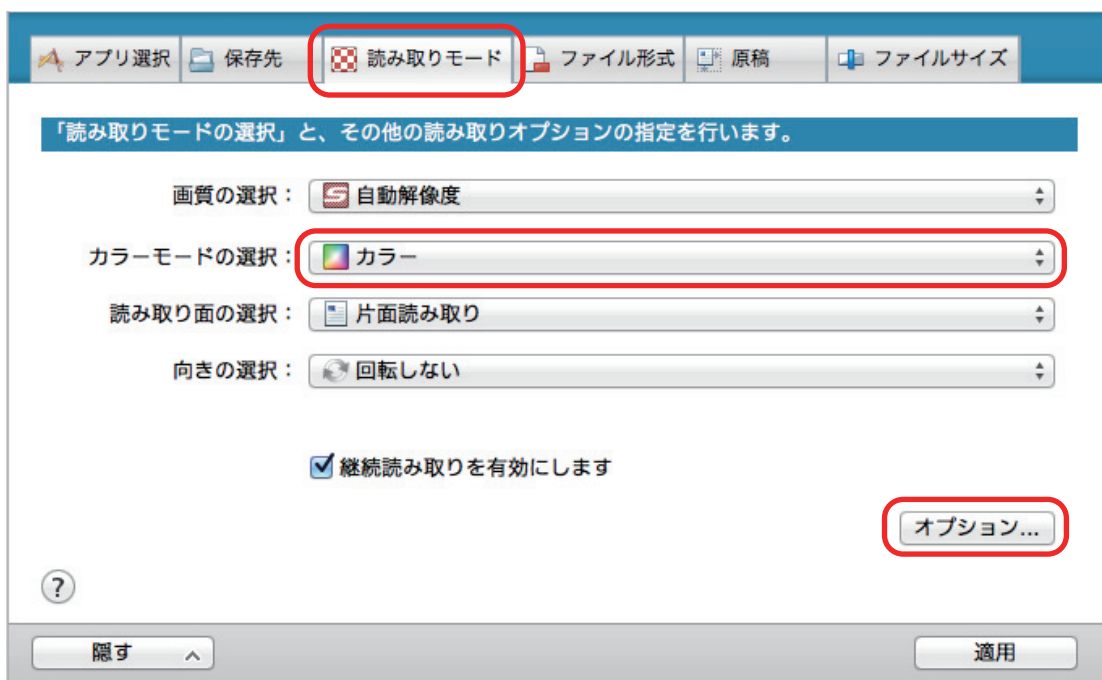
イメージデータがかすれたり、白く塗りつぶされたりするのを軽減できます。

### 重要

「カラー読み取り時の色を濃くします」チェックボックスを有効にした場合、以下は無効になります。

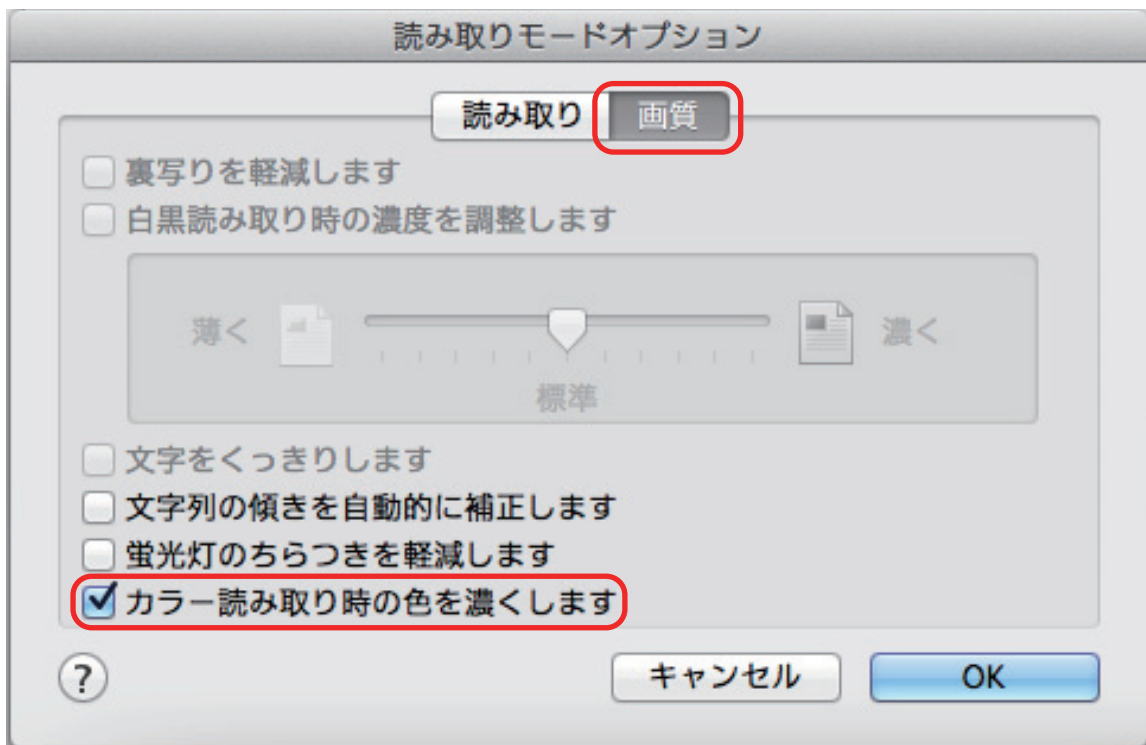
- 「裏写りを軽減します」チェックボックス
- 「白黒読み取り時の濃度を調整します」チェックボックス
- 「文字をくっきりします」チェックボックス

1. ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、「カラーモードの選択」を「カラー」に設定してから、[オプション] ボタンをクリックします。

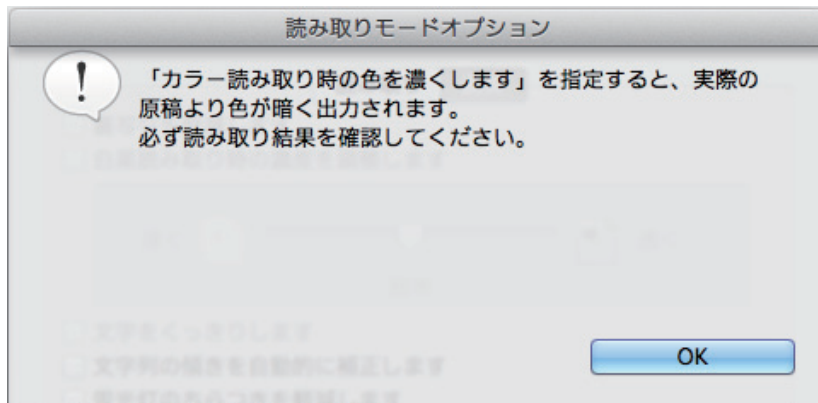


⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

2. 「画質」タブをクリックして、「カラー読み取り時の色を濃くします」チェックボックスにチェックを付けます。



⇒ 以下のメッセージが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じます。
4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。
5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 複数の PDF ファイルに分割して保存する

イメージデータを一定のページごとに区切って、別々の PDF ファイルとして保存できます。例えば、定型の伝票を一度に読み取って、1 枚ごとに 1 つの PDF ファイルにして保存できます。

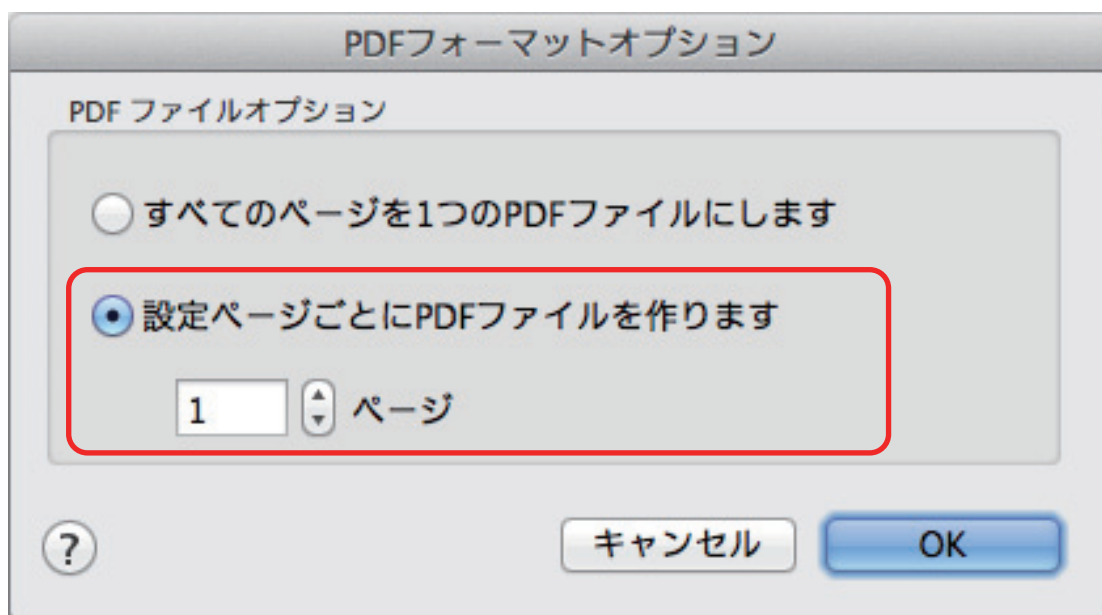
1. ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択してから、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。

2. 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」を選択し、分割するページ数を指定します。

ここで指定したページ数のイメージデータが保存されるごとに、PDF ファイルが 1 つ作成されます。






**ヒント**

「両面読み取り」の場合、1枚の原稿は、表面と裏面で2ページとなります。

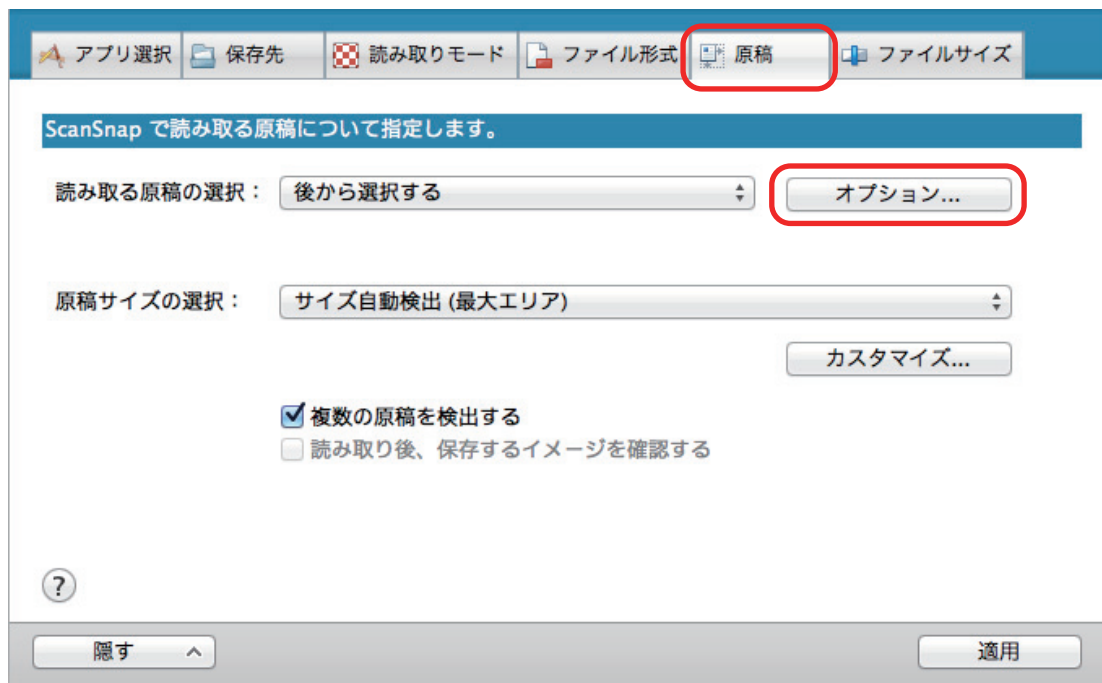
また、「読み取りモード」タブの「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスにチェックが付いていると、白紙ページが混在していた場合にページがずれることがありますので、チェックを外しておくことを推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「PDF フォーマットオプション」画面を閉じます。
4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
5. 画面左上の [] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

## 本を片面ページずつ分割して保存する (SV600)

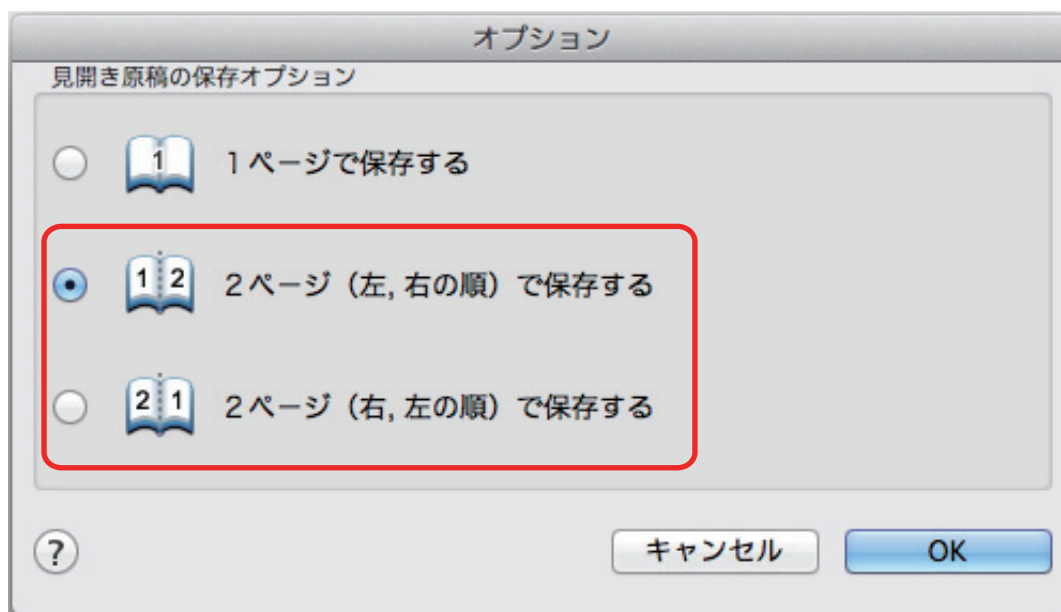
本を読み取った場合に、見開きページを右ページと左ページに分割できます。

1. ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、[オプション] ボタンをクリックします。




⇒ 「オプション」画面が表示されます。

2. ページを片面ずつ保存する順番を選択します。



3. [OK] ボタンをクリックして、「オプション」画面を閉じます。
4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の  ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

# 検索可能な PDF ファイルを作成する

イメージデータのテキストを自動的に認識して、検索可能な PDF ファイルを作成できます。

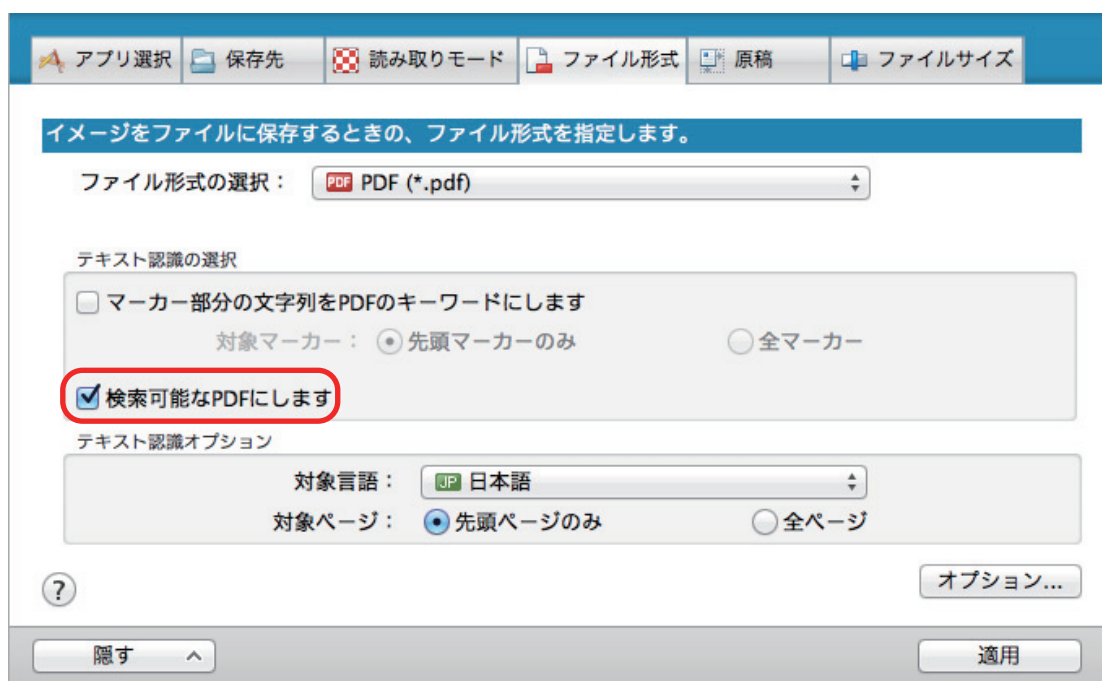
1. ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択します。



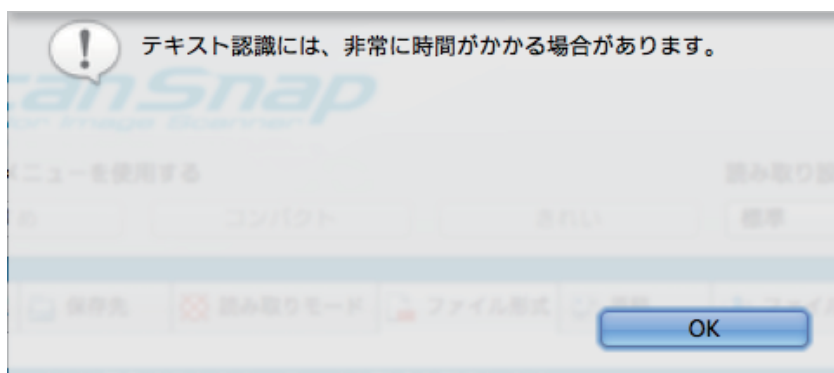
## ヒント

ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン」または「スーパーファイン」を推奨します。

2. 「検索可能な PDF にします」チェックボックスにチェックを付けます。



⇒ 以下のメッセージが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックしてメッセージを閉じます。
4. 「テキスト認識オプション」を設定します。



5. [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [X] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

### 重要

- 以下のような原稿（文字）のイメージデータは、正しくテキスト認識されない場合があります。その場合は、読み取り条件の「カラーモードの選択」を変更したり、「画質の選択」を高い解像度に変更したりすると、正しくテキスト認識されることがあります。
  - 手書き文字の原稿
  - 低解像度で読み取った小さな文字
  - 傾いた原稿
  - 指定した言語以外で書かれた原稿
  - イタリック文字で書かれた原稿
  - 上下添え字、複雑な数式
  - 文字の背景が不均一色の原稿
    - 例： 網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿
    - 例： 影、白抜きなどの装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿
    - 例： 絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
  - 図表と文字が混在している原稿
- 原稿を読み取ったあとに、ブック補正を実行した場合は、正しくテキスト認識されない場合があります。その場合は、以下の設定を変更すると、正しくテキスト認識されることがあります。
  - カラーモードの選択
  - 画質の選択
- 以下のような原稿は、テキスト認識するのに非常に時間がかかる場合があります。

- 複雑なレイアウトの原稿
- 文字以外の情報が多い原稿

例： よごれ、文字背景の網掛け

- 裏写り軽減を有効にしている場合は、認識率が低下することがあります。その場合は、以下の手順で無効にしてください。

ScanSnap Manager のメニューから、「設定」→「読み取りモード」タブ→ [オプション] ボタンをクリックすると表示される「読み取りモードオプション」画面で、「裏写りを軽減します」チェックボックスのチェックを外します（SV600 の場合は、「読み取りモードオプション」画面の「画質」タブに、「裏写りを軽減します」チェックボックスがあります）。

# PDF ファイルにキーワードを設定する

白黒原稿のタイトルなどの文字列を PDF ファイルのキーワードに設定して、PDF ファイルの検索に利用できます。

PDF ファイルにキーワードを設定するには、キーワードにしたい文字列を覆うように半透明の水性蛍光ペンで線を引きます。水性蛍光ペンで線を引いた原稿を読み取ると、線を引いた文字列がテキスト認識されて、PDF ファイルのキーワードに設定されます。

水性蛍光ペンの引き方については、「[マーカーの引き方](#)」(96 ページ)を参照してください。

1. ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (\*.pdf)」を選択します。

アプリ選択 | 保存先 | 読み取りモード | **ファイル形式** | 原稿 | ファイルサイズ

イメージをファイルに保存するときの、ファイル形式を指定します。

ファイル形式の選択: PDF PDF (\*.pdf)

テキスト認識の選択

マーカー部分の文字列をPDFのキーワードにします  
対象マーカー:  先頭マーカーのみ  全マーカー

検索可能なPDFにします

テキスト認識オプション

対象言語: 日本語

対象ページ:  先頭ページのみ  全ページ

? オプション...

隠す ^ 適用

## ヒント

ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン」または「スーパーファイン」を推奨します。

2. 「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスにチェックを付けます。



アプリ選択 保存先 読み取りモード ファイル形式 原稿 ファイルサイズ

イメージをファイルに保存するときの、ファイル形式を指定します。

ファイル形式の選択： PDF PDF (\*.pdf)

テキスト認識の選択

マーカー部分の文字列をPDFのキーワードにします  
対象マーカー：  先頭マーカーのみ  全マーカー

検索可能なPDFにします

テキスト認識オプション

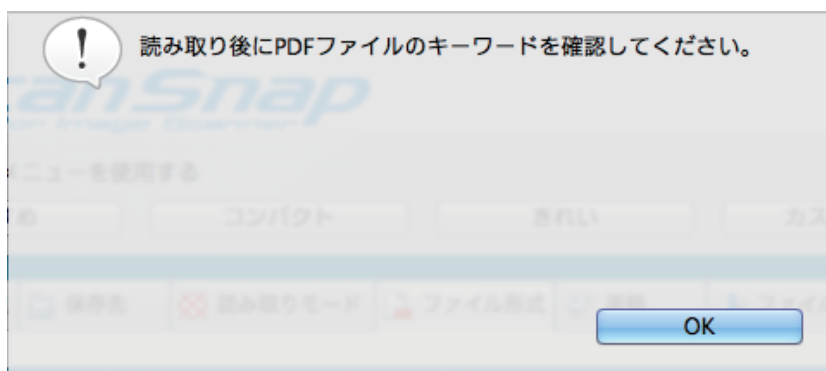
対象言語： 日本語

対象ページ：  先頭ページのみ  全ページ

? オプション...

隠す 適用

⇒ 以下のメッセージが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックしてメッセージを閉じます。
4. 「テキスト認識の選択」および「テキスト認識オプション」を設定します。

アプリ選択 保存先 読み取りモード ファイル形式 原稿 ファイルサイズ

イメージをファイルに保存するときの、ファイル形式を指定します。

ファイル形式の選択: PDF PDF (\*.pdf)

テキスト認識の選択

マーカー部分の文字列をPDFのキーワードにします  
対象マーカー:  先頭マーカーのみ  全マーカー

検索可能なPDFにします

テキスト認識オプション

対象言語: JP 日本語

対象ページ:  先頭ページのみ  全ページ

? オプション...

隠す 適用

### 重要

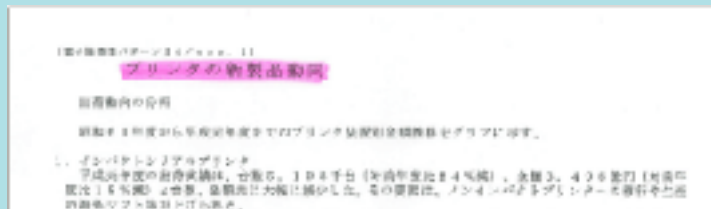
縦書き原稿の場合は、「全マーカー」を選択してください。

### ヒント

「テキスト認識の選択」で設定可能な「先頭マーカーのみ」の使い方は、以下のとおりです。

- 横書き原稿の表題などの文字列を PDF のキーワードにしたい場合に使用してください。

例： 文書の表題だけにマーカーを引くと、マーカーを引いた文字列が PDF のキーワードに設定され、表題の文字列で PDF ファイルを検索できるようになります。



- 複数のマーカーが並んでいる場合、原稿の最上部にあるマーカー部分の文字列がキーワードとして設定されます。

例： 以下の場合、マーカー A より上部にあるマーカー B の文字列がキーワードに設定されます。



5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

**重要**

- 「マーカー一部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスにチェックを付けると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）のイメージデータは、正しくテキスト認識されない場合があります。その場合は、読み取り条件の「画質の選択」を高い解像度に変更すると、正しくテキスト認識されることがあります。
  - 手書き文字の原稿
  - 低解像度で読み取った小さな文字
  - 傾いた原稿
  - 指定した言語以外で書かれた原稿
  - イタリック文字で書かれた原稿
  - 上下添え字、複雑な数式
  - 文字の背景が不均一色の原稿  
例： 網掛けされている文字
  - 装飾文字が多い原稿  
例： 影、白抜きなどの装飾がされている文字
  - 文字の背景に模様がある原稿  
例： 絵や図と重なっている文字
  - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 以下のような原稿は、テキスト認識するのに非常に時間がかかることがあります。
  - 複雑なレイアウトの原稿
  - 文字以外の情報が多い原稿  
例： よごれ、文字背景の網掛け
- 裏写り軽減を有効にしている場合は、マーカーが消えるまたは薄くなるため認識率が低下することがあります。その場合は、以下の手順で無効にしてください。  
ScanSnap Manager のメニューから、「設定」→「読み取りモード」タブ→ [オプション] ボタンをクリックすると表示される「読み取りモードオプション」画面で、「裏写りを軽減します」チェックボックスのチェックを外します（SV600 の場合は、「読み取りモードオプション」画面の「画質」タブに、「裏写りを軽減します」チェックボックスがあります）。
- 原稿内の複数箇所、同じ文字列にマーカーが引かれている場合は、PDF ファイルに同じキーワードが複数追加されます。
- キーワードとして追加する文字数の上限は、複数のキーワード間の区切り文字を含め、255 文字です。
- Adobe Acrobat および Adobe Reader でキーワードを確認すると、追加されたキーワードの先頭と末尾に「"」が表示される場合があります。

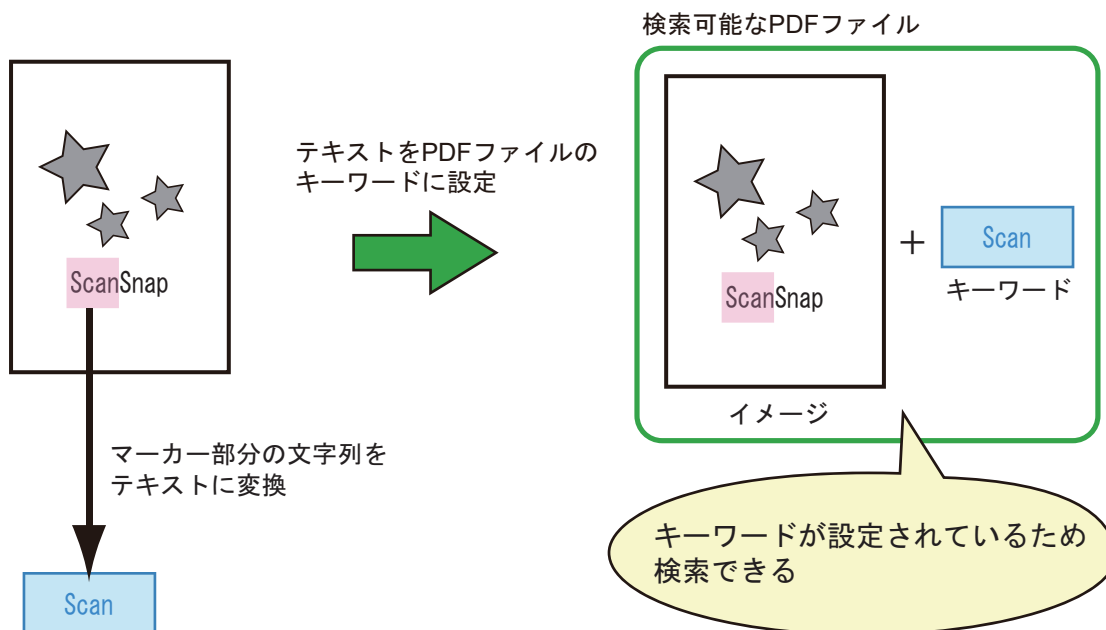
## マーカの引き方

### ヒント

「検索可能な PDF に変換」を使って、作成済みの PDF ファイルにキーワードを設定することもできます。詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

PDF ファイルにキーワードを設定するには、キーワードにしたい文字列を覆うように半透明の水性蛍光ペンで線を引きます。水性蛍光ペンで線を引いた原稿を読み取ると、線を引いた文字列がテキスト認識されて、PDF ファイルのキーワードに設定されます。

以降、水性蛍光ペンで引いた線を「マーカ」、水性蛍光ペンを「マーカペン」と表記します。



マーカは、白黒原稿に以下のように引いてください。

- 半透明のマーカペン（市販品で可）を使用してください。  
推奨するマーカの色と濃さは、以下のとおりです。

ピンク	イエロー	ブルー	グリーン
ScanSnap	ScanSnap	ScanSnap	ScanSnap

- 1つのマーカは、1行（横書き）または1列（縦書き）の文字列に、まっすぐに引いてください。
- サポート範囲のマーカのサイズは、以下のとおりです。  
最小サイズ：短辺 3mm × 長辺 10mm  
最大サイズ：短辺 20mm × 長辺 150mm
- 1ページに使用するマーカの色は、1色にしてください。
- キーワードにする文字列の上下左右が、完全に覆われるようにマーカを引いてください。  
なお、マーカ全体の色が均一になるように引いてください。

良い例	悪い例 1 (塗り残しがある)	悪い例 2 (色が不均一)

- マーカーの数は、1 ページにつき 10 か所以下にしてください。

### 重要

- iX100 / S1300i / S1300 / S1100 の場合
  - ブルーまたはグリーンのマーカーペンでマーカーを引くことを推奨します。ピンクまたはイエローのマーカーペンでマーカーを引くと、マーカーが検出されない場合があります。
  - 新聞紙のように地色が濃い原稿の場合は、ブルーのマーカーペンを使用してください。ブルー以外のマーカーペンを使用すると、マーカーが検出されないことがあります。
- 以下の原稿に対しては、マーカー部分の文字列をキーワードとして設定できません。
  - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
  - 2 色以上のマーカーペンが使用されている原稿
  - マーカー以外の色が付いている原稿（マーカーペン以外のペンが使われている場合や、原稿がよごれている場合）
  - 1 ページに多数のマーカーが存在する原稿
- 以下に該当するマーカー部分の文字列は、キーワードとして設定できません。
  - マーカーのサイズがサポート範囲外の場合
  - 特殊なマーカーの引き方をした場合（斜めに引くなど）
  - 複数のマーカーが密集している場合
  - マーカーペンの色が薄い、または色がかすれている場合

ScanSnap

- 複数の文字列にマーカーを引く場合は、マーカー同士の間隔を 5mm 以上空けてください。マーカー同士の間隔が狭すぎると、複数のマーカーがつながって、1 つのマーカーとして検出される場合があります。
- マーカーが上下（横書きの場合）または左右（縦書きの場合）の行に重なっている場合は、マーカー周辺の文字列がキーワードとして設定されることがあります。
- 以下の場合、マーカーが引かれていない文字列が、キーワードとして設定されることがあります。
  - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
  - 文字、図、絵、表、または線に色が付いている原稿
  - マーカーで囲まれた部分が存在する原稿
  - よごれている原稿

### ヒント

- 正しくキーワードが設定できない場合は、解像度を上げて読み取ると、キーワードを設定できることがあります。
- PDF ファイルに設定したキーワードは、プレビューのインスペクタや Adobe Acrobat および Adobe Reader の文書のプロパティで確認できます。

## 自動的に原稿の読み取りを開始する (SV600)

以下の機能を使用して、原稿の読み取りを自動的に開始できます。

- ページめくり検出

ページをめくったことを ScanSnap が自動で検出して、継続読み取りを開始します。

本を複数ページ継続して読み取る場合に便利です。

### 重要

- ページめくり検出を使用する場合、セットする本は 1 冊だけにしてください。
- ページを速くめくると正常に検出されない場合があります。ページめくり検出が機能しない場合は、ゆっくりページをめくってください。

### ヒント

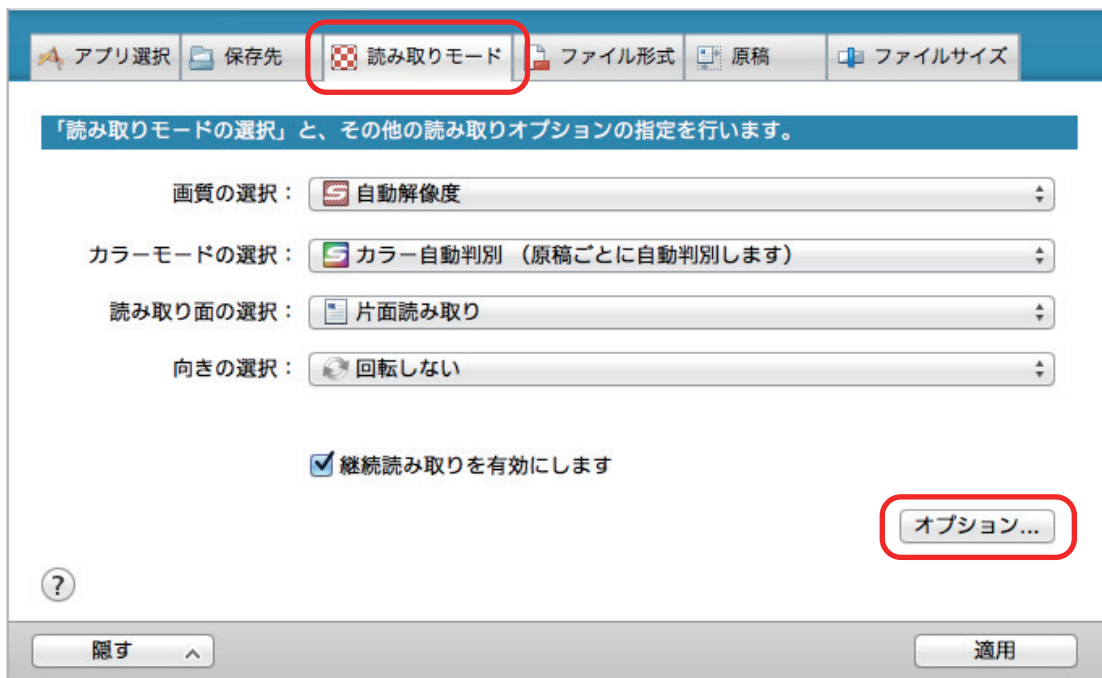
原稿を読み取るときに、ScanSnap の [Scan] ボタンを 2 秒以上長押ししても、ページめくり検出を有効にできません。この場合、1 回の読み取りを終了した時点で、ページめくり検出は無効に戻ります。

- タイマーモード

[Scan] ボタンを押してから原稿の読み取りが開始されるまでの時間を設定したり、設定した時間ごとに継続して原稿を読み取ったりできます。

原稿の種類を問わず、複数の原稿を継続して読み取る場合に便利です。

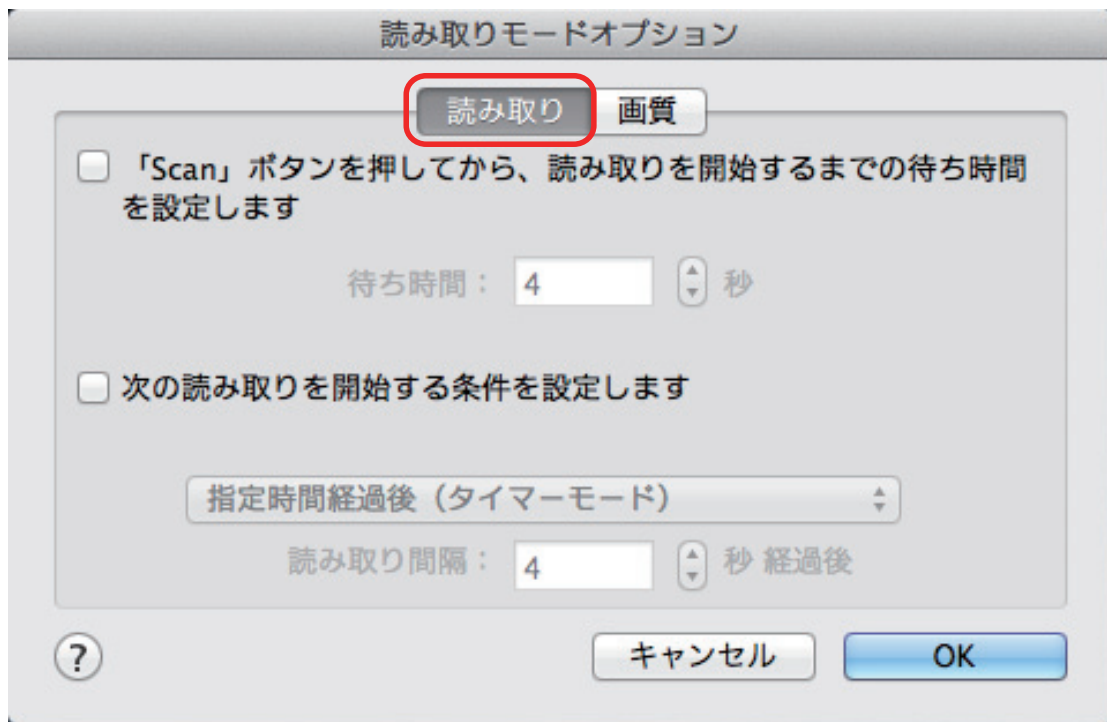
## 1. ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

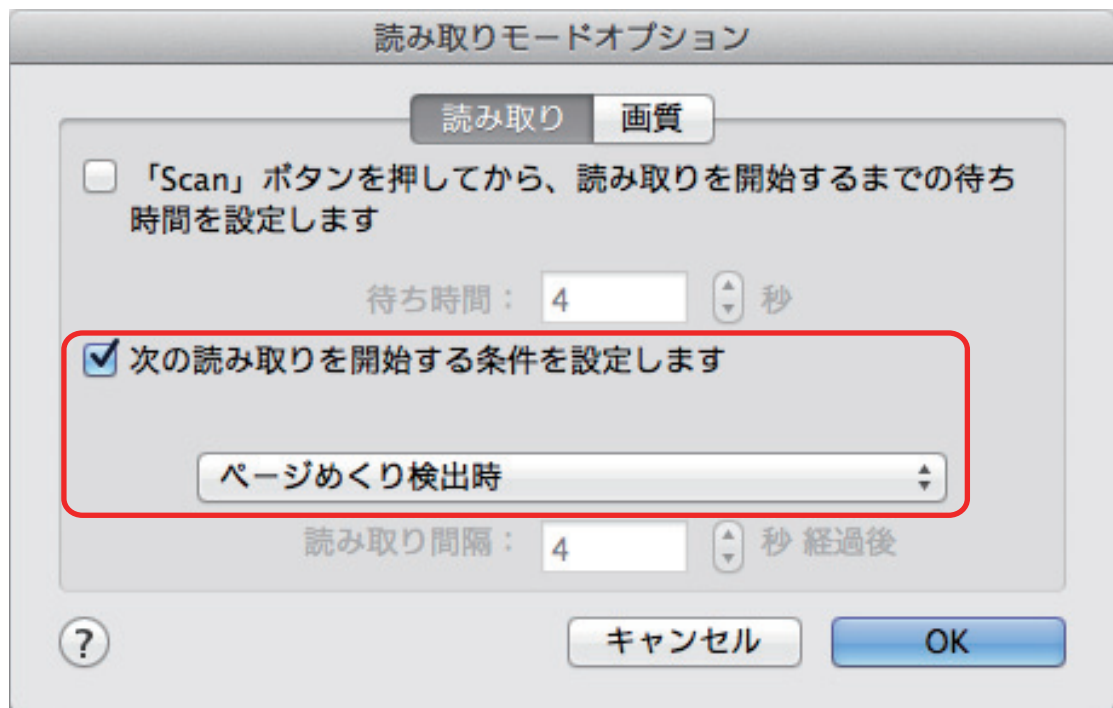
## 2. 「読み取り」タブをクリックします。





- ページめくり検出の設定

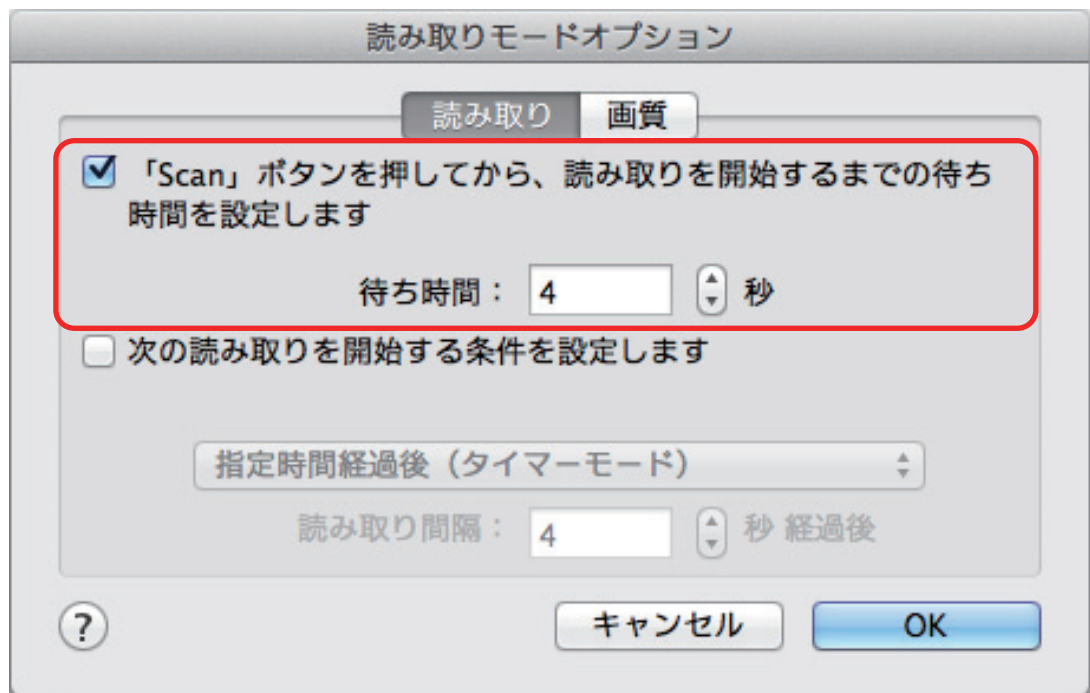
「次の読み取りを開始する条件を設定します」チェックボックスにチェックを付けてから、「ページめくり検出時」を選択します。



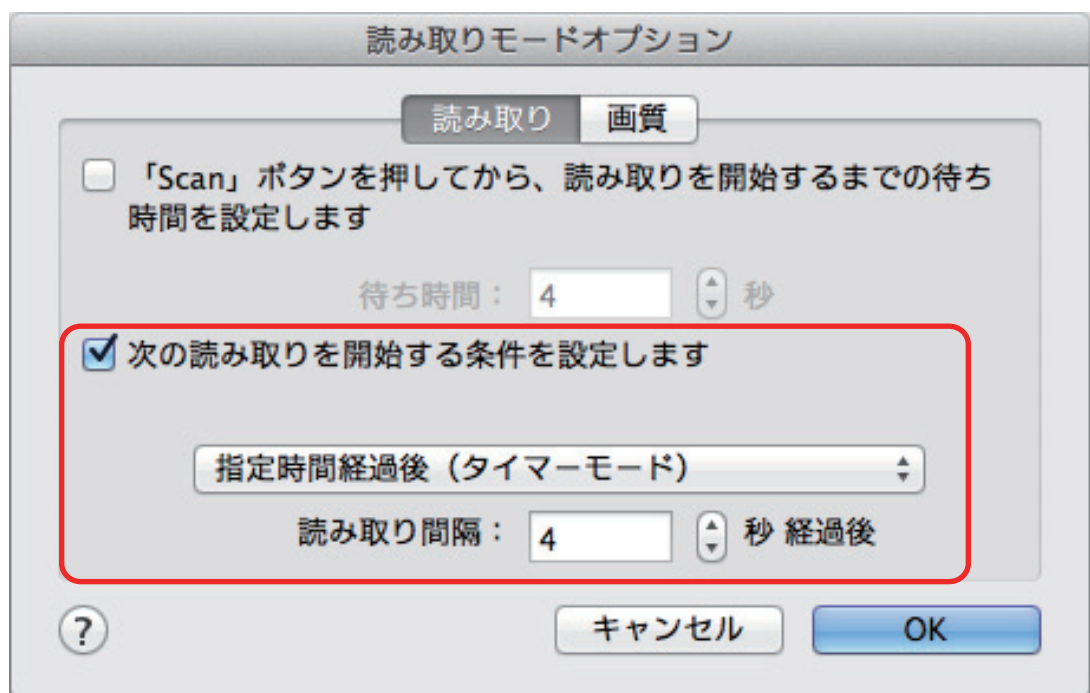
- タイマーモードの設定

- 原稿の読み取りが開始されるまでの時間を設定する場合

「「Scan」ボタンを押してから、読み取りを開始するまでの待ち時間を設定します」チェックボックスにチェックを付けてから、「待ち時間」を指定します。



- 設定した時間ごとに継続読み取りするよう設定する場合
  1. 「次の読み取りを開始する条件を設定します」チェックボックスにチェックを付けてから、「指定時間経過後 (タイマーモード)」を選択します。
  2. 「読み取り間隔」を指定します。



3. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。
4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。
5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



## 2つのファイルやページを見開き状態で保存する

ScanSnap 見開き作成を使用すると、ScanSnap Manager で作成された PDF ファイルおよび JPEG ファイルの 2 ファイル（複数ページの PDF ファイルの場合は 2 ページ）の、上下または左右を結合できます。結合したファイルまたはページは、見開き 1 ページの状態で作成されます。

機能の詳細および操作については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

# イメージデータの修正 (SV600)

アプリケーションと連携する前に、イメージデータを修正できます。イメージデータを修正できるのは、以下の場合です。

- 「原稿を読み取った場合」(103 ページ)
- 「本を読み取った場合」(108 ページ)
- 「一度に複数の原稿を読み取った場合」(120 ページ)

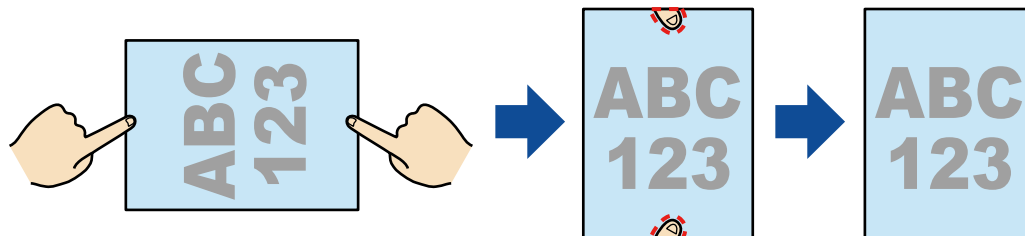
## 原稿を読み取った場合

ScanSnap で原稿を読み取った場合に、イメージデータを以下のように修正できます。

- 「写り込んだ指を塗りつぶす（原稿を読み取ったとき）」(104 ページ)

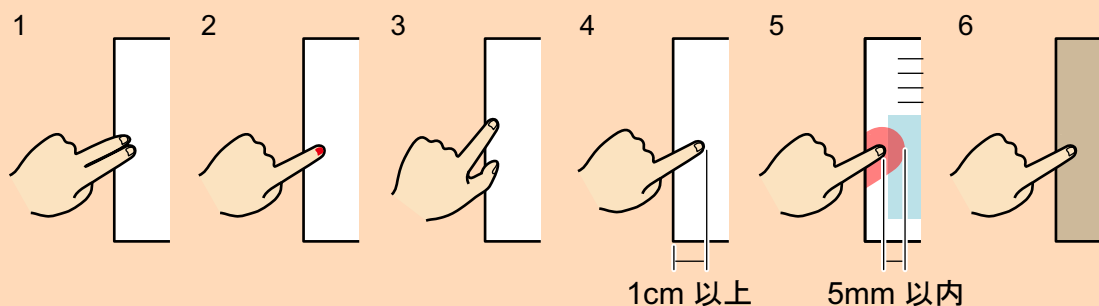
## 写り込んだ指を塗りつぶす（原稿を読み取ったとき）

原稿を読み取ったときに写り込んだ指を塗りつぶします。



### 重要

- 原稿をセットするときは、原稿の角を押さえないでください。  
イメージデータの切り出し枠が正しく認識されないことがあります。
- 写り込んだ指を塗りつぶすには、指を検出する必要があります。  
以下のように原稿を読み取った場合は、写り込んだ指がうまく検出されないことがあります。
  - 原稿を押さえる指が2本以上触れ合っている状態で読み取る（図1）
  - マニキュアやつけ爪をしている指で原稿を押さえて読み取る（図2）
  - 指を曲げた状態で原稿を押さえて読み取る（図3）
  - 原稿を押さえる指が1cm以上写り込むような状態で原稿を読み取る（図4）
  - 指の周り（5mm以内）に文字やイメージがある状態で原稿を読み取る（図5）
  - 地色が白以外の原稿を読み取る（図6）
  - ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を設定して原稿を読み取る

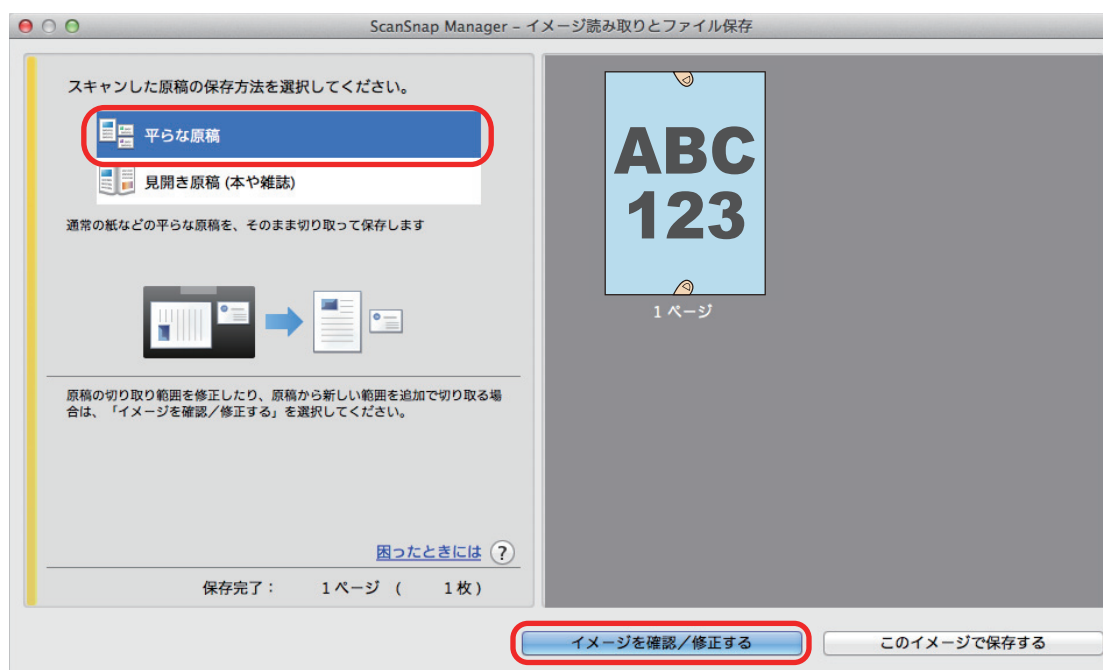


### ヒント

- 塗りつぶせる指の本数は、上下左右それぞれ5本までです。
- イメージデータの画質の劣化を防ぐため、指は複数選択のうえ、できるだけ一度で塗りつぶしてください。

1. 原稿を読み取ったあとに表示される画面で、「平らな原稿」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。

読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。



⇒ 「ScanSnap Manager - 切り出し結果の確認」画面が表示されます。

2. 写り込んだ指を塗りつぶすイメージデータを選択します。
3. 「続けてポイント・レタッチを行う」チェックボックスにチェックを付けて、[次へ] ボタンをクリックします。

#### ヒント

「ScanSnap Manager - 補正ビューア」画面では、イメージデータの向き、および切り出し範囲を修正できません。事前に、「ScanSnap Manager - 切り出し結果の確認」画面でイメージデータの修正を済ませてください。

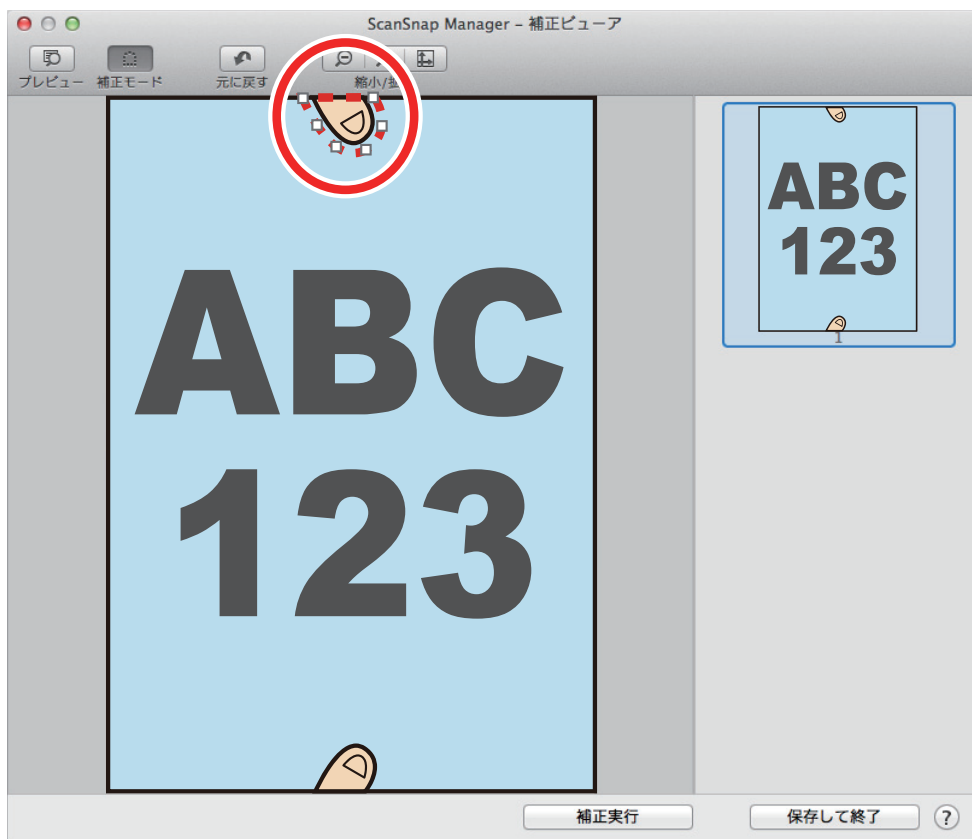


⇒ 「ScanSnap Manager - 補正ビューア」画面がポイント・レタッチモードの状態が表示されます。

#### 4. 写り込んだ指の上で、マウスをクリックします。

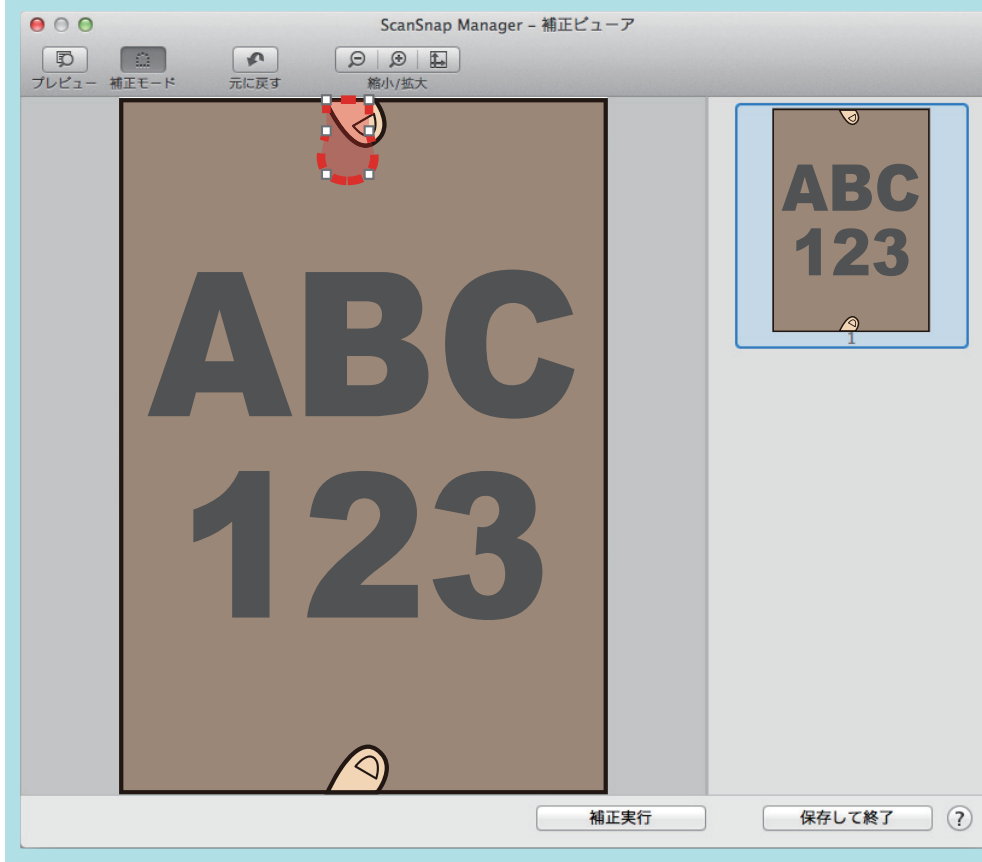
⇒ 指を検出すると、輪郭線が赤色の破線で表示されます。

輪郭線の範囲を変更する場合は、輪郭線上の白い点をドラッグしてください。



## ヒント

写り込んだ指が検出されなかった場合は、指の輪郭線がデフォルトの形で表示されます。その場合は、輪郭線上の白い点をドラッグして、写り込んだ指に輪郭線を合わせてください。



### 5. [補正実行] ボタンをクリックします。

⇒ 写り込んだ指が塗りつぶされます。

写り込んだ指の塗りつぶしが終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

## 本を読み取った場合

ブック補正を使用して、イメージデータを修正できます。

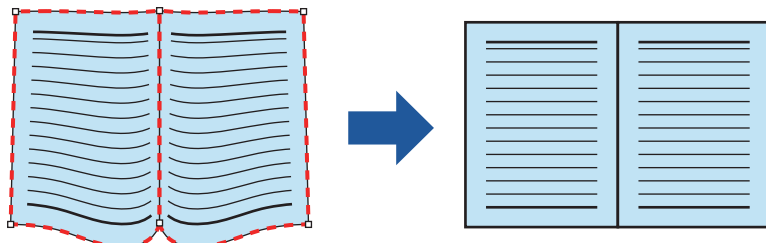
ブック補正とは、ScanSnap で読み取った本のイメージデータに、以下の補正処理をすることです。

- 「本のゆがみを補正する」(109 ページ)
- 「見開きのページを分割する」(113 ページ)
- 「写り込んだ指を塗りつぶす (本を読み取ったとき)」(116 ページ)



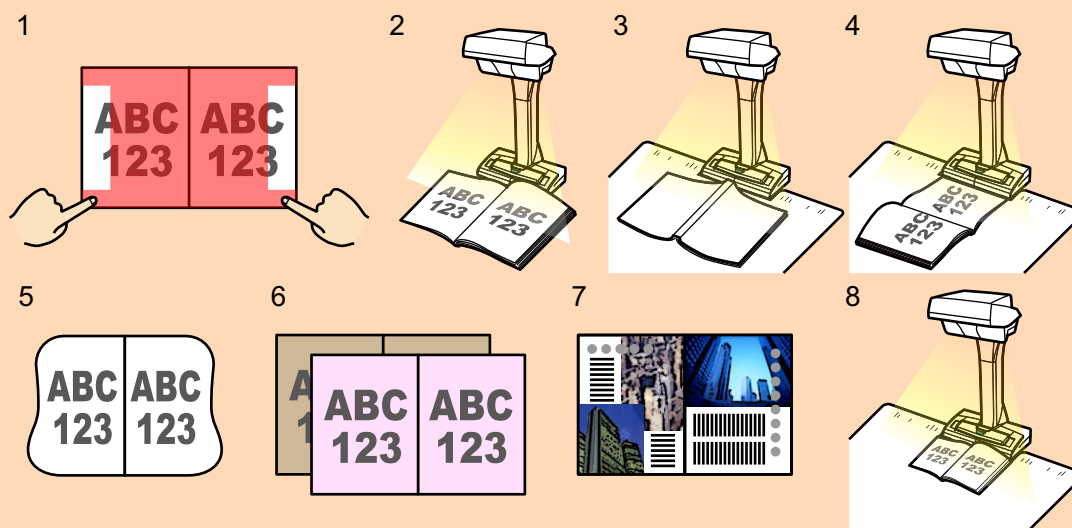
## 本のゆがみを補正する

本のイメージデータのゆがみを補正します。



### 重要

- ゆがみを補正するには、本の輪郭を検出する必要があります。  
以下のように原稿を読み取った場合は、本の輪郭がうまく検出されないことがあります。
  - 本を押さえる範囲外を押さえて読み取る（図 1）
  - 背景マットを敷かずに読み取る（図 2）
  - ページを開いた状態で伏せて読み取る（図 3）
  - ページを縦に開いて読み取る（図 4）
  - 長方形または正方形以外の本を読み取る（図 5）
  - 漫画雑誌などの地色が白以外の本を読み取る（図 6）
  - カタログや雑誌などの余白が少ない本を読み取る（図 7）
  - 見開きの状態で、A5 サイズ（148 × 210mm）よりも小さい本を読み取る（図 8）

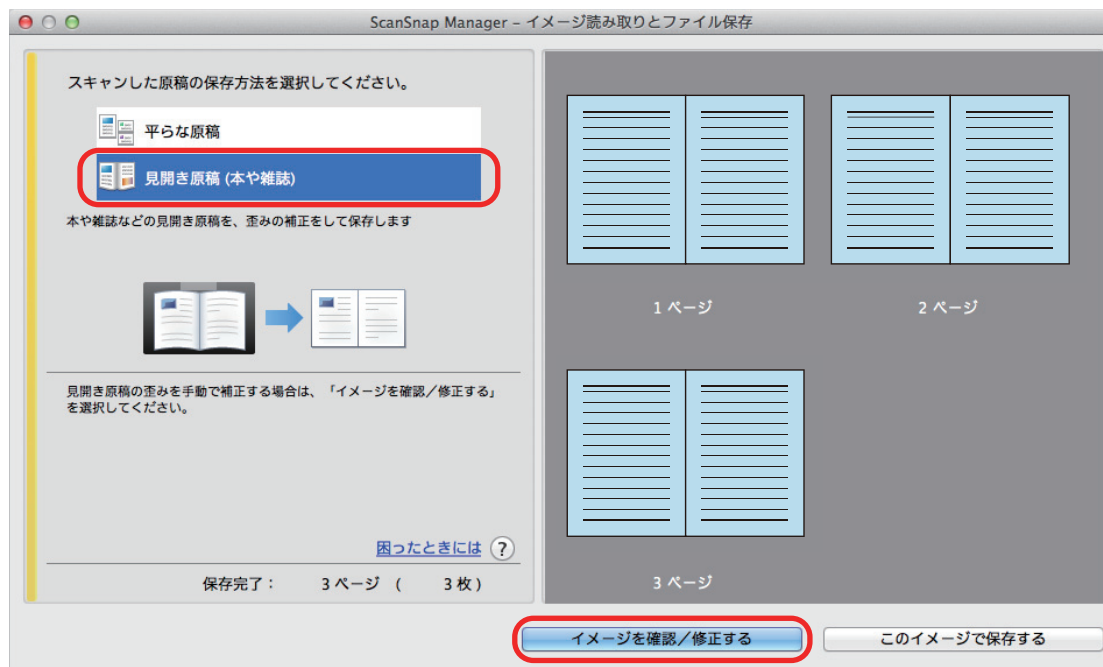


- 1つのページに対してブック補正を複数実行する場合は、以下の順序で編集してください。
  1. ブック補正モードでの編集
    - 本のゆがみの補正
    - 見開きページの分割
  2. ポイント・レタッチモードでの編集
    - 写り込んだ指の塗りつぶし

ポイント・レタッチモードで編集したあとに、ブック補正モードで編集すると、ポイント・レタッチモードでの編集が無効になります。

1. 本を読み取ったあとに表示される画面で、「見開き原稿（本や雑誌）」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。

読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。



⇒ 「ScanSnap Manager - 補正ビューア」画面が表示されます。


2. ゆがみを補正するページを選択します。

3.  をクリックします。

⇒ 本の輪郭を自動検出して、ページ上に以下が表示されます。

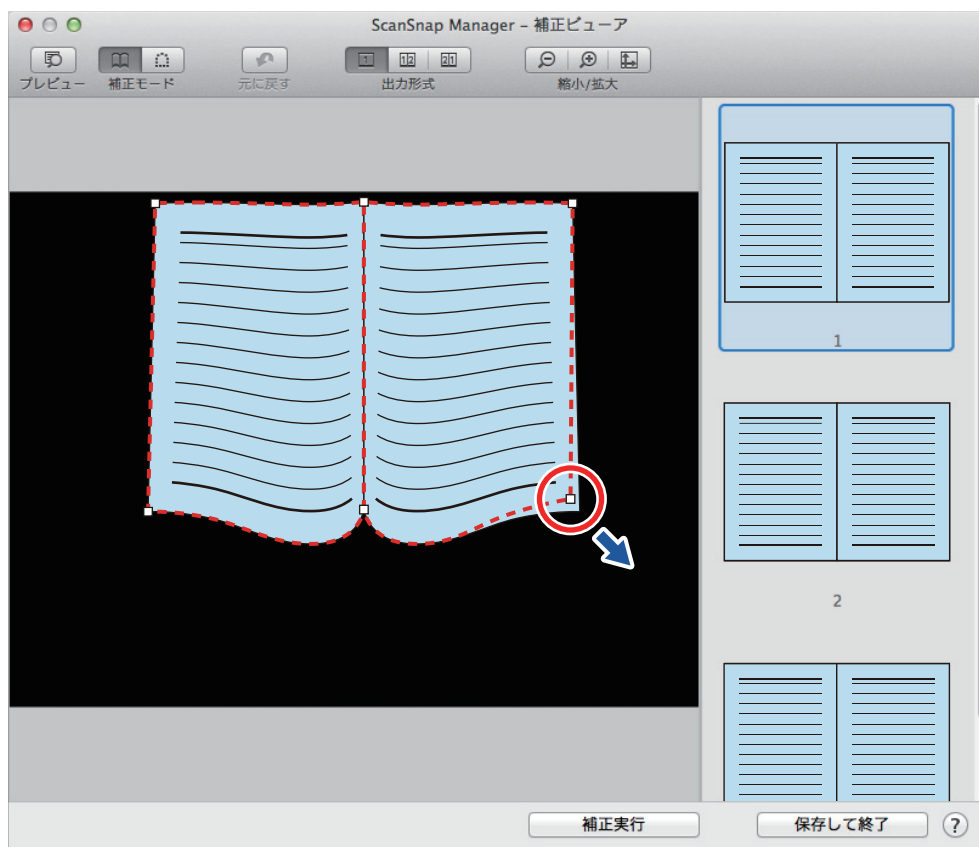
- コーナー点  
本の角と中央の折り目の両端に表示されます。
- 輪郭線  
本の輪郭が赤い色の破線で表示されます。

#### ヒント

出力形式ボタンは、 を選択してください。

4. ページ上でコーナー点をドラッグして、本の角と、中央の折り目の両端を任意の位置に移動します。

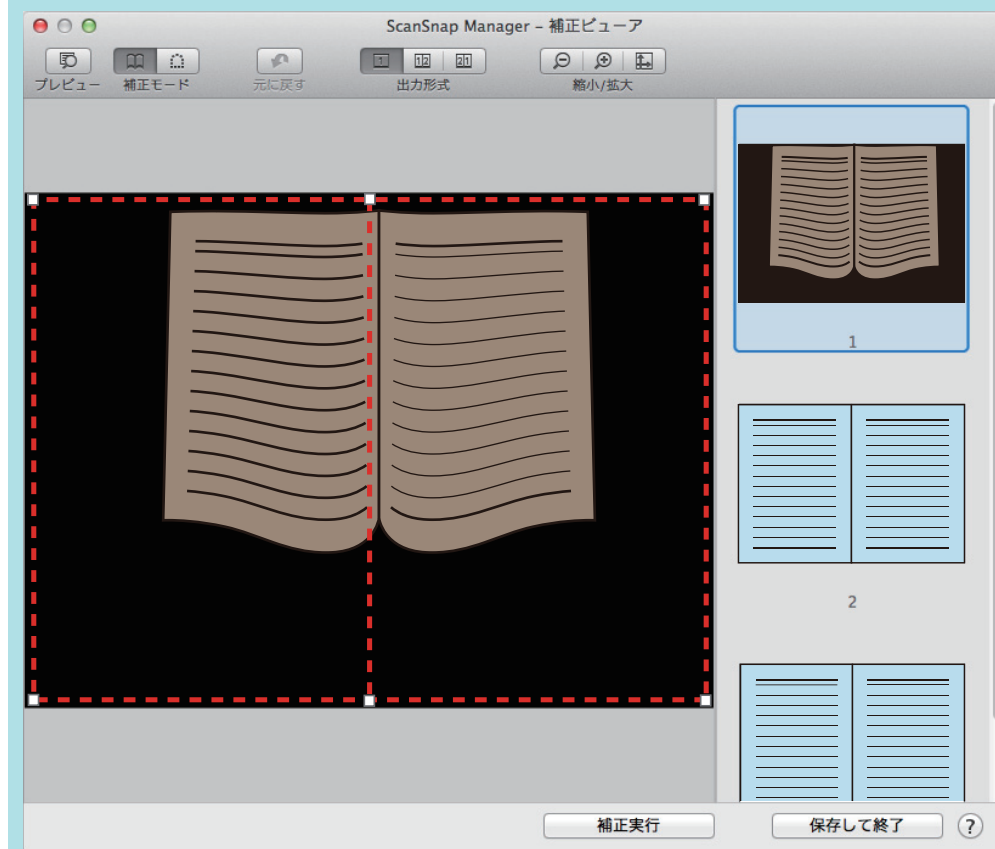
本の表紙および裏表紙の場合は、中央の折り目にあたる輪郭線を、左右の輪郭線に対して平行にしてください。



本の輪郭がずれている場合は、上下の輪郭線をドラッグして補正します。

### ヒント

本の輪郭が検出されなかった場合は、コーナ点と輪郭線が、画面の全体に表示されます。その場合は、コーナ点と輪郭線を本の輪郭に合わせてください。



コーナ一点と輪郭線は、以下の順序で修正してください。

#### 1. コーナ一点の修正

以下のどちらかの方法で、コーナ一点の位置を修正できます。

- コーナ一点を移動したい位置で、マウスをダブルクリックする  
⇒ マウスをダブルクリックした位置に、コーナ一点が自動的に移動します。  
うまく修正できない場合は、コーナ一点をドラッグして移動してください。
- コーナ一点を、移動したい位置までドラッグする  
コーナ一点は、本の中央にある折り目の両端から、本の角の順番で修正してください。

#### 2. 輪郭線の修正

輪郭線をドラッグして、本の輪郭に合わせます。輪郭に合わせにくい場合は、輪郭線を少しずつ調整してください。

コーナ一点付近の輪郭線をクリックしてつまんでから、本の輪郭をなぞるように、ドラッグ&ドロップを繰り返すと、輪郭を合わせやすいです。

### 5. [補正実行] ボタンをクリックします。

⇒ 補正を適用する対象を確認するメッセージが表示されます。

### 6. [選択しているページ] ボタンをクリックします。

⇒ ページのゆがみが補正されます。

ページのゆがみの補正が終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

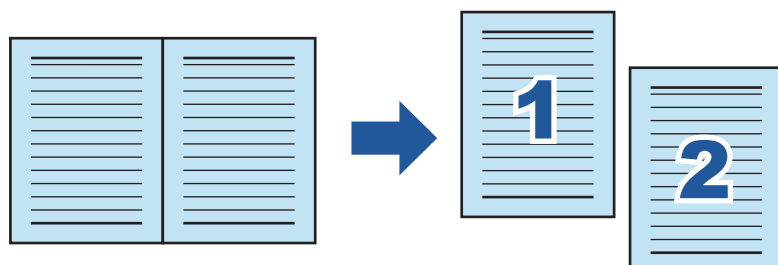
#### ヒント

続けてほかのページのゆがみを補正する場合は、「保存イメージ」からゆがみを補正するページを選択して、手順 2. ～ 6. を繰り返してください。

## 見開きのページを分割する



見開きで読み取ったページを、右ページと左ページに分割できます。

JPEG ファイルの場合は、ページを分割するとファイル自体が2つに分割されます。



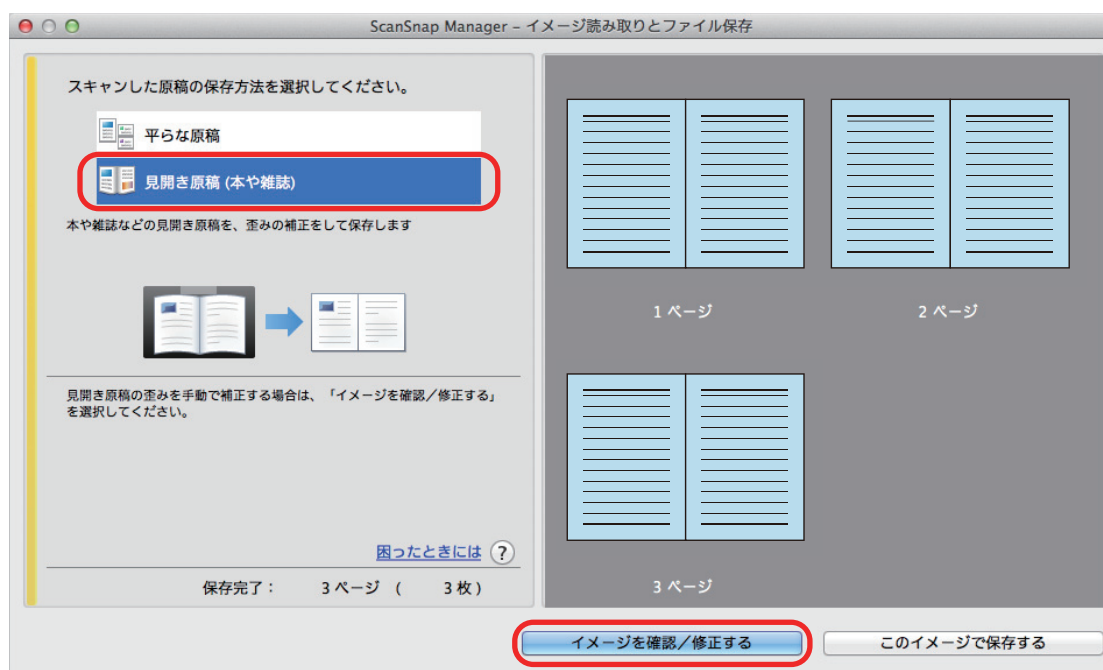
### 重要

1つのページに対してブック補正を複数実行する場合は、以下の順序で編集してください。

1.  ブック補正モードでの編集
  - 本のゆがみの補正
  - 見開きページの分割
2.  ポイント・レタッチモードでの編集
  - 写り込んだ指の塗りつぶし

ポイント・レタッチモードで編集したあとに、ブック補正モードで編集すると、ポイント・レタッチモードでの編集が無効になります。

1. 本を読み取ったあとに表示される画面で、「見開き原稿（本や雑誌）」を選択して、**[イメージを確認／修正する]** ボタンをクリックします。  
読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。

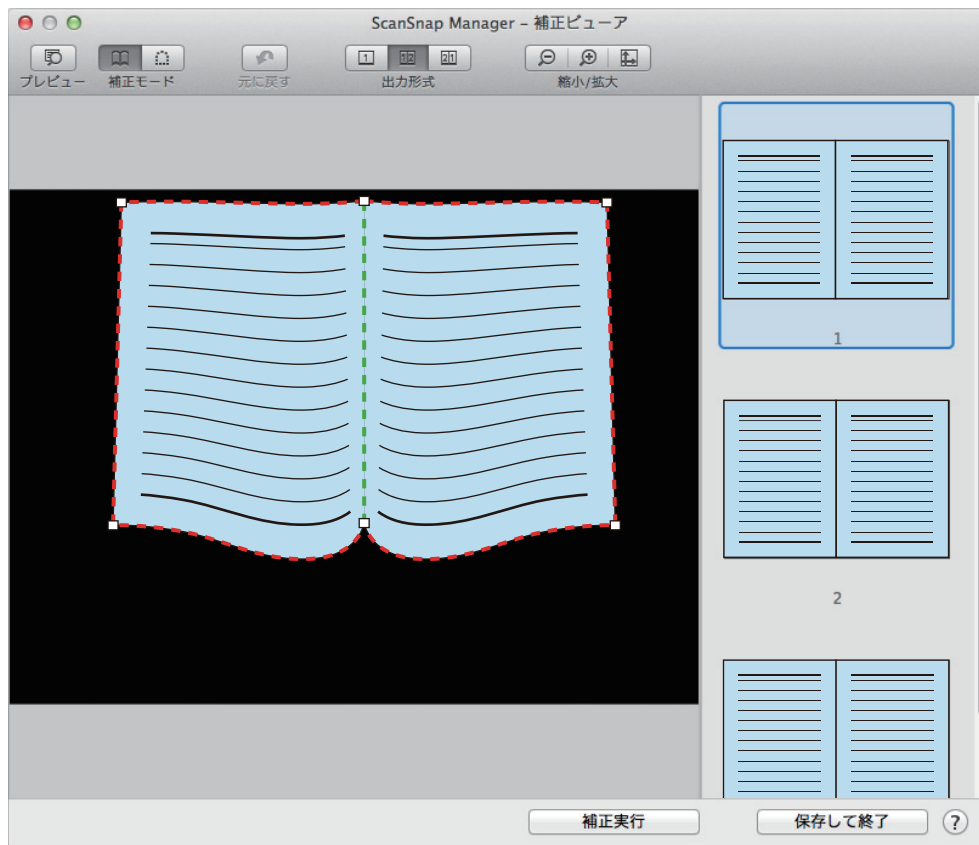


⇒ 「ScanSnap Manager - 補正ビューア」画面が表示されます。

**2. 分割するページを選択します。**

**3.  をクリックしてから、 または  をクリックします。**

⇒ ページ上に、分割線が緑色の破線で表示されます。



分割線の位置が本の中央の折り目からずれている場合は、コーナー点をドラッグして修正します。

**4. [補正実行] ボタンをクリックします。**

⇒ 分割を適用する対象を確認するメッセージが表示されます。

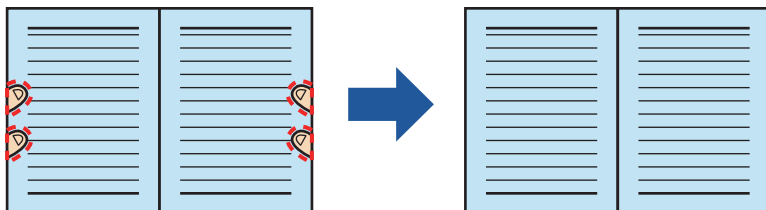
**5. [選択しているページ] ボタンをクリックします。**

⇒ ページが分割されます。

ページの分割が終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

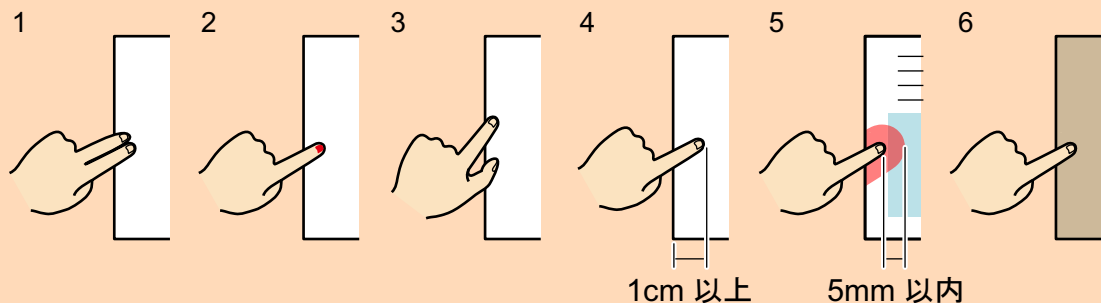
## 写り込んだ指を塗りつぶす（本を読み取ったとき）

本を読み取ったときに写り込んだ指を塗りつぶします。



### 重要

- 写り込んだ指を塗りつぶすには、指を検出する必要があります。  
以下のように原稿を読み取った場合は、写り込んだ指がうまく検出されないことがあります。
  - 本を押さえる指が2本以上触れ合っている状態で読み取る（図1）
  - マニキュアやつけ爪をしている指で本を押さえて読み取る（図2）
  - 指を曲げた状態で本を押さえて読み取る（図3）
  - 本を押さえる指が1cm以上写り込むような状態で本を読み取る（図4）
  - 指の周り（5mm以内）に文字やイメージがある状態で本を読み取る（図5）
  - 漫画雑誌などの地色が白以外の本を読み取る（図6）
  - ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を設定して本を読み取る



- 1つのページに対してブック補正を複数実行する場合は、以下の順序で編集してください。
  1. ブック補正モードでの編集
    - 本のゆがみの補正
    - 見開きページの分割
  2. ポイント・レタッチモードでの編集
    - 写り込んだ指の塗りつぶし

ポイント・レタッチモードで編集したあとに、ブック補正モードで編集すると、ポイント・レタッチモードでの編集が無効になります。

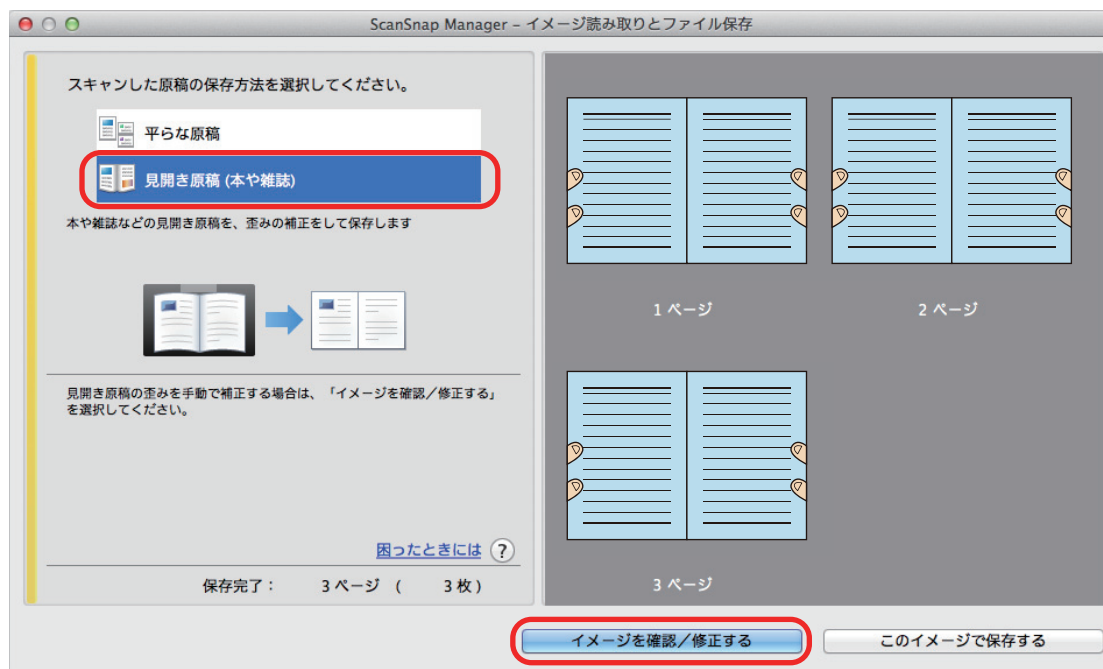
### ヒント

- 塗りつぶせる指の本数は、左右それぞれ5本までです。
- イメージデータの画質の劣化を防ぐため、指は複数選択のうえ、できるだけ一度で塗りつぶしてください。




1. 本を読み取ったあとに表示される画面で、「見開き原稿（本や雑誌）」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。

読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。



⇒ 「ScanSnap Manager - 補正ビューア」画面が表示されます。

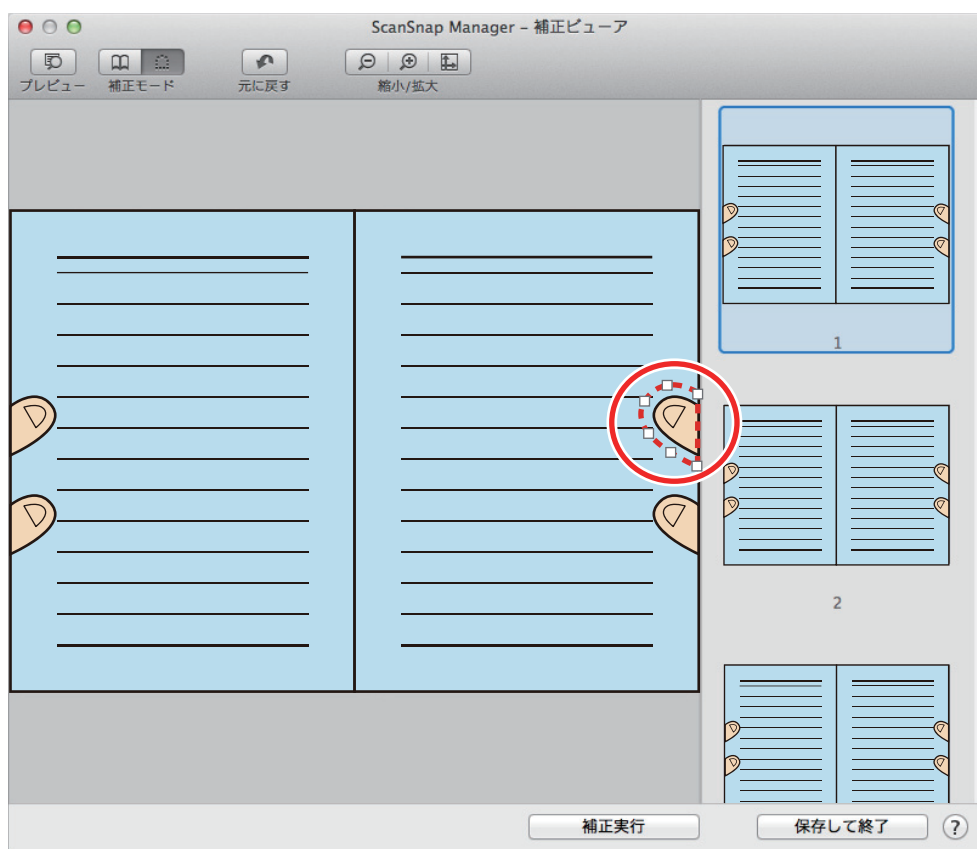
2. 写り込んだ指を塗りつぶすページを選択します。

3.  をクリックします。

4. 写り込んだ指の上で、マウスをクリックします。

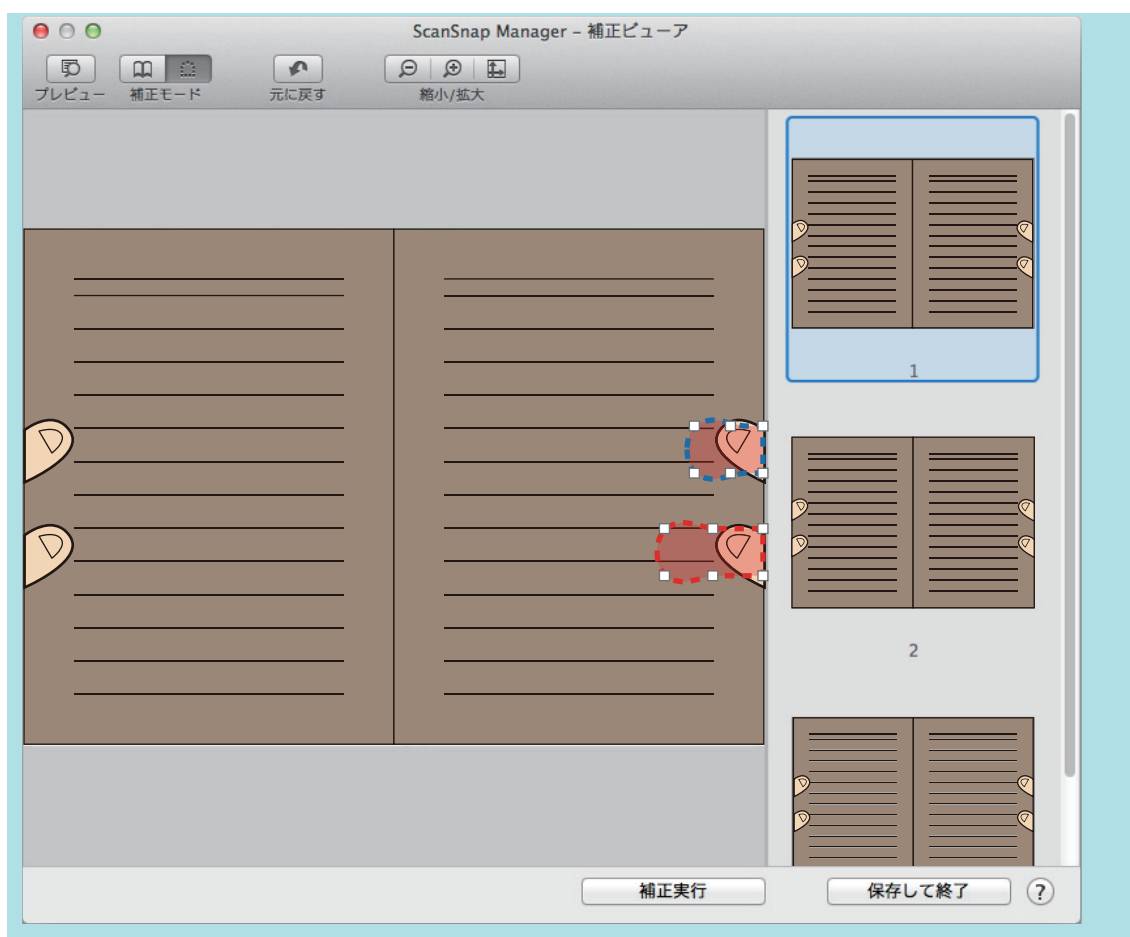
⇒ 指を検出すると、輪郭線が赤色の破線で表示されます。

輪郭線の範囲を変更する場合は、輪郭線上の白い点をドラッグしてください。



#### ヒント

写り込んだ指が検出されなかった場合は、指の輪郭線がデフォルトの形で表示されます。その場合は、輪郭線上の白い点をドラッグして、写り込んだ指に輪郭線を合わせてください。



**5. [補正実行] ボタンをクリックします。**

⇒ 写り込んだ指が塗りつぶされます。

写り込んだ指の塗りつぶしが終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

## 一度に複数の原稿を読み取った場合

ScanSnap で、複数枚の原稿を一度に読み取った場合に、イメージデータを以下のように修正できます。

- 「イメージデータの向きを修正する」(121 ページ)
- 「切り出し範囲を修正する」(124 ページ)
- 「必要なイメージデータを追加する」(126 ページ)
- 「不要なイメージデータを削除する」(128 ページ)

## イメージデータの向きを修正する

傾いたり逆向きに読み取られたりしたイメージデータの向きを修正できます。

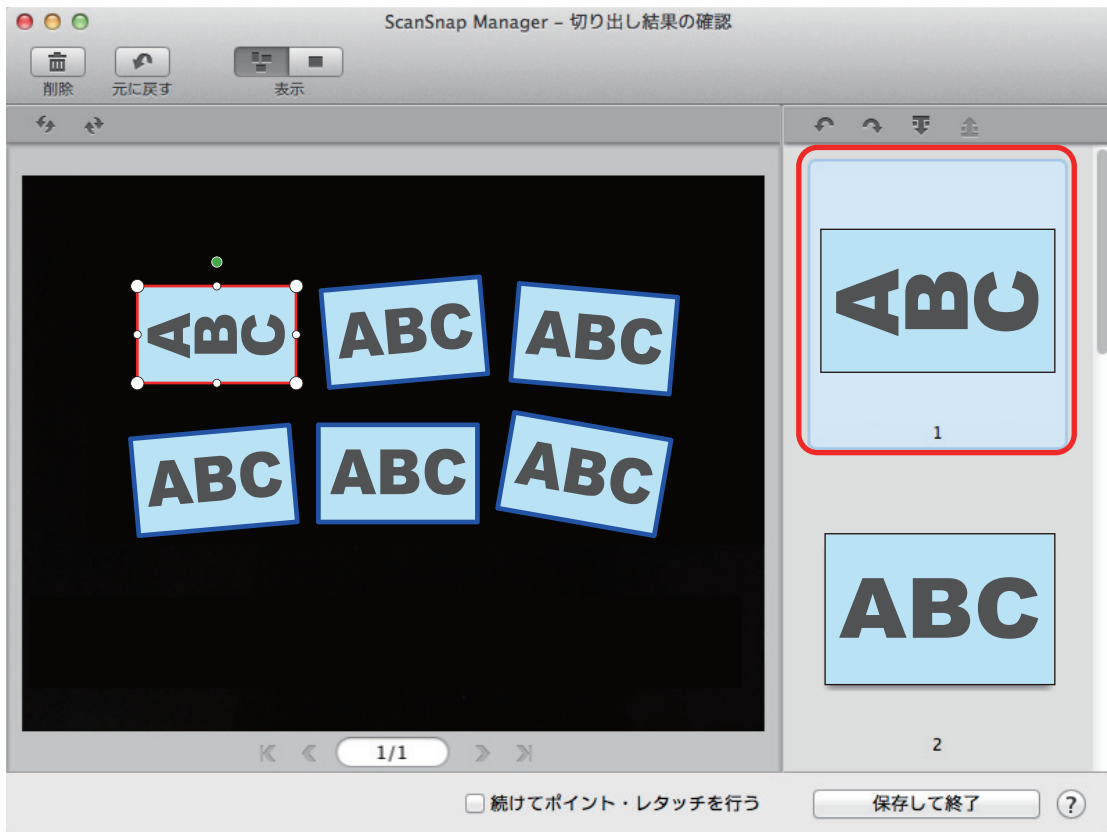
1. 一度に複数の原稿を読み取ったあとに表示される画面で、「平らな原稿」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。



読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。

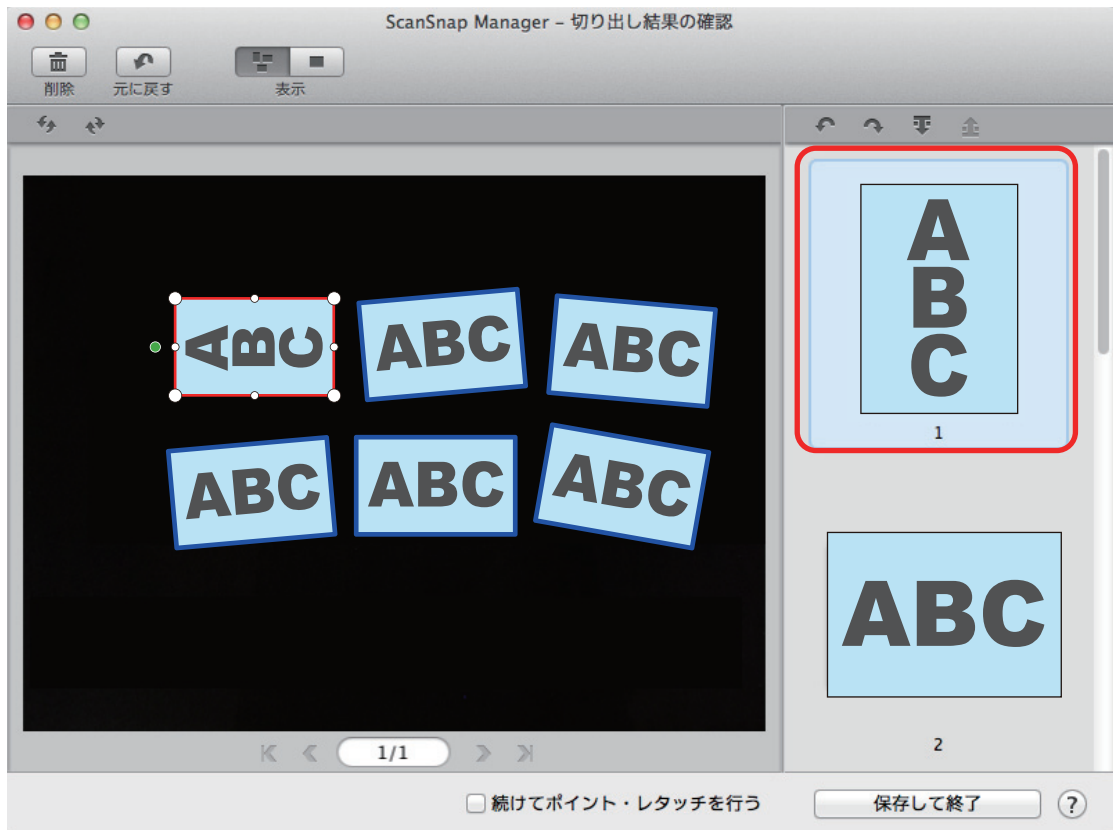


⇒ 「ScanSnap Manager - 切り出し結果の確認」画面が表示されます。

2. 向きを修正するイメージデータを選択します。





3.  または  をクリックします。  
⇒ イメージデータが90度回転します。



向きの修正が終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

## ヒント

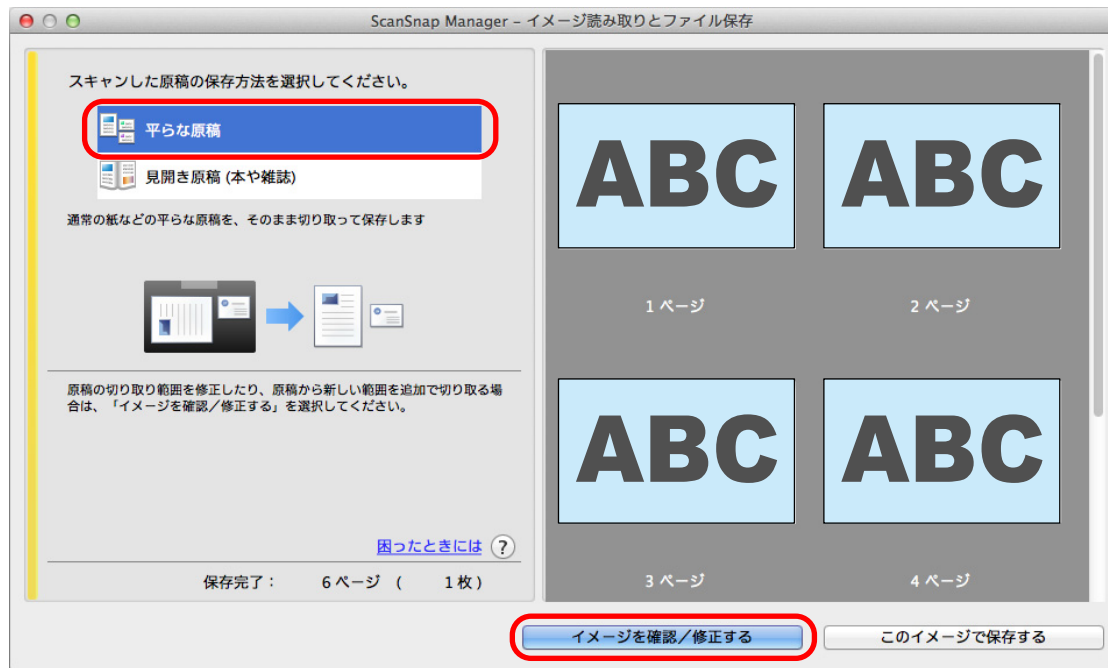
- 切り出し枠を少しずつ傾けたい場合は、傾けたいイメージデータを選択してから、以下のどちらかの操作をしてください。
  - 切り出し枠上部に表示される、緑色の操作点をドラッグする
  -  または  をクリックする
- [次へ] ボタンが表示されている場合は、「続けてポイント・レタッチを行う」チェックボックスのチェックを外してください。[次へ] ボタンが [保存して終了] ボタンに切り替わります。

## 切り出し範囲を修正する

イメージデータを切り出すための、切り出し枠のサイズを修正できます。

1. 一度に複数の原稿を読み取ったあとに表示される画面で、「平らな原稿」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。

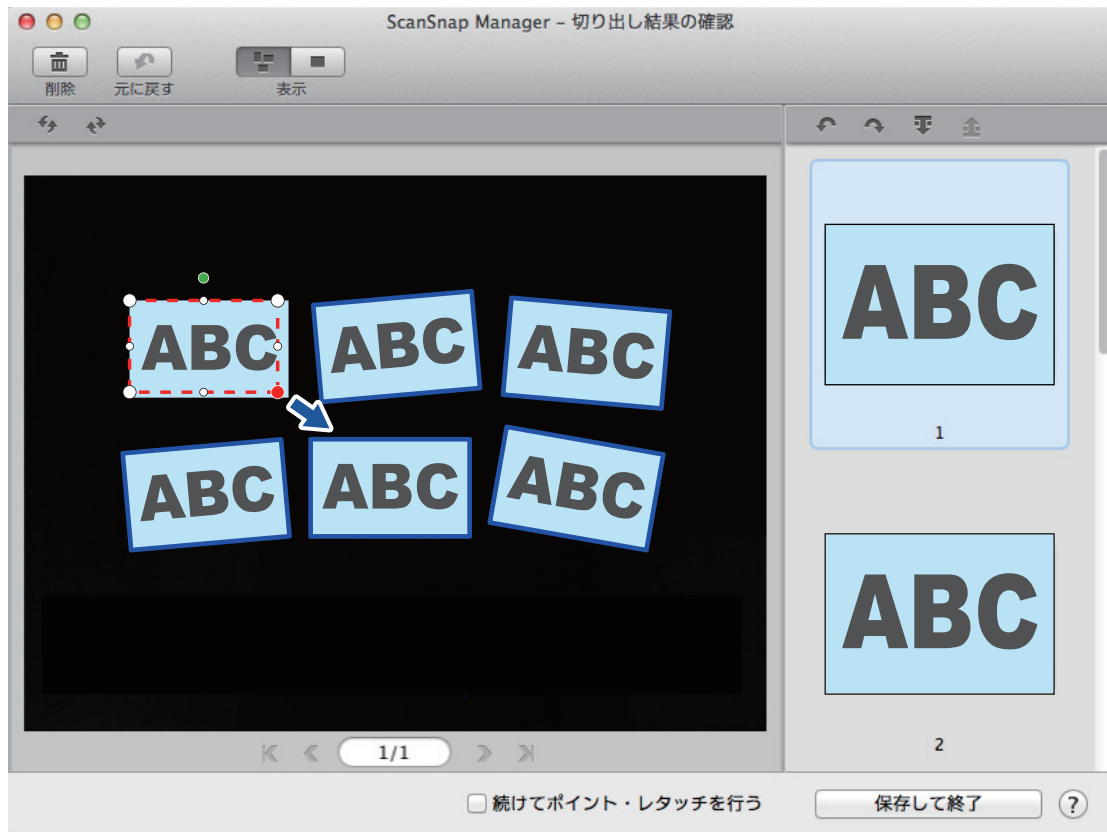
読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。



⇒ 「ScanSnap Manager - 切り出し結果の確認」画面が表示されます。

2. 切り出し範囲を修正したいイメージデータを選択します。
3. 切り出し枠の操作点をドラッグして、切り出し範囲を修正します。





#### 4. 画面上の任意の位置をクリックします。

⇒ 切り出し範囲が確定されます。

切り出し範囲の修正が終了したら、「保存して終了」ボタンをクリックしてください。

#### ヒント

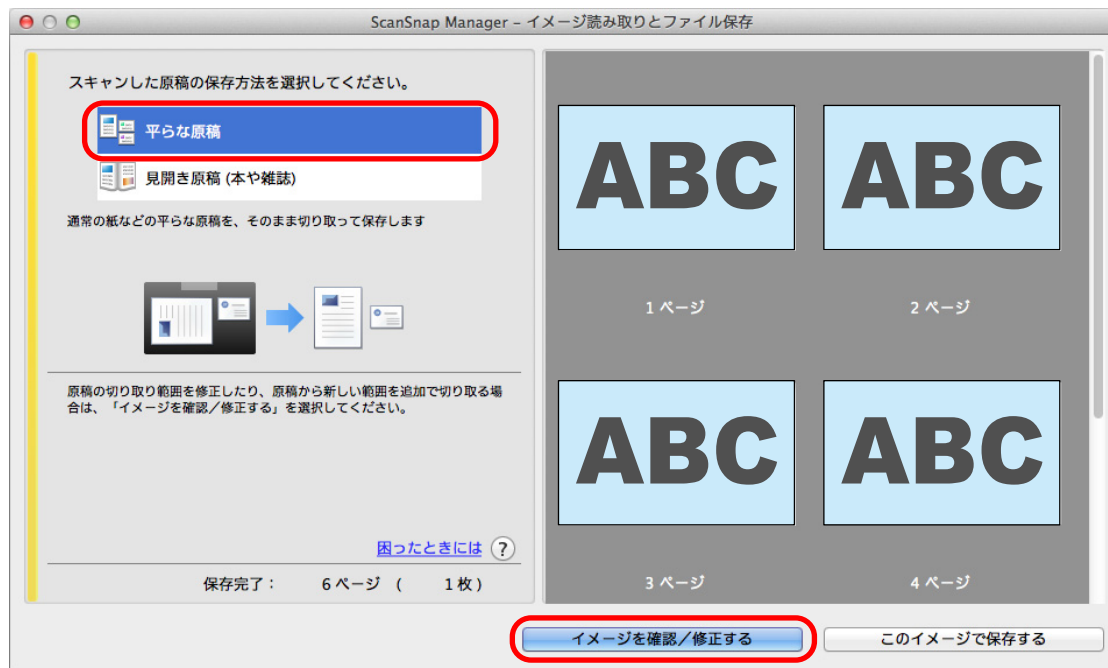
- 切り出し枠の位置を修正したい場合は、切り出し枠の内部にマウスを位置づけて、操作点がすべて赤くなった状態でドラッグしてください。
- [次へ] ボタンが表示されている場合は、「続けてポイント・レタッチを行う」チェックボックスのチェックを外してください。[次へ] ボタンが「保存して終了」ボタンに切り替わります。

## 必要なイメージデータを追加する

切り出し対象になっていないイメージデータを、切り出し対象として追加できます。  
切り出し枠は、1回の読み取りに対して20個まで追加できます。

1. 一度に複数の原稿を読み取ったあとに表示される画面で、「平らな原稿」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。

読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。



⇒ 「ScanSnap Manager - 切り出し結果の確認」画面が表示されます。

2. 切り出したいイメージデータをドラッグして囲みます。



⇒ イメージデータを自動認識して切り出し枠が追加され、「切り出し結果」の最後にドラッグして囲んだイメージデータが追加されます。

切り出し枠の追加が終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

#### ヒント

[次へ] ボタンが表示されている場合は、「続けてポイント・レタッチを行う」チェックボックスのチェックを外してください。[次へ] ボタンが [保存して終了] ボタンに切り替わります。

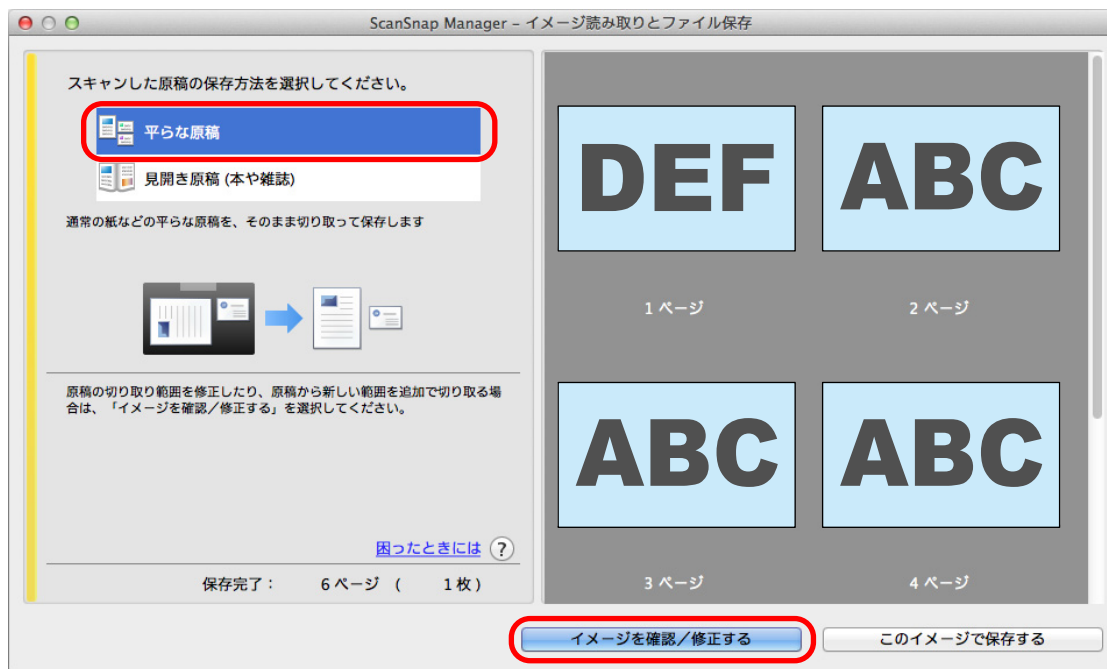
## 不要なイメージデータを削除する

複数のイメージデータがある場合に、不要な切り出し枠を削除します。

切り出し枠を削除したイメージデータは出力されなくなるため、アプリケーションと連携されません。

1. 一度に複数の原稿を読み取ったあとに表示される画面で、「平らな原稿」を選択して、[イメージを確認／修正する] ボタンをクリックします。


読み取り方法の詳細は、かんたんガイドを参照してください。

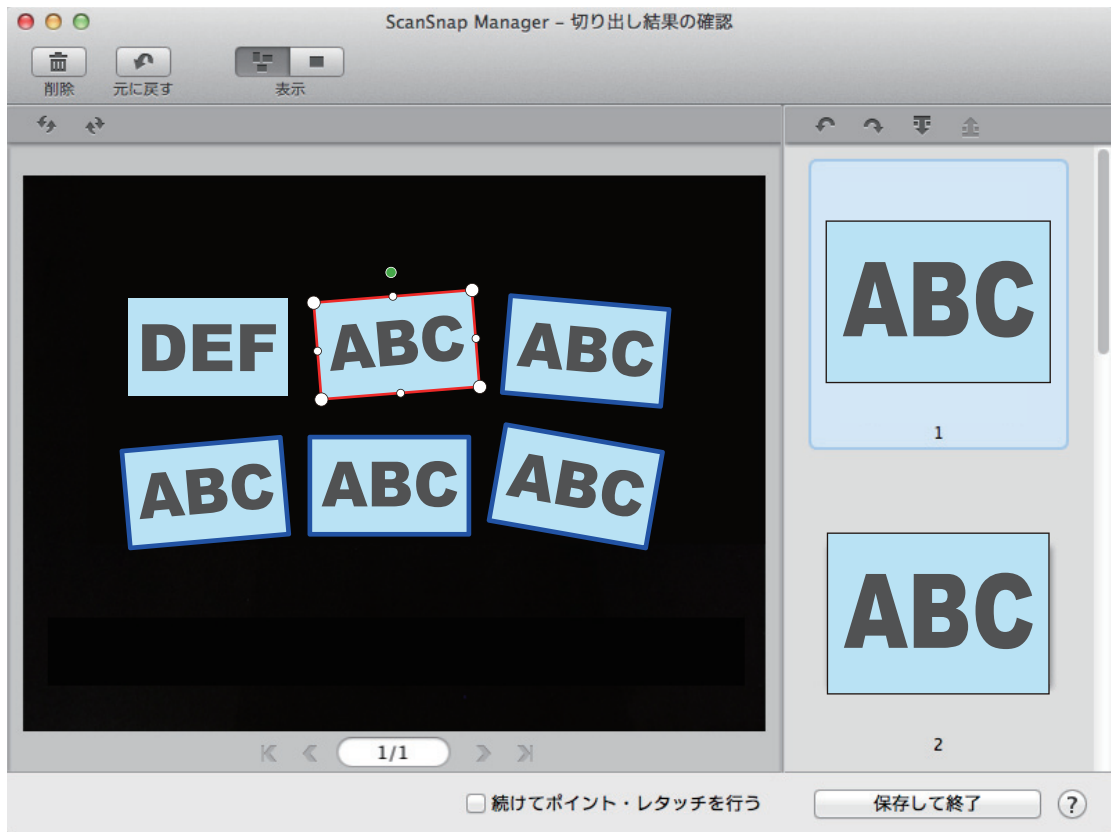


⇒ 「ScanSnap Manager - 切り出し結果の確認」画面が表示されます。

2. 切り出し枠を削除するイメージデータを選択します。



3.  をクリックします。  
⇒ 確認メッセージが表示されます。
4. [はい] ボタンをクリックします。  
⇒ 選択したイメージデータから切り出し枠が削除され、「切り出し結果」に表示されなくなります。



不要なイメージデータの、切り出し枠の削除が終了したら、[保存して終了] ボタンをクリックしてください。

#### ヒント

[次へ] ボタンが表示されている場合は、「続けてポイント・レタッチを行う」チェックボックスのチェックを外してください。[次へ] ボタンが [保存して終了] ボタンに切り替わります。

# ScanSnap Manager の設定

ScanSnap Manager では、原稿の読み取りに関する設定ができます。

- 「読み取り条件の設定方法」(132 ページ)
- 「クイックメニューの設定方法」(134 ページ)
- 「連携するアプリケーションの設定変更」(140 ページ)
- 「連携する任意のアプリケーションの管理」(141 ページ)
- 「カスタム原稿サイズの管理」(149 ページ)
- 「アプリケーションの自動連携」(155 ページ)
- 「ScanSnap を 2 台接続した場合 (SV600)」(156 ページ)
- 「ScanSnap を無線 LAN に接続して使用する場合 (iX500 / iX100)」(158 ページ)

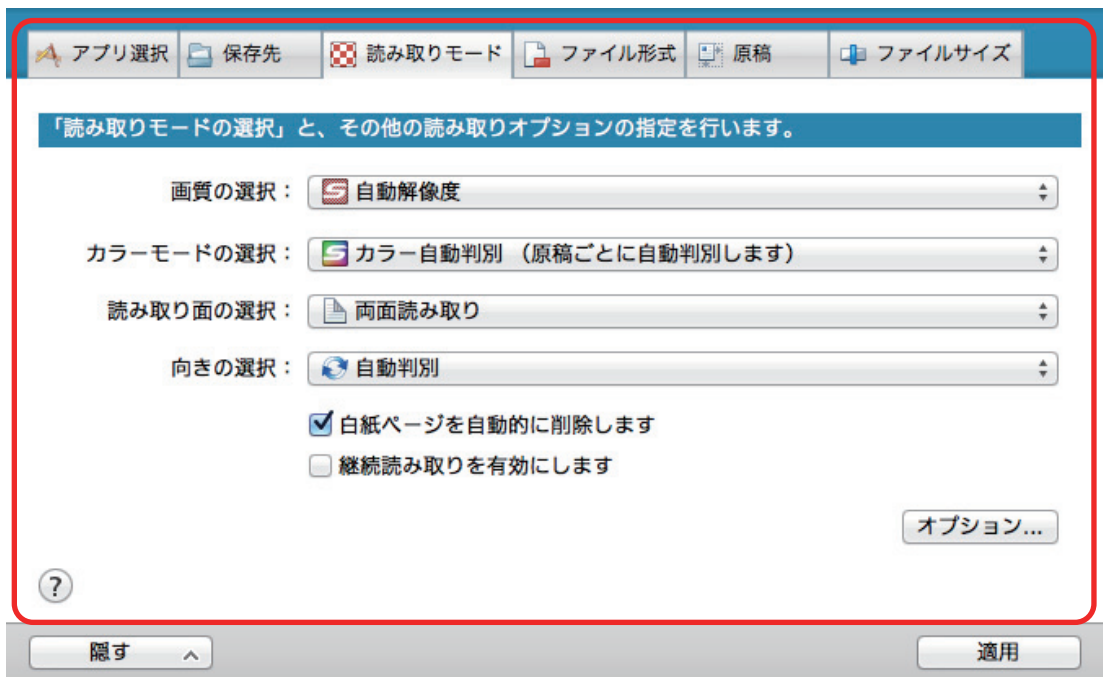
# 読み取り条件の設定方法

イメージデータの使用目的に合わせて、ScanSnap 設定画面で ScanSnap Manager の読み取り条件を設定できます。

## 1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

## 2. 各タブで読み取り条件を設定します。



各タブの詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

## 3. [適用] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取り条件が変更されます。

- クイックメニューを使用する場合は、[カスタマイズ] ボタンの読み取り条件が変更されます。
- 読み取り設定を使用する場合は、現在選択されている読み取り設定の読み取り条件が変更されます。

### ヒント

ScanSnap 設定画面の表示中に ScanSnap の [Scan] ボタンを押すと、ScanSnap 設定画面は閉じられ、原稿の読み取りが開始されます。このとき、設定中の読み取り条件は保存され、その読み取り条件で原稿が読み取られます。

ただし、ScanSnap 設定画面以外の画面が表示されている場合は、ScanSnap の [Scan] ボタンを押しても、画面は閉じられず、読み取りも開始されません。



## ヒント

- 1台のコンピュータに、SV600 とそのほかの ScanSnap を接続している場合は、ScanSnap ごとに設定を変更できます。詳細は、「[ScanSnap を 2 台接続した場合 \(SV600\)](#)」(156 ページ)を参照してください。
- ScanSnap 設定画面は、キーボードの「command ⌘」キー+「S」キーを同時に押しても表示できません。この操作は、ScanSnap Manager がアクティブ状態（メニューバーに ScanSnap Manager のメニューが表示されている状態）のときに有効です。

## クイックメニューの設定方法

クイックメニューで、以下の設定ができます。

- 「表示モードの変更」(135 ページ)
- 「表示順の変更」(136 ページ)
- 「お気に入りアプリケーションへの追加」(139 ページ)

---

## 表示モードの変更

クイックメニューには、以下の2種類の表示モードがあります。

### 「お気に入り」モード

お気に入りとして設定したアプリケーションがクイックメニューに表示されます。

使用頻度の高いアプリケーションをお気に入りに設定して「お気に入り」モードで表示すれば、連携したいアプリケーションを素早く見つけることができます。

お気に入りとして設定する方法については、「[お気に入りアプリケーションへの追加](#)」(139 ページ)を参照してください。

### 「すべてのアプリケーション」モード


登録されているすべてのアプリケーションがクイックメニューに表示されます。

デフォルトでは、「お気に入り」モードで表示されます。また、すべてのアプリケーションがお気に入りとして設定されています。

表示モードを切り替える場合は、クイックメニューの「すべてのアプリケーションを表示」または「お気に入りを表示」をクリックしてください。

## 表示順の変更

クイックメニューに表示されるアプリケーションの表示順を変更できます。  
変更する方法は、以下のとおりです。

1. クイックメニューから、をクリックします。

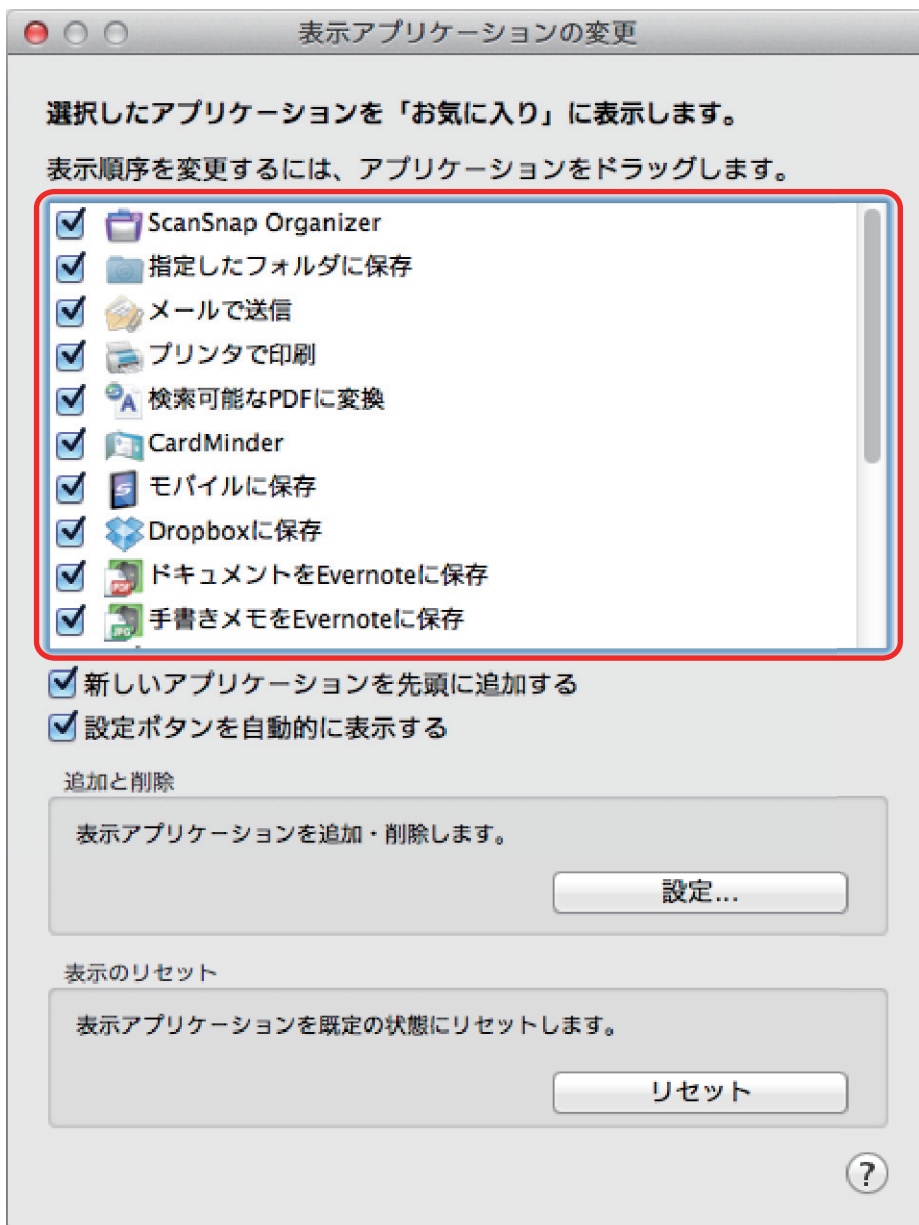


⇒ 「表示アプリケーションの変更」画面が表示されます。

2. クイックメニューに表示されるアプリケーションの表示順を設定します。


「表示アプリケーションの変更」画面に表示されているアプリケーションの表示順で、クイックメニューに表示されます。

表示順を変更したいアプリケーションをドラッグしてアプリケーションの表示位置を変更します。



クイックメニューおよび「表示アプリケーションの変更」画面のアプリケーションの一覧に表示されるアプリケーションの表示順は、以下のように対応します。



3. 画面左上の  ボタンをクリックして「表示アプリケーションの変更」画面を閉じます。

⇒ クイックメニューに表示されるアプリケーションの表示順が変更されます。

## お気に入りアプリケーションへの追加

よく使うアプリケーションをお気に入りとして設定しておけば、クイックメニューから素早く選択できるようになります。

設定方法は、以下のとおりです。

1. クイックメニューで、「すべてのアプリケーションを表示」をクリックします。  
⇒ クイックメニューが「すべてのアプリケーション」モードに切り替わります。
2. お気に入りに設定したいアプリケーションを、キーボードの「control」キーを押しながらクリックして、表示されたメニューから「お気に入りに追加」をクリックします。  
⇒ お気に入りとして設定されます。  
「お気に入りに追加」の先頭にチェックが付き、アプリケーションのアイコンの背景に星が表示されます。

### ヒント


- デフォルトでは、すべてのアプリケーションがお気に入りとして設定されています。お気に入りの設定を解除したい場合は、「お気に入りに追加」のチェックを外してください。
- 「表示アプリケーションの変更」画面でも、お気に入りアプリケーションを設定できます。


## 連携するアプリケーションの設定変更

連携するアプリケーションによっては、アプリケーション固有の設定ができたり、連携するアプリケーション側で設定した内容が有効になったりするものがあります。

連携するアプリケーションの設定がどこでできるかを説明します。

### クイックメニューで変更する場合

アプリケーションのアイコンにマウスを位置づけると表示される  をクリックします。

設定を変更できないアプリケーションでは、 は表示されません。

### ScanSnap 設定画面で変更する場合

ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブで、連携するアプリケーションを選択し、[アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。設定を変更できないアプリケーションでは、[アプリケーションの設定] ボタンをクリックできません。

各アプリケーションで設定できる項目については、ScanSnap Manager のヘルプまたは各アプリケーションのマニュアルを参照してください。



## 連携する任意のアプリケーションの管理

クイックメニューおよび ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」ポップアップメニューに追加する、任意のアプリケーションを追加、変更、および削除できます。

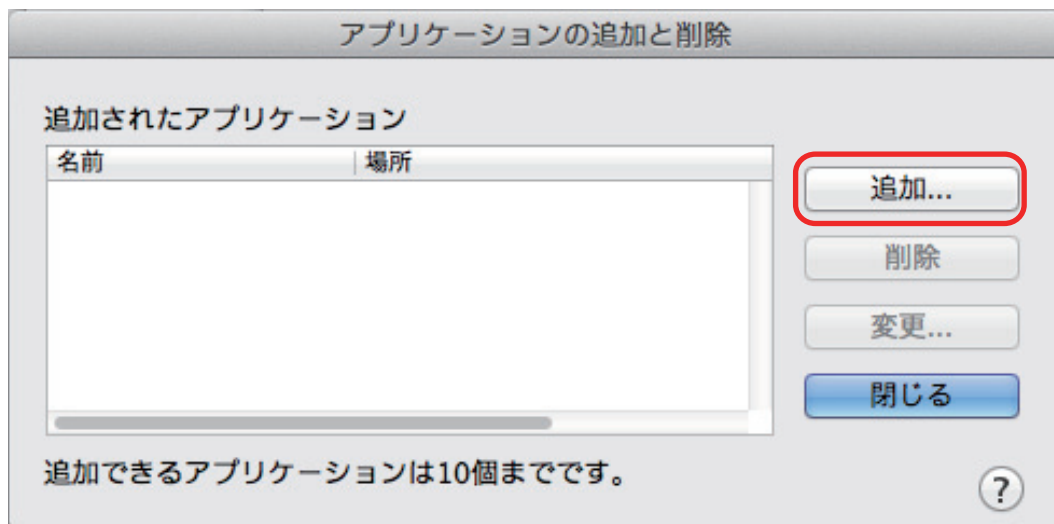
- 「アプリケーションを追加する」(142 ページ)
- 「アプリケーションの設定を変更する」(146 ページ)
- 「アプリケーションを削除する」(148 ページ)

## アプリケーションを追加する

任意のアプリケーションを追加する方法について説明します。

任意のアプリケーションは、最大 10 個まで登録できます。

1. **ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。**  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. **「アプリ選択」タブで、[アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。**  
⇒ 「表示アプリケーションの変更」画面が表示されます。
3. **[設定] ボタンをクリックします。**  
⇒ 「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。
4. **[追加] ボタンをクリックします。**



⇒ 「追加アプリケーションの設定」画面が表示されます。

5. **[参照] ボタンをクリックします。**

追加アプリケーションの設定

アプリケーションの場所：  
[ ] 参照...

アプリケーションの表示名：  
新しいアプリケーション

説明：  
[ ]

連携可能なファイル形式：  
 PDF (\*.pdf) テスト  
 JPEG (\*.jpg) テスト

? キャンセル OK

⇒ 追加するアプリケーションを選択する画面が表示されます。

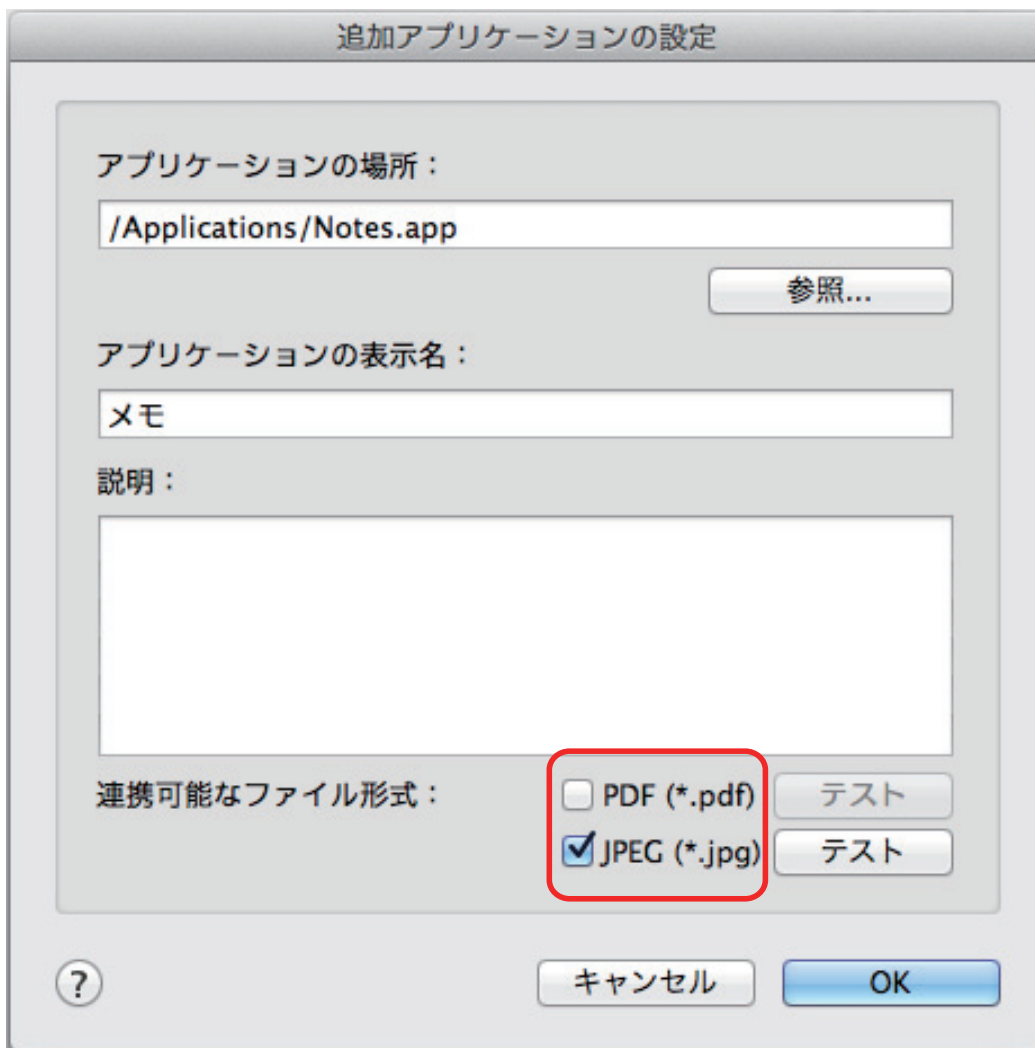
**6. 追加するアプリケーションを選択し、[選択] ボタンをクリックします。**

⇒ 「追加アプリケーションの設定」画面の「アプリケーションの場所」にアプリケーションの格納先が表示されます。

**7. 以下を入力します。**

- アプリケーションの表示名
- 説明

**8. 「連携可能なファイル形式」で連携したいファイル形式のチェックボックスにチェックを付けます。**



#### ヒント

必要に応じて、追加するアプリケーションがファイル形式に対応しているか確認してください。対応しているか確認する方法は、以下のとおりです。

1. チェックボックスの横にある [テスト] ボタンをクリックします。  
⇒ 確認メッセージが表示されます。
2. [OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「ファイルを選択してください」画面が表示されます。
3. 連携したいファイルと同じ形式のファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックします。  
⇒ 追加するアプリケーションが、ファイル形式に対応している場合は、選択したファイルが開きます。選択したファイルが開かない場合、ファイル形式を変更するか、アプリケーションを変更してください。

#### 9. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。

⇒ 「アプリケーションの追加と削除」画面に、アプリケーションが追加されます。

#### 10. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

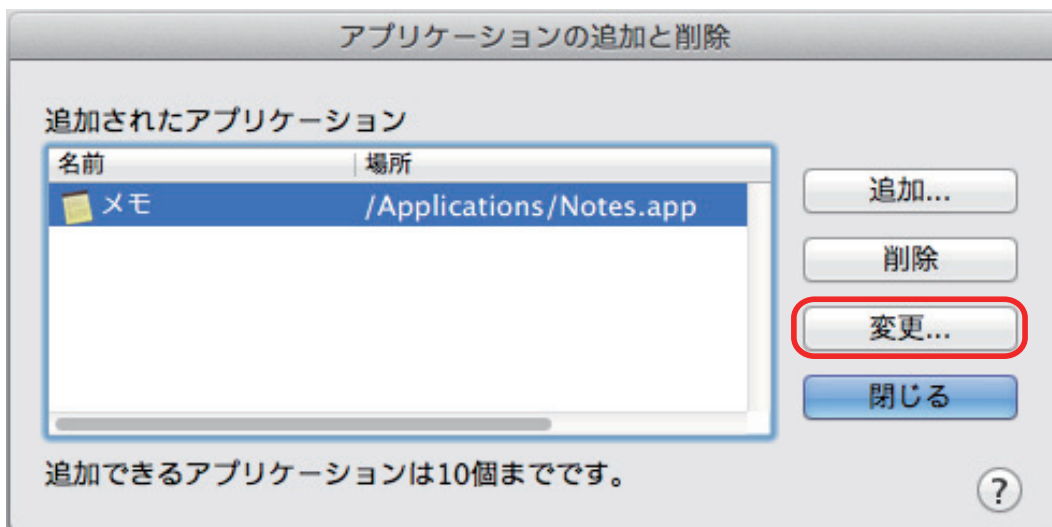
⇒ 「アプリケーションの選択」ポップアップメニューに、アプリケーションの名前が追加されます。

## ヒント

ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている場合は、「アプリ選択」タブで [追加と削除] ボタンをクリックすると、「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。

## アプリケーションの設定を変更する

1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. 「アプリ選択」タブで、[アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。  
⇒ 「表示アプリケーションの変更」画面が表示されます。
3. [設定] ボタンをクリックします。  
⇒ 「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。
4. 変更するアプリケーションを選択して、[変更] ボタンをクリックします。



⇒ 「追加アプリケーションの設定」画面が表示されます。

5. 以下の設定を変更します。
  - アプリケーションの場所
  - アプリケーションの表示名
  - 説明
  - 連携可能なファイル形式
6. 変更が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「アプリケーションの追加と削除」画面が表示され、アプリケーションが変更されます。
7. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

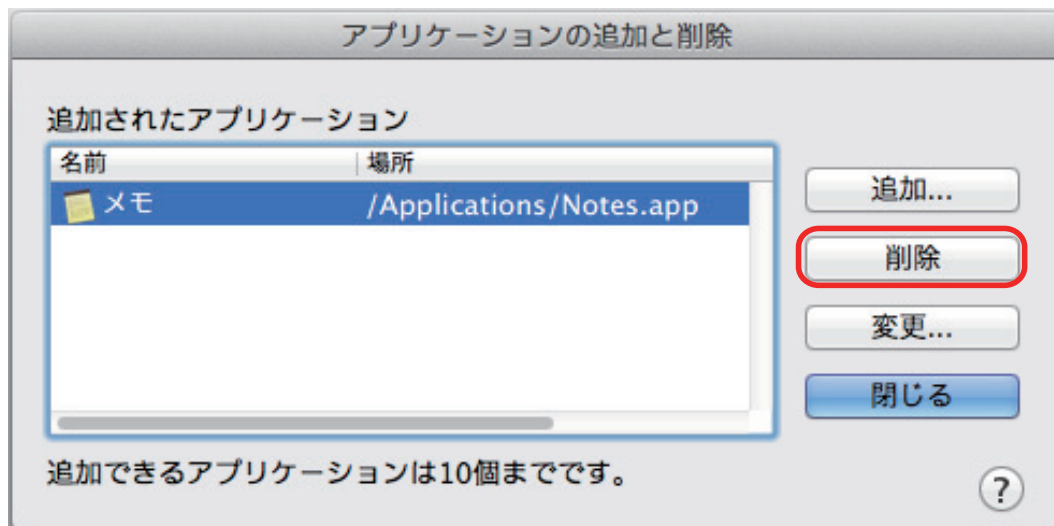
## ヒント

ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている場合は、「アプリ選択」タブで [追加と削除] ボタンをクリックすると、「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。

## アプリケーションを削除する

任意のアプリケーションを削除する方法について説明します。

1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. 「アプリ選択」タブで、[アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。  
⇒ 「表示アプリケーションの変更」画面が表示されます。
3. [設定] ボタンをクリックします。  
⇒ 「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。
4. 変更するアプリケーションを選択して、[削除] ボタンをクリックします。



⇒ 確認メッセージが表示されます。

5. メッセージを確認して、[はい] ボタンをクリックします。  
⇒ 「アプリケーションの追加と削除」画面から、アプリケーションが削除されます。
6. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。  
⇒ 「アプリケーションの選択」およびクイックメニューから、アプリケーションが削除されます。

### ヒント

ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている場合は、「アプリ選択」タブで [追加と削除] ボタンをクリックすると、「アプリケーションの追加と削除」画面が表示されます。



## カスタム原稿サイズの管理

任意の原稿サイズを、カスタム原稿として管理（追加 / 変更 / 削除）できます。

カスタム原稿サイズは、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブの「原稿サイズの選択」に登録できます。

- 「原稿サイズを追加する」(150 ページ)
- 「原稿サイズの設定を変更する」(152 ページ)
- 「原稿サイズを削除する」(154 ページ)

## 原稿サイズを追加する

カスタム原稿サイズを追加する方法について説明します。

カスタム原稿サイズは、最大 10 個まで登録できます。


**1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。**

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

**2. ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、[カスタマイズ] ボタンをクリックします。**

⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示されます。

**3. [追加] ボタンをクリックします。**



⇒ 「追加カスタム原稿の設定」画面が表示されます。

**4. 以下を入力します。**

- 幅
- 長さ
- カスタム原稿の表示名

追加カスタム原稿の設定

幅 長さ

297.0 × 210.0  mm  インチ

幅： 25.4 - 432 mm (1 - 17 インチ)  
長さ： 25.4 - 300 mm (1 - 11.81 インチ)

カスタム原稿の表示名：  
新しいカスタム原稿

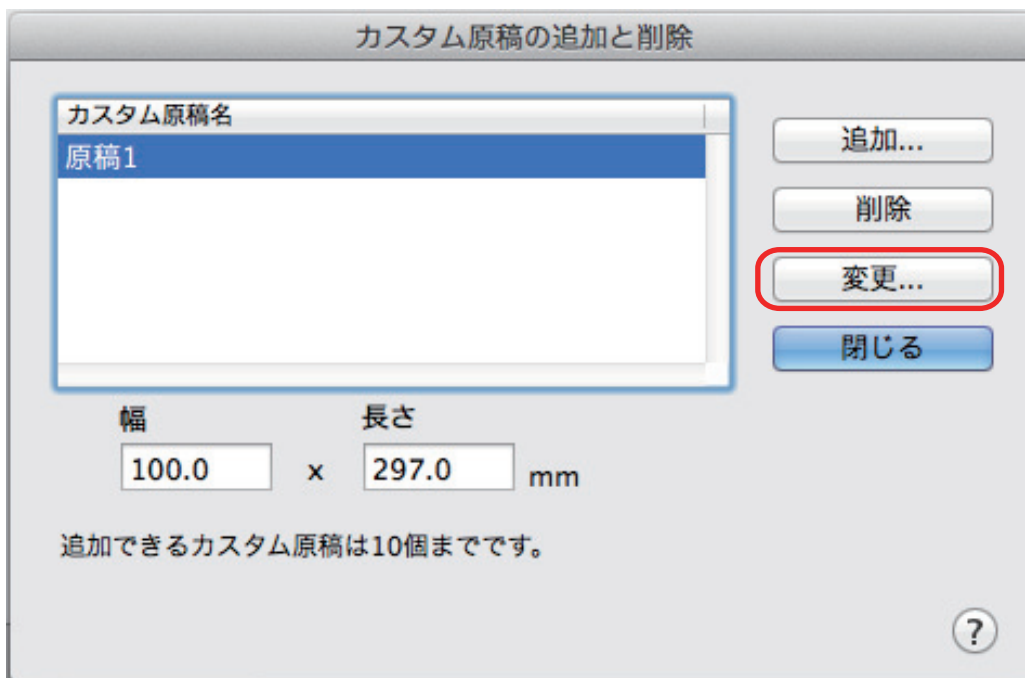
? キャンセル OK

5. [OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面に追加したカスタム原稿名が表示されます。
6. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。  
⇒ 「原稿サイズの選択」にカスタム原稿名が追加されます。

## 原稿サイズの設定を変更する

カスタム原稿サイズの設定を変更する方法について説明します。

1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、[カスタマイズ] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示されます。
3. [変更] ボタンをクリックします。



⇒ 「追加カスタム原稿の設定」画面が表示されます。

4. 以下を変更します。
  - 幅
  - 長さ
  - カスタム原稿の表示名

追加カスタム原稿の設定

幅 長さ

100.0 × 297.0  mm  インチ

幅：25.4 - 432 mm (1 - 17 インチ)  
長さ：25.4 - 300 mm (1 - 11.81 インチ)

カスタム原稿の表示名：

原稿1

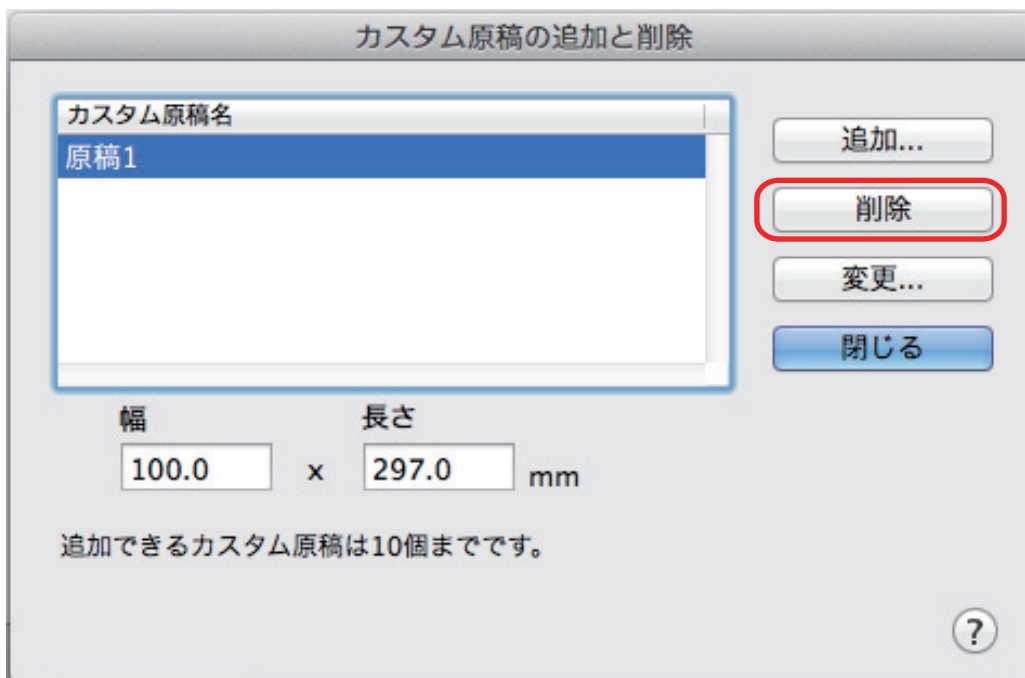
? キャンセル OK

5. [OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面に追加したカスタム原稿名が表示されます。
6. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

## 原稿サイズを削除する

カスタム原稿サイズを削除する方法について説明します。

1. ScanSnap Manager のメニューから「設定」を選択します。  
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。
2. ScanSnap 設定画面の「原稿」タブで、[カスタマイズ] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示されます。
3. [削除] ボタンをクリックします。



⇒ 確認メッセージが表示されます。

4. メッセージを確認して、[はい] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面から、カスタム原稿名が削除されます。
5. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。  
⇒ 「原稿サイズの選択」から、カスタム原稿名が削除されます。

## アプリケーションの自動連携

自動連携できるアプリケーションを起動した状態で原稿を読み取ると、クイックメニューの使用および設定した読み取り条件に関係なく、該当アプリケーションに自動的に連携されます。

自動連携できるアプリケーションおよび原稿読み取り後の動作は、以下のとおりです。

- ScanSnap Organizer  
読み取った原稿のイメージデータが、ScanSnap Organizer で表示されます。
- CardMinder  
読み取った名刺のイメージデータが、CardMinder で表示されます。
- モバイルに保存 (\*1)  
読み取った原稿のイメージデータが、モバイル機器に送信されます。

### 重要

「モバイルに保存」と自動連携する場合は、事前にモバイル機器をコンピュータに接続する必要があります。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

\*1: アクティブ状態のときだけ自動連携します。

## ScanSnap を 2 台接続した場合 (SV600)

ScanSnap を 2 台接続した場合について説明します。

### 接続できる ScanSnap

1 台のコンピュータに、SV600 とそのほかの ScanSnap を接続して使用できます。

SV600 と同時にコンピュータに接続して使用できる ScanSnap は、以下のとおりです。

- iX500
- iX100
- S1500
- S1500M
- S1300i
- S1300
- S1100
- S300M

### ScanSnap ごとの設定変更

1 台のコンピュータに、SV600 とそのほかの ScanSnap を接続している場合は、以下の画面で ScanSnap ごとに読み取り条件を変更したり、読み取り設定を管理したりできます。

- ScanSnap 設定画面

「装置の選択」で機種名を選択してから、ScanSnap ごとに読み取り条件を変更します。



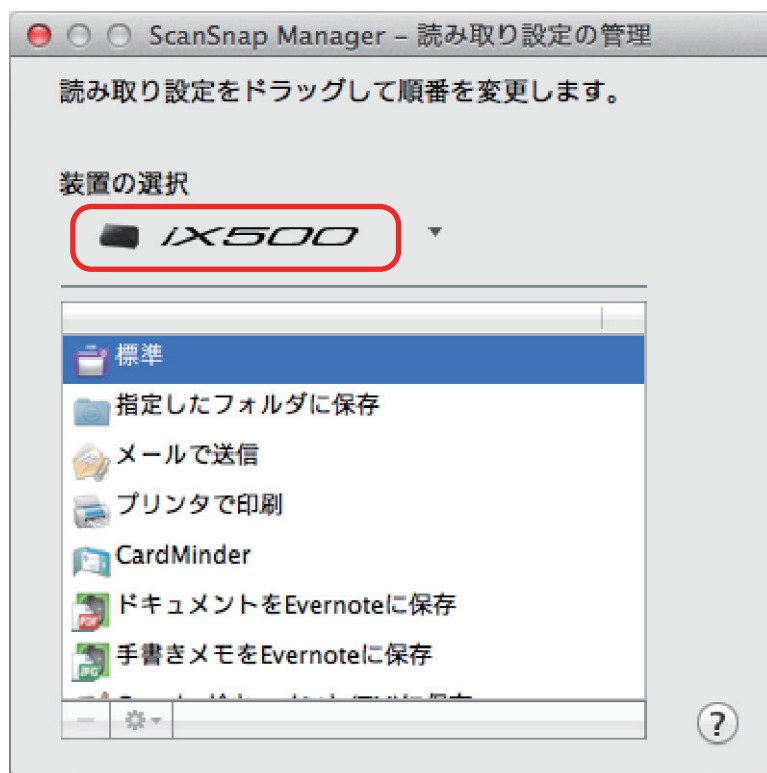
読み取り条件の変更方法の詳細は、「[読み取り条件の設定方法](#)」(132 ページ)を参照してください。

- 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面

読み取り設定を ScanSnap ごとに管理します。

「装置の選択」で機種名を選択してから操作してください。





詳細は、「読み取り設定の管理」(60 ページ)を参照してください。

## ScanSnap を無線 LAN に接続して使用する場合 (iX500 / iX100)

ScanSnap Manager をインストールしたコンピュータから、iX500 または iX100 に無線 LAN で接続して原稿を読み取れます。

本機能を使用するには、無線 LAN が使用できる環境が必要です。

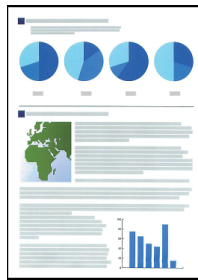
詳細は、かんたんガイドを参照してください。

# ScanSnap Organizer を使う

ScanSnap Organizer は、ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を一覧表示して、整理および管理するためのアプリケーションです。

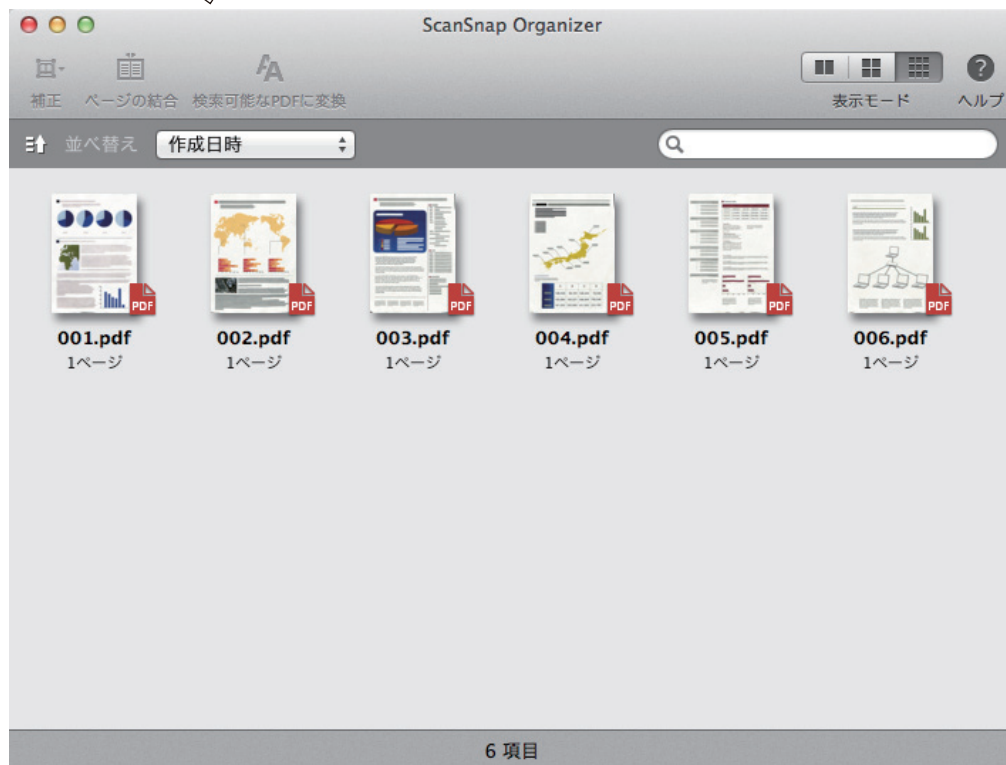
目的別にフォルダーを作成して、ファイルを整理できます。

複数ページの PDF ファイルは、関連付けされているアプリケーションで開いてイメージデータを確認できます。



ScanSnapで原稿を読み取る

メイン画面

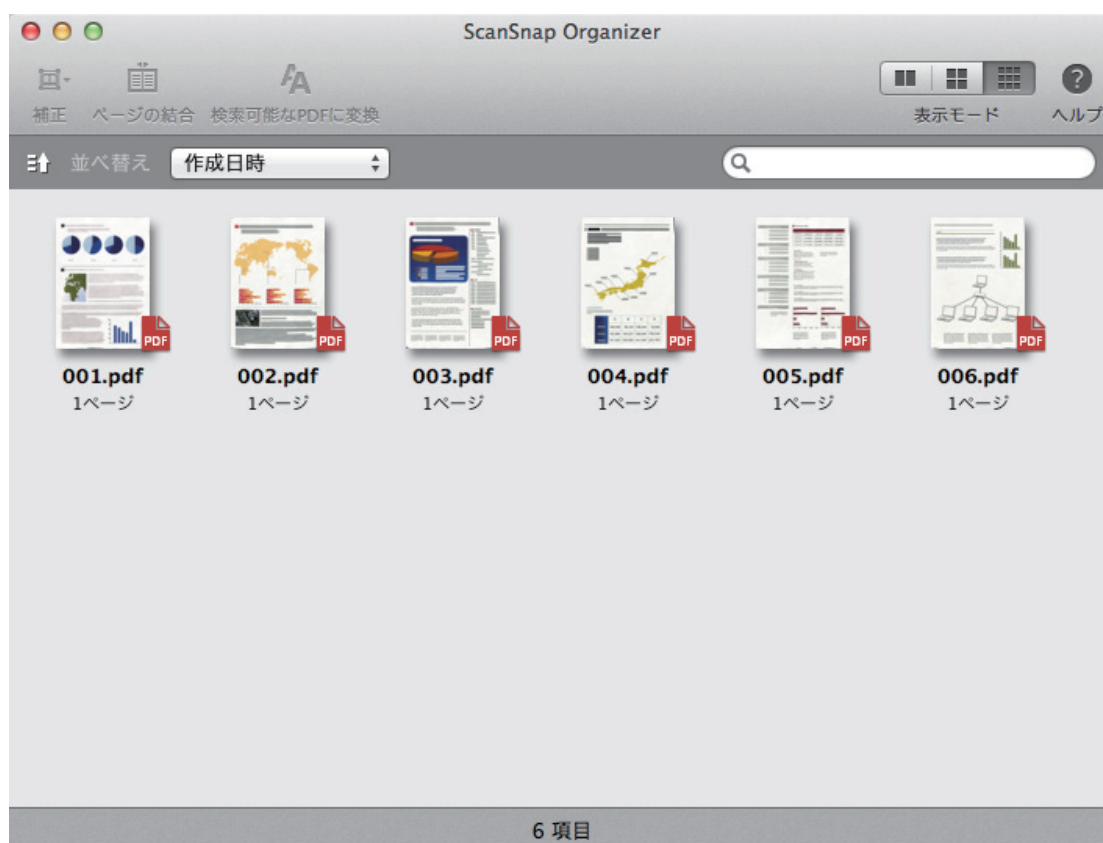


- 「基本的な操作手順」(160 ページ)
- 「ファイルを管理する」(161 ページ)
- 「ファイルを編集する (SV600)」(162 ページ)

## 基本的な操作手順

ScanSnap Organizer の基本的な操作の流れを説明します。

1. Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap Organizer」→「ScanSnap Organizer」をダブルクリックすると、ScanSnap Organizer が起動されます。



2. ScanSnap で原稿を読み取ります。  
⇒ ScanSnap Organizer に、読み取ったイメージデータが一覧表示されます。

# ファイルを管理する

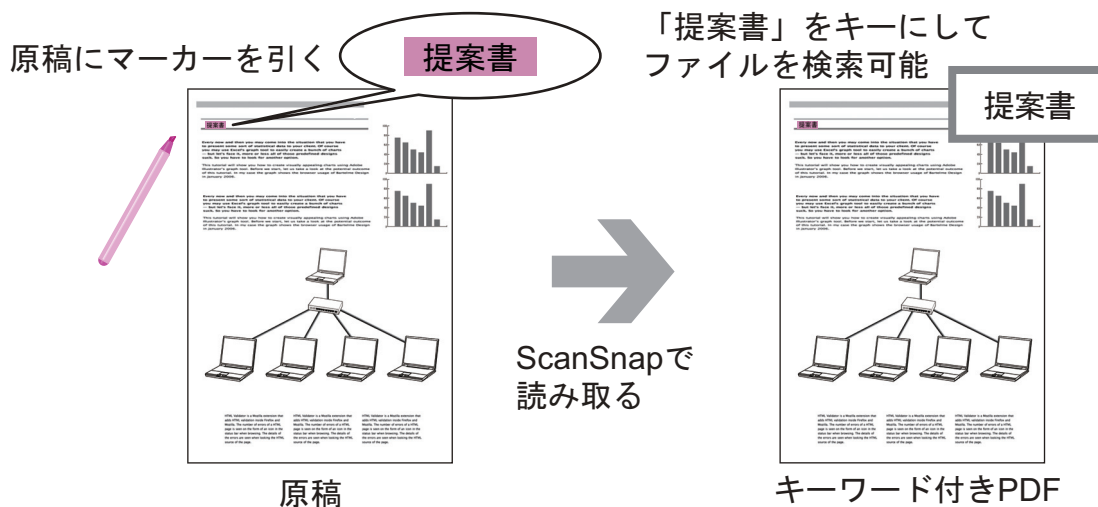
操作手順の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

## マーカーが引かれている部分の文字列をキーワードとして設定する

キーワード設定機能を使用すると、PDF ファイルにキーワードを設定できます。

キーワードは、PDF ファイルの検索に利用できます。

マーカーを引いた白黒原稿を ScanSnap で読み取ると、マーカー部分の文字列が PDF ファイルのキーワードに設定されます。



## ページ内の文字列を認識して埋め込む

ScanSnap で読み取った PDF ファイルに文字認識（OCR 処理）をかけて、文字列をページに埋め込むと、その文字列で PDF ファイルを検索できます。

OCR処理をして、

「提案書」を文字情報として認識させる



## ファイルを検索する

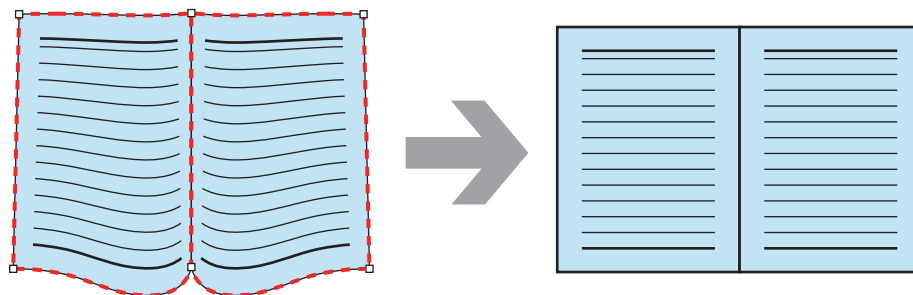
ScanSnap Organizer で管理しているファイルを検索できます。

## ファイルを編集する (SV600)

操作手順の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

### 読み取った本のゆがみを補正する

ScanSnap Organizer から補正ビューアを起動すると、読み取った本の、イメージデータのゆがみを補正できます。



そのほかの補正機能については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

## ファイルを活用する

操作手順の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

### ファイルをほかのアプリケーションと連携する

ファイルをいろいろなアプリケーションで利用できます。

### ファイルをメールに添付する

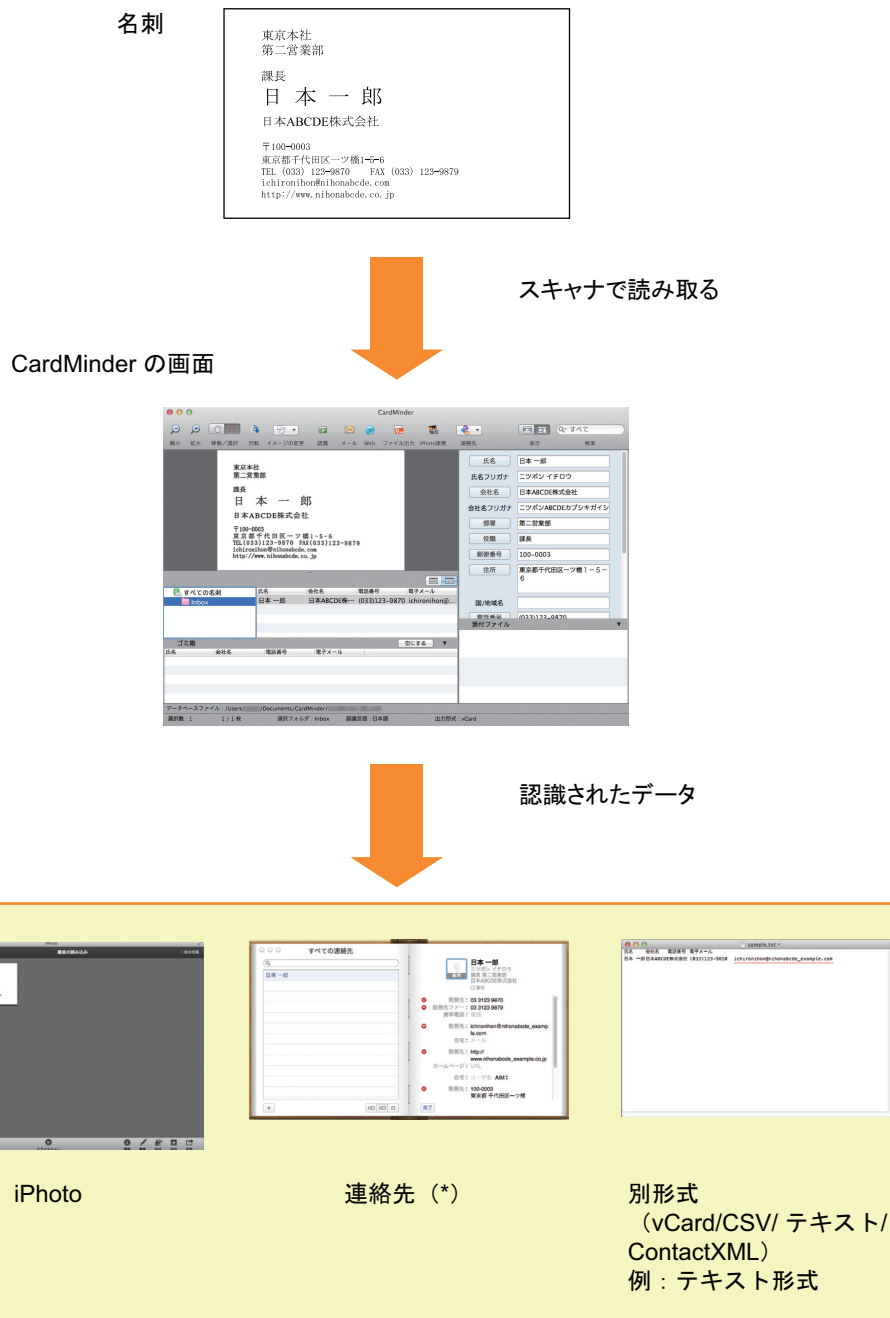
ファイルをメールに添付して送信できます。

# CardMinder を使う

CardMinder は、ScanSnap で読み取った名刺のイメージデータを表示して、整理および管理するためのアプリケーションです。

大量の名刺を効率よく電子化し、名刺データの検索や名刺から顧客情報のデータベースを効率よく作成できます。OCR（Optical Character Recognition：光学式文字認識）を利用して名刺の文字を認識し、その認識データを PIM（Personal Information Manager：個人情報管理アプリケーション）と共有できます。

また、ほかのアプリケーションから、素早く名刺データを検索できます。



\*：OS X v10.7 以前の環境では、「アドレスブック」です。

- 「基本的な操作手順」(166 ページ)



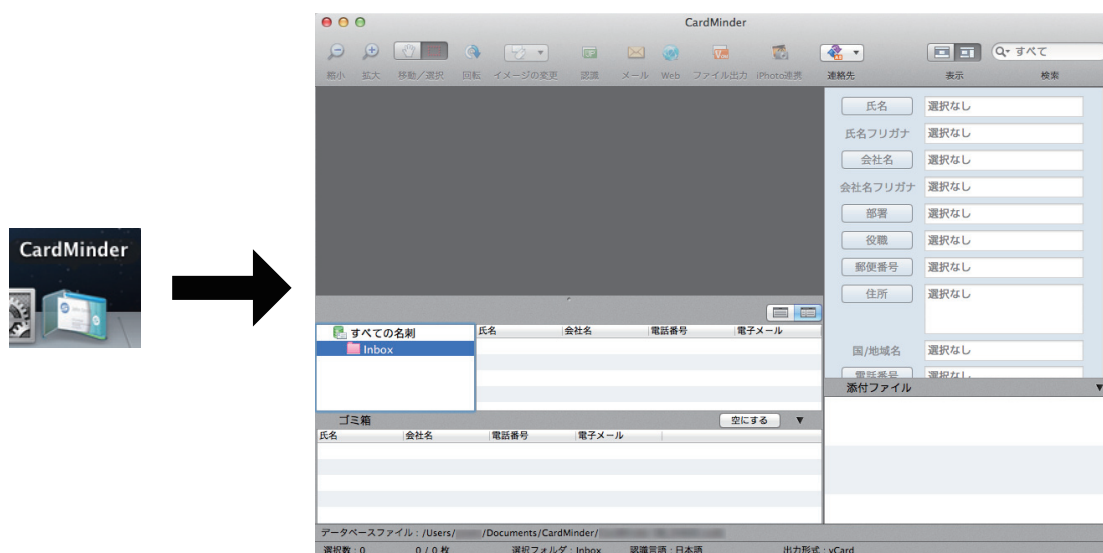
- 「名刺データをほかのアプリケーションと連携する」(169 ページ)
- 「名刺データを検索する」(170 ページ)
- 「名刺データにファイルを添付する」(173 ページ)

# 基本的な操作手順

CardMinder の基本的な操作の流れを説明します。

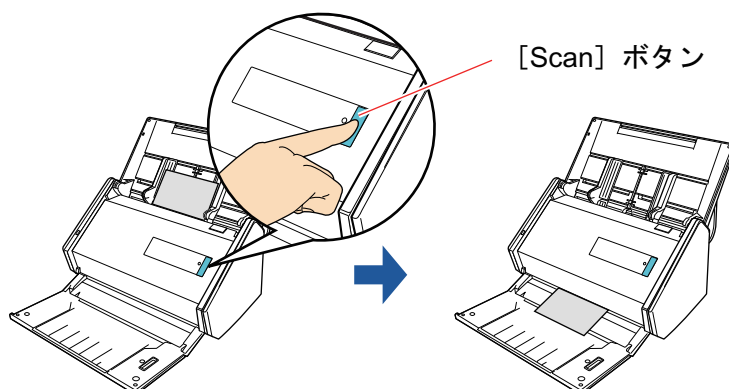
## 1. CardMinder を起動します。

Dock の「CardMinder」をクリックすると、CardMinder が起動されます。



## 2. 名刺を ScanSnap で読み取ります。

ScanSnap に名刺をセットし、[Scan] ボタンを押すと、名刺の読み取りが開始されます。



読み取りが終わると、名刺に印刷されている氏名、会社名、住所などの文字情報が自動的に文字として認識され、名刺データ編集ビューに表示されます。

読み取った名刺のイメージデータが名刺イメージビューに表示されます。

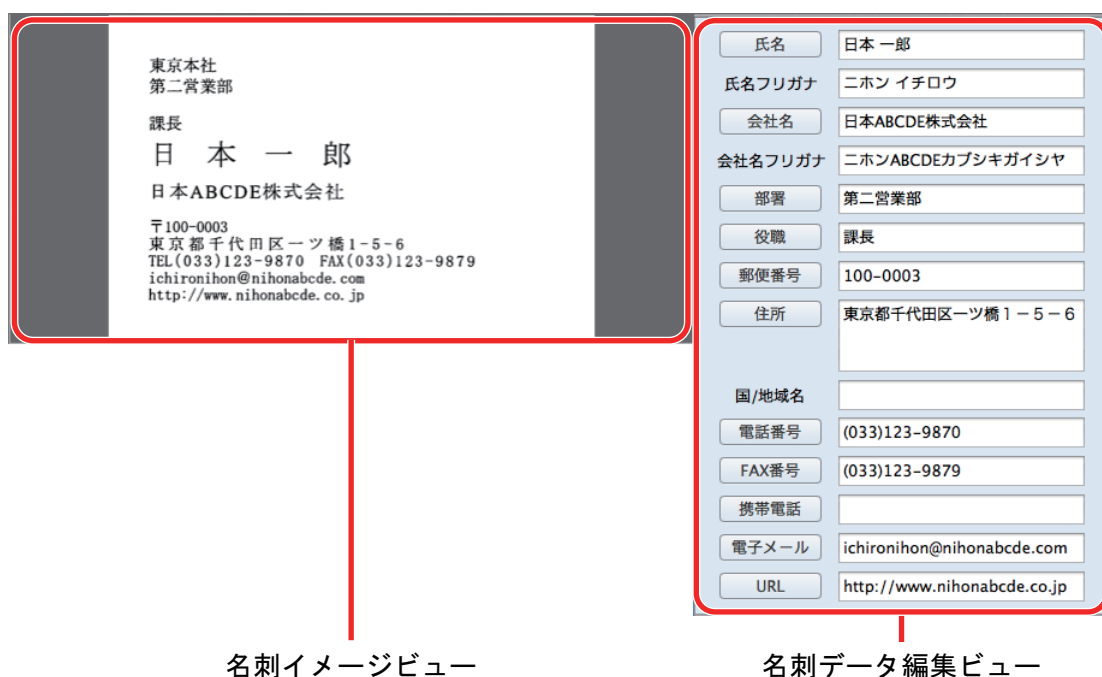
### 重要

以下の言語で認識する場合は、お使いのコンピュータに ScanSnap Manager がインストールされている必要があります。

- 中国語（簡体字）
- 中国語（繁体字）
- 韓国語

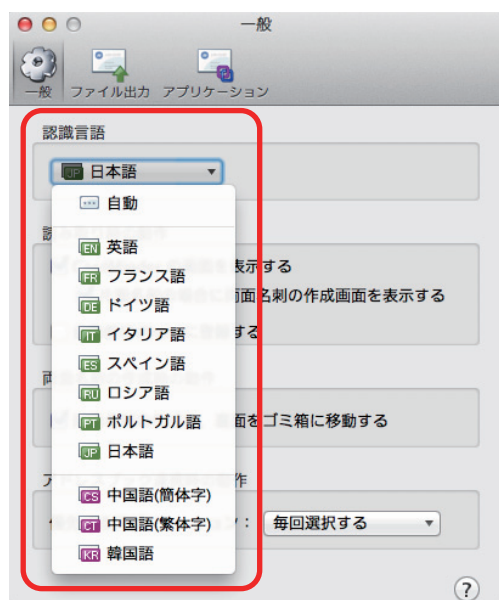
## 3. 名刺データを確認します。

名刺イメージの表裏が間違っていないかや、名刺イメージ上の文字が名刺データ編集ビューに正しく入力されているかどうかを確認します。



#### 4. 認識する言語が異なった場合、以下の手順で再認識します。

1. 「CardMinder」メニュー→「環境設定」を選択します。  
⇒ 「一般」画面が表示されます。
2. 「認識言語」で認識する文字列の言語を選択します。



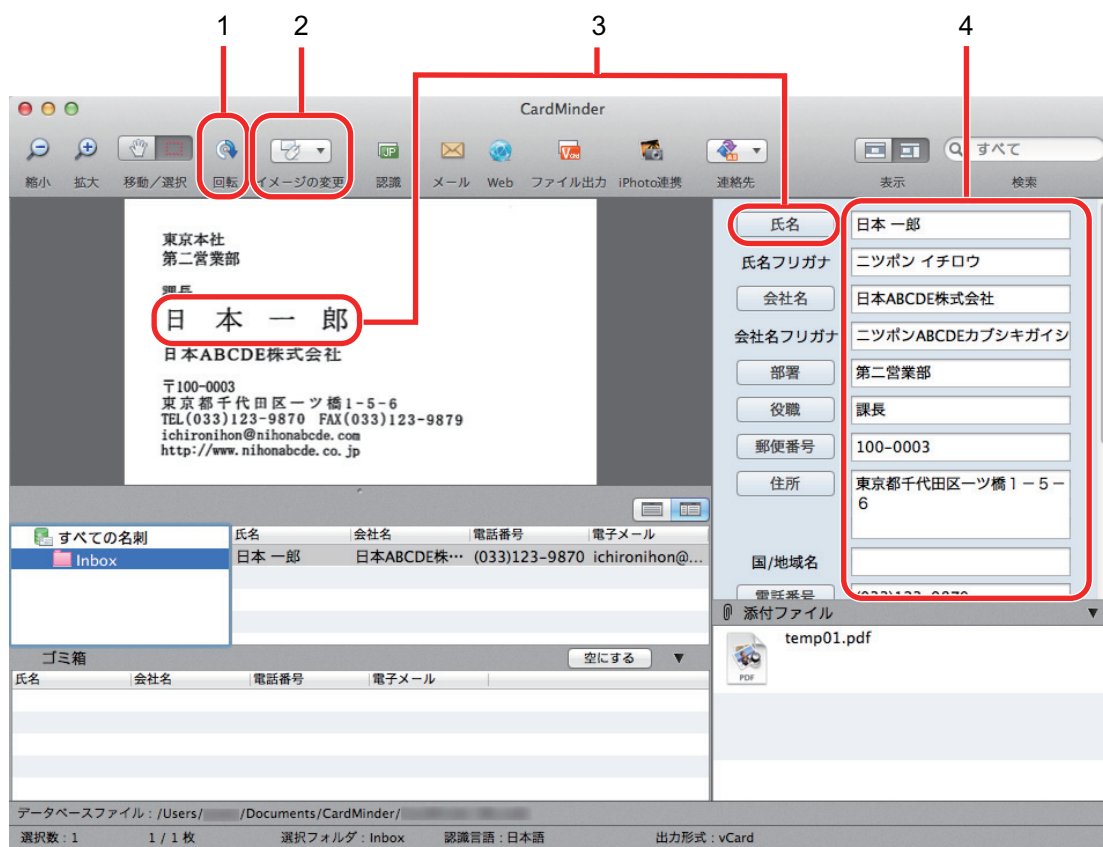
⇒ 認識言語が切り替わります。

3. 「一般」画面を閉じます。
4. ツールバーの「認識」ボタンを再度クリックします。  
⇒ 選択した言語で名刺データの文字列が認識されます。

## 5. 必要に応じて、名刺データを修正します。

以下のような修正ができます。詳細は、CardMinder のヘルプを参照してください。

- 範囲選択した文字列の再認識
- 名刺データ編集ビューでの直接入力
- 名刺イメージの向き修正や表裏面の入れ替え



番号	説明
1	[回転] ボタンから、名刺イメージの回転ができます。
2	[イメージの変更] ボタンから、名刺イメージの表裏面の入れ替えや両面名刺の作成、裏面の削除ができます。
3	名刺イメージの文字列を範囲選択して、名刺データ編集ビューで該当する項目のボタンをクリックすると、範囲選択した文字列が再認識できます。
4	名刺データ編集ビューの各入力欄で直接修正できます。

## 6. CardMinder を終了します。

「CardMinder」メニュー→「CardMinder を終了」をクリックして、CardMinder を終了します。

## 名刺データをほかのアプリケーションと連携する

ツールバーにある以下のボタンをクリックすることで、名刺データをいろいろなアプリケーションで利用できます。

ここでは、ツールバーのカスタマイズで [アプリケーション] ボタンを表示させたツールバーを例に説明します。



番号	項目	説明
1	メールを送信する	名刺データの「電子メール」のメールアドレスをあて先に設定して、メールソフトを起動します。
2	WEB で検索する	名刺データの「URL」を、Web ブラウザで検索します。
3	名刺データをほかの形式で出力する	名刺データを、vCard、CSV、テキスト、ContactXML 形式で出力できます。
4	ほかのアプリケーションと連携する	iPhoto、連絡先 (*）、Salesforce CRM などのアプリケーションと連携して名刺データをほかのアプリケーションで利用できます。 * : OS X v10.7 以前の環境では、「アドレスブック」です。

詳細な操作手順は、CardMinder のヘルプを参照してください。

## 名刺データを検索する

氏名、氏名フリガナ、会社名、会社名フリガナなどから名刺データを検索できます。

- 「CardMinder の簡易検索ツールバーで検索する」(171 ページ)
- 「キーボードショートカットで検索する」(172 ページ)

## CardMinder の簡易検索ツールバーで検索する

CardMinder の簡易検索ツールバーで検索する方法を説明します。

### 検索（簡易検索ツールバー）



簡易検索ツールバーに「氏名」、「氏名フリガナ」、「会社名」、「会社名フリガナ」などの検索文字列を入力して、名刺データを検索します。

検索結果は、名刺データ一覧ビューに表示されます。

## キーボードショートカットで検索する

CardMinder を起動していない状態でも、ほかのアプリケーション（テキストエディットなど）上の文字列を選択して、名刺データを検索できます。

1. 検索したい任意の文字列をマウスでドラッグして選択します。
2. キーボードで「command ⌘」キー + 「shift」キー + 「&」キーを同時に押します。
  - ⇒ 名刺データ編集ビューが非表示の状態では、CardMinder が起動し、検索が実行されます。検索条件に該当する名刺データが名刺データ一覧ビューに表示されます。

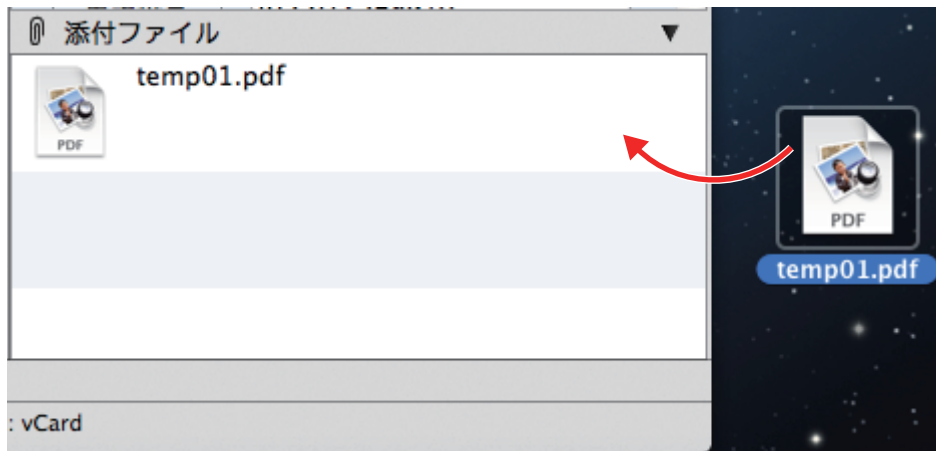
### ヒント

- お使いのキーボードによっては、「shift」キーを押す必要がない場合があります。
- キーボードショートカットが効かない場合、「システム環境設定」→「キーボード」→「キーボードショートカット」タブの「サービス」で「選択したテキストで検索」のショートカットキーを確認し、使用するショートカットキーに変更してください。



## 名刺データにファイルを添付する

名刺データに関連のあるファイルをドラッグ&ドロップで簡単に添付できます。



# ScanSnap オンラインアップデート

ScanSnap に関連するソフトウェアの、最新のアップデートプログラムは、サーバに公開され、無償で更新（アップデート）できます。これをオンラインアップデートといいます。

安全性や操作性、機能の向上を図るために、最新のアップデートプログラムを適用することを推奨します。

アップデートができるソフトウェアは、以下を参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/online-setup-help.html>

ScanSnap オンラインアップデートが、サーバを定期的に確認します。

サーバに最新のアップデートプログラムが公開されている場合、アップデート一覧画面が表示されます。

表示される画面の指示に従ってプログラムのアップデートを行ってください。

詳細は、ScanSnap オンラインアップデートのヘルプを参照してください。

ScanSnap Manager からも、手動で最新のアップデートプログラムがサーバに公開されているかを確認し、アップデートできます。

## 1. ScanSnap Manager のメニューから「ヘルプ」→「オンラインアップデート」をクリックします。

⇒ ScanSnap オンラインアップデートが、最新のアップデートプログラムが公開されているかを確認します。画面の指示に従ってプログラムをアップデートしてください。

詳細は、ScanSnap オンラインアップデートのヘルプを参照してください。

### 重要

- アップデートするには、インターネットを使用できる環境が必要です。
- 管理者権限を持つユーザーでログインしてください。

### ヒント

ScanSnap Manager のアップデート情報は、以下を参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/>